社說

滿洲鹽務行政の重心

鹽價低減の重要性

滿洲國政府の歳入中鹽税收入は、關税收入と共に、財政上の基幹をなすものとして、最も重要視されてゐる。其收入機構は如何なる方法を執るか。又果して幾何の歳入となつて現はれるか。吾人は執政府財政部當局の手腕に信賴して、必ずや良全の實績を擧げ得ることを期待するものであるが、所謂三千萬民衆の生活の最要必需品であるだけに、其關心も甚だ至大である。隨て滿洲國の鹽務行政は、民衆に最も直接せる國務として、最善の方法と統制とを望んで止まないと同時に、從來の缺陥を省察して、今後の處理に缺くる所なきやう、特に注意を喚起せねばならぬ。殊に鹽税收入は四國借款の目的物となつてゐるから其正當なる處理に依りて國際債務の償還を完成すべきことも亦言を俟たぬ。

◇

舊軍閥政權下に於ける鹽務行政は、財政上の收入主義を重點として、高價なる用鹽を民衆に強ひた。一般に支那に於て、鹽價が著しく高く、民衆が非常なる痛苦を感じてゐることは、國際的にも周知の事實である。其收入が借款の財源になつてゐるからでもあるが、同時に各地の附加税が多額に上つて、大に鹽價を高めてゐる。故に鹽務行政の善政は、此極端なる收入主義より轉じて、成るべく安價に供給する方法を執ることである。勿論既に借款の目的物である以上、其償還を確實にするため、用鹽の統制は當然行はるべき事象として、適當なる專賣制度を必要とすることに、異議ある筈はない。要は唯其成るべく安價なるを望むのである。他の諸物品と異なり、人類生存上一日も缺くべからざる生活用品であるから、國際債務の聯關以上に、既往の如き收入主義を執ることは、民衆の生活を安全ならしむる新國家の建國精神よりするも之を避けねばならぬ。

◇

之を既往の機構に就て見るに滿洲に於て鹽を產出する地方は舊遼寧省即ち今の奉天省だけであつて、新國家の版圖から見れば、蒙古地方に多少の岩鹽を產出するけれども、それは論ずるに足らぬ。即ち奉天省は滿洲に於ける鹽の獨占供給地である。舊軍權は奉天にありて、此生產供給の獨占權を把握し、全滿洲用鹽の死命を制して以て搾取の手段となしてゐたのである。勿論斯くの如きは、最も排拒すべき暴政であつて、統制された新滿洲國に固より左樣なことがある筈はない。舊遼寧省は奉天と營口とに鹽務官憲を置き、營口に於て集鹽、鹽運の業務を執り遼寧省は特賣人制度に依りて、之を賣下げてゐたので、所謂商鹽と呼ばれてゐた。又吉黑兩省は長春に推運局を置き、各所に支所及び分倉を設けて、直賣を行つてゐたので、所謂官鹽と呼ばれてゐた。尤も推運局は他に二、三の事例もあり支那中央官憲に屬するものであるが、東北に於ては吉黑兩省推運局の收入も、同じく舊奉天軍閥の實際收入となつてゐた。而して四國借款の監視役なる稽核處は、營口及び長春推運局にも存在し、鹽の供給に應ずる税收入に應じて規定の債務額を中國銀行支店に收納し、順次償還を行ふ方法を執つてゐた。其借款償額は、概れ税收入の三分の一で、殘る三分の二の税收入は、舊政權の歳入となり、軍費濫用の亂暴なる財政に貢獻してゐたのである。

◇

新國家に於ては、軍費の寡少に依りて、歳出は少からず緊縮される筈であるから、隨つて鹽税も輕きを望むことが出來る。從來の概算に於て一般用鹽一擔六圓の課税で、内二圓が借款に充てられてゐた割合であるから殘る四圓は全然地方的の歳入となつてゐた。今東北の住民を三千萬人として、一人一年二十斤の鹽を消費する計算に依ると、年額六百萬擔となり、借款充當額を除いて、二千四百萬圓の收入を得ることになる。吾人の觀點に依れば一擔一圓位の輕減は敢て難事にあらずと思はれる。勿論以上の數字は僅に輪廓たるに過ぎず確實といふわけにはいかぬが、兎に角多少の輕減は出來る筈である。而してそれがために間接税のみに依る中央政府の財政を危くする懸念はないやうだ。尚專賣制度は既往の如き商鹽官鹽等の區別を廢し、所謂商鹽となすか又官鹽となすか、之れを一律に取扱ふことを必要とすることも亦多言を要しない

○○○との會見を調査團遂に斷念

後日滿洲領外で行ふ

【ハルビン十八日發】十八日英國總領事館に於ける聯盟調査團の會議の結果探聞するに問題の○○○代表の來哈も目下の情勢では不可能であり聯盟代表も呼海鐵道兵匪跳梁のため旅行不能の狀態にありまた○○○の代表には既に北平で會見して居り**從つて○○○との會見は後日滿洲國家版圖外で行ふと云ふに大體意見一致し調査團は○○○との會見を斷念し滿洲國家の主權を侵害しない事となつた**事は調査團が滿洲國家の認識を一層深めた譯である

白系露人と連絡し勞農の感情を傷く

顧維鈞の政治的活動

【ハルビン特電十八日發】聯盟調査團が馬占山との會見を要求した一事は、はしなくも重大な物議を醸し、調査團の行動に關して深甚なる注意がそゝがれるに至つたが、調査團が反國家分子に連絡して明らかに政治的策動をなす顧維鈞の行動を放任し、また一方白系ロシア人を頼りに近づけて徒らにソウエートの感情を惡くしてゐる、十七日の如きは朝八時英領事館で凡ばかりの會議を開いた後帝政ロシアの將軍コロコルニコフ、白系露人の領袖ベリンスキーと會見何事か協議し、午後は反ソウエート白系團體代表等と長時間會見したが斯くの如き行動は調査委員の使命を越えた反ソウエーの政治運動として當惑されて[illegible]、ソウエートの善隣關係を保たんとする滿洲國の國是にも反するものであると非難の聲が高い

滿洲國側憤慨

【ハルビン十七日發】聯盟調査團の問題の馬占山との會見要請問題は俄然一大センセーションの渦を捲き起し、右につき滿洲國側では調査團が飽くまで國家建設の大業を破壞せんとする叛逆者等と會見せんとするにおいては止むなく調査團に對する便宜は勿論一行の身邊の安全はその保障の限りでないとの憤激の口吻を漏らして居る

四平街を經由しチチハル乘込み

聯盟調査團の希望

【ハルビン十八日發】聯盟調査團は十八日午前十時より秘密會議を開きチチハル行き問題、馬占山との會見問題を協議し、東鐵西部線不穩のため調査團はハルビンより奉天に引返し四平街經由チチハルに乘込むことになるかも知れぬと

馬占山との會見

調査團强行の方針

【ハルビン十八日發】聯盟調査團は委員二、三名を○○に派遣し問題の馬占山との會見の初志を貫徹する方針だと、調査團の態度强硬である

社告

滿蒙に於ける經濟、產業、貿易等の調査及宣傳廣告に關する事項は左記へ御照會を願ひます

滿洲日報社

關東方面　東京支社　東京市京橋區銀座西六丁目（瀧山ビル）　電話銀座三四七〇番

關西方面（名古屋以西）　大阪支社　大阪市北區梅田新道（太平ビル）　電話局北六一八四番

滿洲の人名地名

キヌカワ生

投書歡迎　中傷はさらず　五十行以內

◇五日の本欄に於ける××生の滿洲國語の創造に就いての意見、先月の某氏の正しき日本語を使へと云ふ論、三月中頃のヨシタテ氏の漢字を基礎とした支那語學習は成績が上らないと云ふ說など最近本欄が滿洲國の文字言葉に就いての論で賑ふ樣になりましたが、この問題がまじめに人の注意を引く樣になつた事は何よりも喜ばしい事です、滿洲國には支那語と區別される一つの標準語を作る事は必要で××生の考への樣に日滿鮮露の各語を取捨按配して一種のエスペラントを作る事も面白い方法だと思ひます。

◇しかし私はその前に何よりも先づ滿洲國の人名地名の稱へ方を統一しなければならないと思ひます、今では歐米滿洲日本各別な稱へ方になつて居る地名があります、奉天はムクデン、フオンテン、ホーテン、大連はダイレン、ターリエン、タイレンと云ふ風に。

◇滿洲國の人名地名は滿洲語音で日本國のものは日本語音で、お互に稱へる樣にしたいものです私達は普通にボーイや子守の名を呼ぶ時はワン（王）シエ（謝）と稱へます、決してオーとかシヤとは呼びません、それは文字を見る前にその發音を聞いて居るからです。

◇歐米人と滿支人と話す時はお互に言つて居る事が通ずるのに、歐米人と日本人、滿支人と日本人が話す時にはお互の人名地名と稱へ方が不統一なためどこの事誰の事を言つてゐるのかわからないのです。

◇新聞社が率先して記事新聞紙面によつてこの間違つた讀み方、非世界的稱へ方を矯正する樣にしたら案外早く統一されると思います、熙治、謝介石と滿洲語音で振り假名して置けば讀者がそれを見覺えて自然に矯正されると思ひます。

お答へ　言はれる趣旨には同感です、しかしこの問題の解され難いのは新聞をみる日本人の讀者が滿洲側の地名人名の滿洲國音を知らないからといふよりも滿洲國のシエチエシーを日本人はシヤカイセキといふものとしてゐるからで、從つて新聞で改めても効果は期待されません、すべての方面にこの氣運の起ることがこれを解決する唯一の途だと思ひます（本社編輯局）

軍縮會議と我代表（3）

ジユネーヴのメトロ、ポールにおける長岡代表と密談する齋藤參與官（長岡大使の部屋にて）

內地の滿蒙熱

在東京　山田武吉

滿洲事變のために日本內地の滿蒙熱は急速度に昇騰した。事變後の滿蒙の變化、推移、狀勢等は毎日の如くニユースによつて全國民の前に明示され、雜誌、著書、講演、演說、ラヂオ放送等も、滿蒙に關する國民の理解力を高めて行くので、小學校の生徒も、勵頭を手にする農民も、潮垂衣を着た[illegible]民も、淺深こそあれ、滿蒙的智識を有つてゐる。日本內地の今日は滿蒙熱のクライマツクス時代であると云つても過言ではない。二年前の冷淡、無理解、無頓着を思ふて感慨の深きを覺える。

滿蒙熱の昇騰と共に滿蒙への移住希望者も殖えて行く。私の處へも當人自身又は手紙でいろくと問合せをするものがある。私はこれに對し（一）農業人としてなら永住土着の決心で行け（二）それと同時に營利觀念を去つて自給自足的生活をなすと云ふ堅い決心を抱いて行け（三）商業人としてなら華商といふ商賣上手の相手のあることを知つて行け（四）それと同時に勤勉力を支那人間に擴張するといふ初一念を立て、不撓不屈に進んで行け（五）勞働者としてなら相當の技能を備へた熟練職工として行け（六）サラリーマンとしてなら能く就職先を調べて見込の付いた上で行け、と云ふやうに大體應答する事にしてゐる。

斯うして滿蒙熱と共に滿蒙移住熱が高まつて來るのは、甚だ喜ぶべき事であるが、私の見る所を以てすれば、滿蒙移住は農業植民に重點を置くべきものと思ふ。滿蒙は原始生產地であり、新國家滿洲は農本主義を廣く中外に聲明した事でもあり、彼の土地商租權問題も自然に解決され樣から、野心家軍閥たる東北政權の使嗾による排日の熾烈であつた昔日とは違ひ、今後は保護、指導、獎勵その宜しきを得ば、滿蒙への農業植民は十分の可能性を有つてゐる。軍部方面でも、拓務省でも、農會でも、滿蒙への農業植民には計畫を廻らしてゐる樣だ。過去の失敗や不成績に拘泥して農業植民を今尚悲觀するのは大間違ひである。

單なる勞働者としての滿蒙移住は、勞賃の極めて安い支那人勞働者たる苦力との關係上、今でも悲觀せざるを得ないが、これについて下の如き意見があるのは注意すべき事だらう。勞働者としての日本人が滿蒙の勞働界に多く入込み得ないのは、これも營利的資本主義の故であるから、滿蒙の更生した今日以後は、資本主義に制約された搾取經濟より計畫統制經濟へ、と移らせ、單なる勞働者としての日本人も成るべく滿蒙に移住せしめよ、と云ふ意見で、これは無產黨ばかりで無く他の有力者方面にも行はれてゐる。

熱し來れる日本內地人の滿蒙移住について、私は更に（一）間違つた自負心や矜持や謬つた優越感を抱く勿れ（二）滿蒙には漢民族たる支那人を初め滿洲民族、蒙古民族、新日本人たる朝鮮人が住まつてゐて、それ等の各民族が新國家滿洲の人格者と共に親く相擁護して行くべき處であるから、內地人たる日本人は、大國民の襟度と態度を以て彼等を親み深く交はり、彼等をして自然に我等に懷しむ樣にせねばならぬ。此點を牢記せよ（三）滿蒙への移住は自己の生活のためのみでなく國策遂行に對する一個の奉公事であるを弁へよ。云々と說いてゐる。一攫千金の妄想を抱かぬ事、投機事業心を夢にも抱いてはならぬ事、これ等も警告する樣うに努めてゐる。

今後の滿蒙には能ふ限り多くの內地人たる日本人を移住せしめねばならぬ。北アメリカ、オーストラリア、ニユージーランド、カナダ、南アフリカ等が亞細亞人の入國移住を拒んでゐる以上日本人は否でも應でも滿蒙大陸に移住するの外ない。野心家軍閥たる東北政權が頑張つてゐた當時は、過度の計畫的排日のため、自由に移住し得た新日本人たる朝鮮人さへも極度に脅迫されたのだから、內地人たる日本人の居住、營業および旅行に不便の多かつたのは當然で、それで二十餘年間も二十萬人以上に及ぶことが出來ず、それも子供を殖やしたので此の程度の人口を維持し得たのであるが、新國家の建設された今後の更生滿蒙には、萬全の策を講じて、日本人を多く移住せしむる事にせねばならぬ。併し[illegible]においてはヤハリ支那人に及ばぬものと思はれねばならぬ。そこで滿蒙移住の內地人たる日本人は質の力で發展するの外ない。質とは智識や資本などに限るべきものではなく寧ろ品位德性に重きを措くべきである。クアンチテーよりもクアリテー、それが滿蒙に移住する內地人たる日本人の必須要件であり、從つて移民選擇の必要を生じ、移住前に注意と警告を與へることが肝要となるわけで、軍部や拓務省の當局でも此點には注意を拂つてゐる樣である。

滿蒙熱の昇騰は勿論喜ぶべき事であるが、我々日本人に熱し易く冷め易いといふ民性的缺點があるから、現在の熱度が何時まで續くかは疑問である。だが現在の熱度は當に沸騰點以上だ。斯くして滿蒙が理解され、滿蒙の大切な事が一般的に解つてくるのは、眞に喜ぶべき事であらねばならぬ。

ハース氏談

【ハルビン十七日發】馬占山との會見問題でハース書記長は記者の質問に對し「本問題につき除は否定も肯定も出來ない」と狼狽して語つた

調査團隨員毆らる

【ハルビン十八日發】聯盟調査團隨員は十七日傅家甸を視察中一支那人のため面部を毆打された、調査團側は秘密にしてゐるが調査團に對するハルビン市民の反感たかまりつゝあり

滿洲建國宣言冊子配布

滿洲國資政局では建國精神を涵養するため大滿洲國建國宣言（口語體）パンフレツト四千部を出版して十六日各地建國宣傳會に配布した、因に資政局に關する研究生の第二回講習は六月上旬より南嶺兵營現在營において行はれる筈で、第一回研究生二十名は講習を受けてゐる、而して第二回研究生は百名である【長春電話】

支那代表部聯盟に虛構電報

【ジユネーヴ十七日發】支那代表部は支那郵政勞働組合及び郵務局從業員組合からの左の如き虛構の陳情電報を聯盟に提出した

日本は我東三省に侵略的政策を執つて滿洲に傀儡政府を樹立してゐる、聯盟はこの不法を阻止して正義を擁護されたい

大滿洲國展入場者三十三萬

五日目も大入滿員

【東京特電十八日發】帝都の呼びものとなつてゐる大滿洲國展は連日大入り滿員にして五日目の十八日は六萬五千人に達した、第一日よりの入場者合計三十三萬一千人に及んだ、十八日は陸海軍將校の奧さん連や下町の娘さん達が多く何れも滿洲國の實體や馬賊の武器滿洲人の食物、風俗、新舊紙幣などを珍らしさうに見てゐた、午後一時よりは六階談話室に白楊婦人會を開き田丸靜夫氏の挨拶あり、秋山事業部長の滿洲の現狀に關する時餘の講演あり、終つて白木屋山田專務の展覽會に對する所感あり數百の會衆滿足して三時散會したなほ廣島陶より還送の關東廳出品は今日到着陳列された

遣外艦隊の補充兵來る

十八日入港のうらる丸で吳海兵團兵六十名が特務少尉新岡見治郎氏に引率されて來連したが右は遣外艦隊の補充兵で、十八日赴旅し旅順にて各艦に乘込む筈である

倉崎少將葬儀

旅順僧行社で

前關東軍兵器部長倉崎清少將の葬儀は十八日午後三時から旅順偕行社に於て執行靈柩前には荒木陸相本庄軍司令官を始め各方面よりの花輪供物美々しく飾られ在旅各宗僧侶參列井上龍心寺導師の下に讀經回向の後關東軍司令官藩部下代表、陸軍士官學校同期生代表の弔辭次で荒木陸軍大臣、本庄軍司令官、多門厚東兩師團長、大谷中將、植村兵器局長、橋本關東軍參謀長、二宮憲兵隊長、三木兵器本廠長其他各方面の弔電は樋口大尉により朗讀あり次で田中大佐は葬儀委員を代表挨拶を述べ遺族の燒香了つて左の如き各參列者拜禮の後閉式したが會葬者の主なる者は山岡關東長官、安藤要塞司令官、土屋高等法院長、安岡檢察官長、御影池文書課長、鹽原地方課長、小阪秘書官其他官民婦人等約三百餘名に達し盛儀を極めた

山岡關東長官、本庄關東軍司令官（代住友副官）安藤要塞司令官、永山旅順市長、同期生代表（山本驛長）滿鐵代表（飯島砲兵少佐）富岡兵器部長海軍代表（新見八雲艦長）婦人代表（大山法務官夫人）步兵第三十聯隊長代表（渡邊副官）重砲兵大隊（代表原中尉）矢澤衞戍病院長、松浦憲兵隊代表、在鄕軍人分會代表（吉田海軍中佐）舊部下代表（姉崎少佐）縣人代表井上靜一氏

はるびん丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客諸氏

京都帝大教授文學博士矢野任一同文學博士小西重尚、佐田弘治郎、榊原正雄、松浦嘉三郎、友田勇、林能祥

人事

▲鍋島嘉門氏（滿鐵參事）去る十日以來腎臟結石にて病臥し目下自宅にて加療中であると

▲高木文朗氏（關東廳法院判官）新任挨拶のため十八日市內各方面歷訪

大觀小觀

リツトン卿一行、何がお氣に召したか來年秋まで東洋に滯在したいと云ふ▲一層の事、滿洲國に歸化するがよからう、國是は門戶開放、機會均等だ▲但しは東洋の事は到底分らないから、分るまで居坐らうといふのか▲その心掛は殊勝だが、百年居ても、目色毛色が異る以上は到底分りツこない▲先づく黑瞳黑髮人の事どもは、黑目黑毛の人に任せたがよい▲それとも、白人國際聯盟の出張所を東洋に設置しやうといふ魂膽なら[illegible]▲國際聯盟の出張所が東洋に必要な時期になつたら吾々東洋人を主分子とするものをこさへる▲ボンベイの回教徒印度教徒の爭闘は頗る激烈で、カルカツタにも飛火した▲死者負傷者は印度教徒の方に多いやうだが、さすがにコーランと劍とを持つ回教徒は腕節が強い▲此種の迷信を基礎と爲す頑固な民族鬪爭が、印度の振はざる所以である▲我國では働けばそれだけおがひの暮しもよくなる、現狀に目覺めて國民經濟の立直しに努力せねばならぬ▲これは高橋だるま翁の言、親が子に對する言葉、あだおろそかに聞いてはならぬ

市況（十八日）

株式

內地後場高で當市も掟り

內地主力株の後場昂騰を入れて當市の五品は五、六十錢高新豆錢鈔二三十錢高東新は二圓七十錢高に引けた

後場

◇定期・

	寄	引
新豆	一八七	一九〇
五品	一八七	一九〇

◇延取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一六六	一六九	一六六	一六九
新豆	三三	三三	三三	三三
錢鈔	一四四	一四四	一四四	一四四
東新	二〇六	二〇九	二〇六	二〇九
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產

大豆軟調　外商の賣長で

後場の定期は大豆は外商北滿筋の賣に軟調を辿り豆粕は買氣薄で弱保合、豆油は保合、高粱も買氣なく弱含を呈した

◇現物後場（銀建）
▲大豆（軟調）單位屯
▲普通大豆出來不申
▲豆粕（弱保合）單位屯
▲豆油（保合）單位錢
▲高粱（弱含）單位屯
◇定期後場（銀建）
▲包米　出來不申

錢鈔

材料なく當市保合

材料なく氣迷裡に保合ふ

◇定期後場（單位錢）
◇現物後場（單位錢）

商品

麻袋變らず　綿糸昂騰

綿糸　大阪三品大引は前場に比し各限二三圓高と昂騰を入れたが當市は前場取引活況のアトとて氣乘薄閑散

奧地市況

市場電報

神戶特產　東京株式（長期）　東京株式（短期）　大阪株式　大阪綿糸　橫濱生糸　大阪期米　神戶期米　東京期米

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
中物	[illegible]	[illegible]
先物	[illegible]	[illegible]

滿洲で有意義な職業は自動車
免狀ある本校卒業生に就職難なし
需要申込殺到・申込順至急紹介・

學生至急募集
一、授業開始日　六月一日
一、申込締切日　六月一日午前中
一、募集人員　二十名限り
●注意　定員超過の場合・入學許可せず・目下申込多數・
大連市北大山通り
關東廳認可・公認
大連日華自動車學校
電話二三〇六一番

正直一點張

大勉强近江屋商報

近江屋食料品店

若狹町（交番北手前）
電話四二三五番

ぜんそく治療

聖德街三丁目
鍼灸はり
松尾仙庵堂
電話九四七八番

昭和七年度の●●●●●西岡特選
（臺百臺限り）
實用自轉車
只の拾六圓五拾錢
（保證付）
カタログ進呈
西岡茂次郎本店
大連市伊勢町日本橋南詰　電話八〇九七番
支店　南滿洲三十里堡驛前　電話一八番

鹽分嫌ひの蛤と何處の海にもゐる淺蜊
三味線形をしたシヤミセンガイ
千姿萬様の奇態を演ずる 道化者・海べの生物(3)

るのだから、滅多な惡口も言はれませぬ。唯注意すべきは、五月より八月迄は彼等の繁殖期でありますから、この時期に食べると中毒することが有ると言ふ事です。アヲサやミルなどの生え繁つた淺瀬の岩上には

絹絲の 様な足絲を以て完全に固着生活をしてゐるイガヒの群を見受けます(挿圖3)イガヒの殼は黒褐色でカラスガヒに似て居るところから、良くカラスガヒと間違ひられる事がありますイガヒの子供に黄褐色の蓑を着せた様な恰好をしたケガヒと共に、支那人は食用にしてゐます。又軟質の岩石に穴を掘つて、その中で安全な穴居生活をしてゐるものはイシマテ或はイシワリと呼ばれる種類です。ヤウジウオの多い夏家河子の干潟には、二枚貝に良く似た腕足貝が澤山居り、その二つの殼の接合部より出した肉質の柄で砂泥などに固着してゐます

黄緑色 で三味線形のものをシヤミセンガヒといひ、紅色で蛤形をしたものをホホヅキガヒと呼ばれて居ます(挿圖4、5)

淡水の 流入する海濱の砂泥地ではハマグリを捕へる事が出來ます(挿圖1)星ケ浦や老虎灘などには極少い様ですけれども金州灣にはハマグリの養殖場が有りますから、其の附近一帶には可成りに多い事でせう。ハマグリは鹽分の薄いところが好きですけれども、アサリは稍濃度の高い鹽分のところにも生息出來ますので何處の海でも其の腕しい貝殼を見付けることが出來るのです(挿圖2)カキは一見岩石とまぎらはしい様な、不恰好な貝殼の一面を岩石などに固着させて居るので、二枚貝の仲間では無い様にも思はれるのですけれども、あれで子供時代には綺麗な二枚の貝殼を引きずり廻して、その美を誇つた事も有

出來るだけ自然に逆らはない生活をし紫外線に浴する機會を夥しい子供たちに與へたいものです、その

近ごろ盛んに麻疹が流行
お母様方ご注意を
豐田大連療病院長のお話

近ごろ痲疹が流行し出して或る學校の新入學兒童などは一クラスに二十名近い缺席者があるといつた調子ですが豐田大連療病院長は右について次の様に注意されてゐます

五月に這入りますと一時猩紅熱が流行するのと同時に痲疹が流行し出します、痲疹は感染力が強いため一軒で一人で罹ります必ず他の子供に傳染するといつても差支へない位です

乳兒は 母親のお乳を吞むため免疫されてゐますが、離乳した四、五歳位の子供は最早や免疫力がないため罹病率が多いわけですから、これを豫防するには患者の近くは勿論、患家への往復も絶ち、患者と遊ばせない事です、痲疹の潜伏期は九日から十一日で發疹する前が最も感染力強く發疹後は餘り感染力はないものです、初熱は三十七度五分かそこらで餘り高いこともなく二日か四日位で下熱しますが再び三十九度から四十度位發熱し、肺炎など併發しない限りこの熱は一日か二日で平熱に下ります、

初期の 症状は先づくしやみなどやり次に咳が出し、が出て發熱します、だから、様な症状を認めた場合は他の兒童に傳染させぬ様登校を中止し、兄弟姉妹の多い家庭では豫防として痲疹に罹つた事のある子供か、お母さんの血を注射しますと豫防になり、たとひ罹りましても輕くてすみます下熱して四日もしたら感染力は殆どないといつてよい位ですから登校しても差支へありますまい、下熱後一週間平熱が續けば全く感染力はありませんからそれからの通學なら尚更結構です

簡單に出來て可愛らしい
六歳むきの女兒服
―裁ち方と縫ひ方―

意味で大連播磨町滿鐵家事講習所洋裁科の永井先生は次の様な簡單に出來て然も可愛らしい六才向の女兒服の裁ち方、縫ひ方について説明して下さいました

×　×

布は普通大巾で購め、上體と裾の部分は胴しある様に模様ものゝトプラルコにして、胴の部分は白のトプラルコにします、材料は用布―七十八糎巾(普通大巾)でよろしい、(1)(2)(6)はトプラルコの模様で六十四糎購めます、(3)(4)、トプラルコ(白)九十糎で圖によつて裁斷して下さい

後身頃(メートル寸法)

(イ)……(ロ)着丈、
イ――ホ……一糎
イ――ヘ……五糎
ヘ――リ……十糎
線――リ……四糎三粍

前身頃

ル――…(ヘ)――(ト)中央
ル――オ……十六糎半
オ――カ……一糎半
ワ――カ　十八糎
ホ――タ　一糎半
ヘ――ヨ　一糎半
ワ――ウ　三十糎
ワ――ロ　四十糎
ニ――ノ　七糎
ニ――ム　三十糎
ハ――ト　六糎
ハ――チ　六糎半
ト――レ　一糎半
チ――ソ　一糎半
ソ――ツ　六糎半
ク――線　一糎半(持ち出し)
ト――ヌ　十糎　線よりヌまで三糎半
ツ――カ　十九糎
ク――點線まで　三糎(見返し)
ツ――ラ　三十一糎
ツ――ニ　四十糎
ニ――ノ　七糎
ニ――ム　三十一糎

次に縫方ですが、胴になる白のトプラルコに先づ裾の飾りによる模様のトプラルコを下より十糎ほど上のところにのせて縫つけ兩脇を袋縫にし模様の最下部より裾五糎を殘して殘りは裏に折り曲げまつります、布(1)、(2)の兩脇及び肩は袋縫にします胸部の(ソ)(ツ)(ネ)(チ)のところは見返しをつけます、袖の廻りと頸の廻りは模様トプラルコを斜布に切つて内側に折りミシンをかけるかまつりつけます、次に上部と下部の布を縫合はせ最後に白の飾りボタンを胸部に三個つけます、これで出來上つたわけです

お父さまの趣味(十八)
眼醫者ゆゑ土に親む
十六粍の故障は必ず機械が悪い
語る三根淑子さん

「うちのお父様お百姓が大好きなんでございますのよ」大連信濃町に眼科醫院を開いていらつしやる三根辰一氏の長女淑子さん(十八歳)はくつきりと濃い眉のかげの柔和さうな眼を伏せてはづかしさうに語ります、今春神明高女の五年を卒業してからずつとお宅でピアノとお華のけいこをしてゐる淑子さんは全くお母様の仰しやるやうに「人様の前で大きな聲でお話の出來ない」ほど未だ世間馴れないはづかしい一方のお嬢さんなのですが、これでもスケート靴を穿かせて鏡池のリンクに立たしたら六尺の男子も色を失ふ位この道にかけては天晴れの腕前で銀盤上で鍛へた體は數年來まるで藥の味をしらぬといふ健康さです

◆……◆

逝くなつた伯父様が金州で農園を經營していらつしやいました南山園といつて四萬坪ほどすつかり林檎畑ですの、日曜の午後になるとお父様は必ずそちらへいらして土まみれになつて畑仕事をなさいます、いつも狹い人の眼ばかり覗きこんでゐる者には土に親しむのが一番いゝと仰言つてお天氣ですとどんなに御用があつても都合つけてお出かけになります、このごろは林檎の花盛りでとても綺麗ださうでございますわ、私にも一緒に行つて手傳へと仰言ひますけれどあまり樂な仕事でもありませんからあまり參りません

◆……◆

お父様の學生時代はスポーツといへば何でも好きで柔道だの、劍道だの、野球だのにかなり熱心だつたさうで、今でも野球シーズンになると午後は仕事が手につかないやうです、別段ひいきもありませんが、いつも負ける方に一生懸命で力瘤をいれていらつしやいます寫眞は若い時分からやつていらしつたさうですけれど「動かない寫眞ぢやつまらない」と仰言つて一昨年から十六粍の活動寫眞をやり出して今では普通の寫眞は放つたらかしですの、護國祈願祭だの大連神社のお祭だの、廣告祭だのと催し事のある度に必ずお撮りになりますし、家の者みんなで農園や郊外に出かける時などにもいつも撮つていらつしやいます、お客様がいらつしやいますと晩には必ず十六ミリの映寫會を發起なさる位ですから勿論御自身では大分お天狗でございますわ、その映畫が大がい面白いところでブツリブツリと切れてしまひますがお父様の説明によるときまつてそれが機械の故障のためださうで「機械だもの故障の起るのは仕方がないさ」とすましていらつしやいます、どんなに度々故障が起つても曾て一度もカメラマンの失態ぢやございませんの……

◆……◆

でも私共のおねだりは大がい聞いて下さいますし、ひまがあると郊外へつれていつて下すつたり、夜になると一緒にトランプや闘球盤をして下すつたり、御自分ではあまりお好きでないらしいレコードでもがまんして聞いて下さるほど優しい子煩惱のお父様でございますの

滿日各地版

鮮農經營の水田耕作を妨害
洮索沿線の支那農民

【洮南】洮索沿線在住鮮農の人心動搖せる事は既報の如くなるが今又次ぎの如き不祥事件が起つた、卽ち洮南白塔子にて我鮮農三十三戸約二百名は水田を營むべく目下着々準備中であるが播種期切迫せる本月十日頃附近在住支那農民李老五外二名は支那傭人八名に命じ鮮農が灌漑のため築きたる堤防より約四町上流の箇所の堰止めをなし該鮮農の水田經營を不能ならしめんとしたので該地居住鮮農は盧致沃を代表としこの旨洮南日本官憲に訴へ出た何分彼等鮮農二百の死活問題なるを以て當地日本官憲にては目下滿洲側と交涉し之が圓滿なる解決を講じつゝありて鮮農保護對策に苦心してゐる

鐵嶺領事館管內に鮮農續々移住す
此二ヶ月間に七十五戸

【鐵嶺】鐵嶺領事館管內は滿洲中屈指の水田好適地として鮮農達の間に喧傳されてゐるが滿洲國の獨立により四民平等の待遇を受ける事が出來且つ土地の貸借も極めて圓滿に契約されるので各地避難民收容所にゐた鮮農中鐵嶺管內に轉住し來る者頗る多く最近殊に其傾向著るしきものあり此二ケ月間に轉住し來れる者新民收容所より二戸十名、撫順收容所三十一戸百五十五名、奉天三十戸百五十名、開原十二戸六十名合計七十五戸三百七十五名でこれ等鮮農の分布狀態は汎河溝に三十戸、康平十戸、上肥地十戸、亂石山十戸、施家堡子五戸、來豐縣下十戸であるが尚續々と轉住し來る模樣である

撫順永安橋架替に決定

【撫順】附屬地と撫順城とを繋ぐ唯一の橋であつた渾河の永安橋は先年の洪水で橋脚だけが殘り其他は總て洪水に浚はれ交通上頗る不便を感ずるので兩三年頻に架橋方を要望されてゐたところ時局後滿洲國側縣當局との折衝もスラスラと運び寧ろ先方より切望の形であつたので撫順炭礦に於ても本社の承認を得て今回いよいよ架橋することに決し十六日炭礦事務所に於て請負工事の入札に附したところ四萬九千五百圓にて當地碇山組に落札、直に着工今秋十一月十五日まで竣成さすることゝなつたが、竣工の上は城內乃至渾河撫順驛と附屬地との金融と交通上の利便はもとより三百餘米突に及ぶ人道鐵橋の偉觀は當地新名所となるだらう

滿洲に珍しい鶴の巢籠り
旅順動物園の丹頂鶴

【旅順】滿洲には珍しい鶴の巢籠が出來た、然も崇高美麗を誇る丹頂で旅順動物園水禽舍の中央に巢籠つてゐる、一つは去る九日、猶一つは十二日に卵を產んだが、昨今は雌雄交々抱卵し二羽のお鶴さんは外敵防禦の爲め兩側數尺の處に嚴重なる見張監視を怠らない、此瑞兆に喜んだ星主任は孵化期の三十二日間が大切とあつて惡戯者の鵞鶴は枠木館裏「サギ」の主の水禽舍へ居候を申付けられた（寫眞は岩石中の巢籠）

支那郵便料金また〻改正
河北郵政局が來る二十日から實施す

【天津】五月一日より改正實施の豫定だつた支那郵便料金は其後各方面の反對猛烈にて實施困難となつたので河北郵政局は來る二十日より左の通り改正して實施することになつた

第一料金　封書廿瓦亦は端數毎に二仙但し市內に限る
第二料金　中國各省行の封書は廿瓦亦は端數毎に五仙、普通端書二仙五往復五仙、商品見本百瓦迄三仙、二百五十瓦迄で七仙五、三百五十瓦迄十仙五厘、五百瓦迄十五仙
書留料金　書留郵便八仙、配達證明書郵便十八仙、領收證再下付手數料十六仙
郵便爲替　領收書下付手數料八仙、領收書再下付手數料十六仙
速達郵便及小包郵便　領收書下付手數料八仙、領收書再下付手數料十八仙
第七料金　以上の各新訂正料金は中國より日本、朝鮮、關東州租借地臺灣等に宛た郵便物に對しても均しく適用す其計算方法は差出局及び交換局の計算に照す
第八料金　以上の新訂正の封書及端書の料金は香港及び澳門宛のものに對しても均しく適用す

傷病兵ら大いに感謝
柿沼二等軍醫談

【安東】朝鮮部隊の傷病兵を輸送して十四日朝過安南行した奉天衛戍分院の柿沼二等軍醫は輸送を終へて十六日午前六時四十五分再び安東通過歸奉したが停車中左の如く感謝の言葉を述べた

御地通過の際は早朝にも拘らず多數市民各位の御丁寧な御見舞に預り誠に難有う御座いました傷病兵一同も大いに感謝してゐましたが殊に婦人會員の方々の懇切な接待には涙を流して喜んでゐました、どうか一同の感謝の意を市民並に婦人會員の皆樣方にくれぐれも宜しく御傳へ下さる樣御願ひします

日貨封鎖學良が嚴禁

【天津】商民救國會なる商人團體の團體が愛國を標榜して十五日より日貨を封鎖する旨一般に通達したが、商民團の反對運動と共に山海關方面に於て東北擾亂の陰謀暴露し日本軍の態度を極度に懸念せる際とて張學良は此際抗日行爲と日貨封鎖を放任せんか日本側の通商條約違反の抗議や天津事變の口約を難詰せらるは必然であり、なほ調査員の滿洲に在る際斯る行動に出づるは聯盟の同情を失ふ虞あり、且つ此際排日抗日的行動は滿洲の失地恢復に支障多きのみならず日本側をして更に藉口の口實を與へ益々不利なるを以て枝葉の運動は一切之を嚴禁する旨命令を發したので王主席は王公安局長をして日貨封鎖は嚴禁し之を充分取締る事を命じた

宜昌附近に大水電計畫
組織章程、委員も決定

【天津】南京よりの支那側入電によれば實業部は工業振興のため長江、黃河、珠江の三大流に於て水力を利用し約二千萬馬力の電力を得る計畫にて實業廳長陳公博氏は先づ長江上流宜昌附近を實測し大規模の發電所を創立し將來長江流域を工業地帶とするため已に水力委員會を組織し其進行に當る事となり組織章程及び委員も決定し前日行政院に章程及委員名を列記し指令を仰いで着々實現を圖る豫定である

月給の不渡で灤州に兵變
故鄕をさして遁走す

【天津】東北軍々費の不渡は全軍に相當の動搖を與へて居ることは事實であつて灤州駐屯の第二十旅の一團は十三日夜突如武器彈藥を携帶し逃走を企て附近農村を掠奪したので追擊隊は之を攻擊したので萬里長城方面に掠奪しながら潰走した、原因は給料不渡りのため全く軍紀緩んだ上に最近僅々一ケ月分の給料を支給して山海關方面に出動を命ぜられ關外において日本軍と對戰を訓令されたが同部隊は錦州方面の出身者で最近同地一帶が義勇軍の活動と共に不安の狀態となり妻子眷族の安否が氣遣はれ望鄕の念止み難き際關外鄕土に强て戰亂を企つる出征を命ぜられたので不平と鬱憤が爆發したものであると

洮南に匪賊

【洮南】五月十六日午前四時頃洮南城西二十支里西魏家段に頭目新來の率ゆる匪賊約百五十名現れ附近部落にて掠奪を行つた、當地滿洲國側警察署は直に巡警五十名を討伐に赴かしめたるも何分一人當り十五發の彈藥しか所持せざる爲め彈藥缺乏し死傷者三名を出し、五名捕虜となり形勢不利に陷つた爲め警察署は更に五十名の巡警と彈藥千五百發送つた、匪賊は後退しつゝ有る模樣である

飛行機獻納基金募集の催し
天津で素人劇と兒童の夕

【天津】事變勃發以來母國の上下が國軍後援のため全力を舉げて各方面に其誠意を表現し殊に空軍の缺陷を補はんと愛國機の獻納は既に三十餘機に達して居る天津に於ても在留民の熱誠を表現するため天津日日が天津號の獻納を計畫して以來各方面より熱烈なる眞情を以て寄附する向き多數に達し既に二萬圓を突破せんとして居るが、此間演奏會音樂會等は其收入を寄附して其資に充てんとしたが近く天津日島會を中心に素人劇を上演し其收入を寄附せんとの計畫熟し有志は目下非常な意氣込で稽古中である、更に別方面にては兒童を中心に歌謠舞踊を主とし「兒童の夕」を催し子女の娛樂と共に飛行機資金に獻納せんと計畫を進めてゐる

營口縣の匪賊

【營口】最近頻々と出沒し營口縣附近を橫行掠奪をほしいまゝにせる匪賊團の一味は去る十四日午後四時半頃三道溝精鹽公司經理白喜廷宅に現れ拳銃を擬し現大洋百元衣類數點を强奪したる上尙白喜廷氏を人質として拉致奔克にて何れかに逃亡した

滬津航空路
試驗飛行成功

【天津】中國航空公司が銳意航空路の開設に努め三大航空路の理想實現のため曩に北平より新疆迄この處女航に成功した結果、更に北平、天津、上海間の航路を開設するため十二日上海發試驗飛行の途に就いた武昌號は同日青島に着陸し天候の關係上翌十三日青島發午前十二時天津郊外東局子の着陸場に無事到着した、これにより航路の狀況も判明し海州、青島に中繼站を設け更に途中便宜若干の小驛を新設するかも知れないが上海天津間の所要時間は約六時間であつて武昌號は米國製九氣筒五百廿五馬力水陸兼用の復葉機である此外同公司復葉機大小十數臺を有して居る

安東公設市場成績良好

【安東】安東公設市場の賣上成績は事變以來良好を極め從來一日平均七十圓程度のものが事變後に於ては約四十三パーセントの增加を見て平均百圓を突破する狀態で殊に滿鐵沿線からの顧客が著るしく激增しまた市民が行商よりその品質に於て數等の差異ある事を確認した事によるものと見られてゐる、市場値段も在滿各都市に比して當然値上げさるべき物をも從來の値で我慢してゐる點も否めない事實の一つと見られてゐる、最近は滿洲人顧客も相當に見受けられ從來空家ばかりであつた市場內の賣店も暫時の間に三、四軒の滿洲人賣店が增加した事から見てもそれを如實に物語るものとして大いに喜ばれてゐる

强盜團二組撫順で一網打盡
賊は拳銃を亂射抵抗

【撫順】撫順警察署司法係は十六日夕から十七日朝にかけて福田警部補以下刑事隊大活動を演じ、拳銃所持の强盜團二組七名を一網打盡に逮捕して歸つた卽ち十六日午後三時頃千金寨モンド瓦斯附近に三人連れ擧動不審の御備者があるといふ急報に接した一行は、直に夫れ夫れ變裝して現場に急行逮捕せんとしたところ賊團は拳銃を亂射して頑强に抵抗するので刑事隊は前後より一時に賊徒に組つき格鬪の末漸く逮捕、尙十七日は午前五時頃千金大街歡樂園下康里に急行同樣格鬪の上四名匪賊團を縛し上げ本署に於て嚴重取調中であるが、右は過般來附屬地附近に蟠り出沒金品を强奪してゐた强盜團で拳銃數挺を所持せるも隱匿場所等を自白せず頗る强情で係官を手こずらせてゐる

安東成田病院更生

【安東】成田病院は安東開市と殆ど時を同じうして故醫學士成田昌俊氏に依つて創設され最も古き歷史を有する病院であるが曩に第二次院長內科成田昌經氏病歿し次いで外科小島元吉氏研究の爲め新潟醫大に走り今また產婦人科成田貫一氏の分離獨立に依り成田病院は行詰りの觀あつたが新らたに朝鮮平南道立鎭南浦醫院長醫學博士岡三友氏を院長として招聘し更生の緒に就くことゝなつた、岡博士は大正十二年東京帝大出身の秀才で永く同醫學部に於て研鑽を積み醫學博士の學位を得て昭和五年四月朝鮮道立醫院醫官として赴任今日に至れる人である

東北裝甲車隊虛威を示す

【天津】北平よりの通信によれば豐臺に本部を置く東北裝甲列車隊六個大隊は最近山海關方面の形勢から各地駐屯軍の不穩に鑑み塘沽以北に三個大隊揚村に一大隊津浦線北段に一大隊を派遣し專ら沿線の警備に任じて居るが爲めに人心はいたく刺戟されつゝある

撫順視察團
三百團一萬五千

【撫順】撫順驛の調査による昨年四月以降本年三月末迄の撫順視察團は約三百團體、人數にして一萬四千六百名を數へたが、同期中は滿洲事變や財界不況の關係で軍人視察團の來往多かりしため團體數からすると約十ケ團體增してゐるが學生團體の旅行中止等で人數は前期の約三分の二に減り五千六百餘人の減を示した、併し本年に入つては時局が反つて幸ひして視察團殺到の形で大いに期待されてゐるが、當地の如きは來滿視察團の殆ど九十パーセントは必ず視察に來てゐる現狀よりして視察團體に對するサービス其他大に考慮を要するであらう

撫順驛遺失品

【撫順】撫順驛四月中の旅客遺失品は左記の通り六十二件に及び、うち四十件はその後遺失者に引渡されたが、帽子六個外殘り二十二品は遺失者不明のため警察署に移管された、これから暑くなるにつれて忘れ物は一層多くなるが、忘れ物に氣付いた際は早速品名、包裝、置場所、氏名を屆出ると驛でも搜査に便利で發見し易いと

△トランク三△洗面袋一△帽子十二△風呂敷包八△紙包六△石鹼入一△水筒二△手提袋二△抽物一△石油二△毛布一△箱物一△トンビ一△肩掛二△風呂敷三△バスケット一△ステッキ二△ラケット一△麻袋包二△壺一△櫛一△洋傘二△煙管二△球數一△書籍一△手紙一△眼鏡一△エプロン一

開原鄕軍總會と警備團慰勞

【開原】開原在鄕軍人分會は二十一日午後五時開原公會堂に於て春季總會を開催し午後七時より事變勃發以來開原治安維持に獻身的努力せし警備團慰勞宴を催す由である

天津乃木會

【天津】時局に鑑み天津有志により今春組織された天津乃木會は其後毎月例會を開催し乃木將軍の崇高なる人格を偲びて各自の人格の向上と其公私生活を自己の生活に實現せんと努めてゐるが、先づ時間の勵行と節約を守る事と節約の第一着として「酒を無駄にするな」の實行より宴會に飲めもせぬ酒を人に勸めて盃洗に流す事や盃の酒を冷して捨てる不經濟を謹み飲む代りには無益に飲まぬ樣にし一歩々々御互に無駄をはぶいて一般に範を示す事とし種々修養談を試みた

故佛國大統領の追悼會

【天津】佛國大統領ヅーメ氏の追悼會は十二日法界老西開天主教會に催され駐津各國領事軍司令其他官民約一千名參列し盛大を極めた日本側よりは中村軍司令官、桑島總領事、岸田委政會長代理等參列した

皆島部長遺骨

【本溪湖】通化二密河口にて名譽の戰死を遂げたる本溪湖署の故皆島部長の遺骨は十六日午前十一時遺族に護られ多數市民の見送りを受けて悲しく鄕里に歸還した

奉滿安東支局長

【安東】奉天滿洲日報安東支局長向後新太郎氏辭任し東邊商工日報社の經營に專念することゝなり奉滿支局長後任として脇田藤一氏が就任した

特產市場と公主嶺の將來
公主嶺取引所專務　大岩峯吉（一）

特產物市場としての公主嶺の將來は、どう展開して行くだらうか此の問題は公主嶺の消長に關する死活問題であつて、一般に多大の關心を喚つてゐる當面の問題なのです。蓋し公主嶺の經濟的生命は何んと云ふても特產物の出廻りに在つて、特產物の出廻りと公主嶺との關係は不可分の關係に立つてゐると考へられるからです。

◇

此の關係を史實に就て考へて見ますと、元來公主嶺と云ふ街は、一望千里、坦々として附近に山嶽を見ないと云ふ地勢で、誠に廣潤な、さうして南北滿洲の分水界を爲す高原の中心にある土地なのです。從つて別段交通の要衝と云ふ譯でもないので、鐵道の開通する迄は單に數戸の農家が散在する一寒村に過ぎなかつたのです。ところが南滿鐵道の開通、殊に明治四十年滿鐵が業務を自ら處理するやうになつてから、附屬地內の土地を一般に貸付くる事にした。すると露治時代には附屬地內居住を許容されなかつたので、已むなく附屬地の附近に來住してゐた支那人等が、頻りに附屬地內に轉住したのでした。此の轉住者の內で糧棧業を營む者があり、それが又漸次殖へる。斯くて公主嶺附屬地內の戸數は明治四十一年中に急激に增加する。市況も俄に活氣を呈して來たと云ふやうなことで、要するに公主嶺は鐵道の開通に因つて新に開發せられた都市であるのです

◇

さうかうする內に滿洲大豆の聲價は漸く特產物として認められる。從つて之が仲買、輸送業を開始する者も亦次第に多くなる。さうなると公主嶺の背後地である懷德、伊通を初めとして、附近奧地から出廻る特產物も段々と其の數量を增して來て、遂に夥しい數量が公主嶺に出廻るやうになつた。更に明治四十三年頃より初めて滿洲大豆が世界的特產物として、歐洲方面へ輸出せらるゝことゝなつて、長春、開原と共に公主嶺は南滿沿線に於て、有數の出貨市場として世人の注目を惹くやうになつたのであります。

◇

斯樣に致しまして特產物市場となつた公主嶺は、大正八年には取引所の新設と取引所信託株式會社の創立があり、此處に特產物取引の統制と圓滑とが圖らるゝ事になつたのです。而して創立せられた此の信託會社は、創業以來順調なる社業の進展を續け、而も業績愈々好轉して大正十四年下半期頃から所謂黃金時代とも云ふべき狀態を現出したのでした。然るに昭和三年上半期より次第に黃金時代も過去の夢と去り、昨年下半期は遂に創業以來、未曾有の不振狀態に陷つたのであります。爾來本期に入るも此の狀態は顯著なる變化を示す事なく、依然不振の狀態に在るのです。然らば此の不振疲憊の狀態は、永久に回復せられないのであらうか。從來特產物市場として惠まれた公主嶺も、あはや槿花一朝の夢と過ごし去るのでありませうか。

◇

そこで假に特產物取引の消長機關である信託會社の從來業績良好であつた主因と、近頃一變して不振となつた主因とを一應檢討して將來に資する一助として見る。

撫順
守備隊出動

撫順守備隊後藤中尉以下〇〇〇名は十六日午後六時四十分發列車で通遼に向つた

營口
鄕軍評議員會

當地在鄕軍人會分會は十六日午後七時より評議員會を久間龜次氏方に於て開催、左の諸件を附議決定した

一、總會開會の件
二、六月五日奉天に於ける全國在鄕軍人大會開會の件報告
三、鐵工衞修業者衞生部下士上等兵採用に關する件
四、三宅中將に記念品贈呈の件

尙警備團員召集の件に就いても協議する所あり同十時散會した

兎耳鷲目

◇關東廳地方課勤務であつた小林猶藏氏は今回開原金融組合理事に就任した

◇旅順鐘紡絲株式會社尾澤金雄氏は東京片倉製絲紡績株式會社へ榮轉し十六日離旅した

◇旅順民政署水產係永田五郎氏は今回鎭子窩民政署へ轉じ後任には同署より伊比忠三郎氏が來任する

◇大連新聞旅順支社宮川靖五郎氏は今回本社詰めとなり後任には小池幸三郎氏支社長として來任する因に宮川氏の爲め在旅知友は來る二十日午後七時から青葉において送別會を開催する會費四圓、當日持參

旅順
熊岳城沖の黃花魚漁

十七日旅順署に達した警備船長風丸の第一回報告によると熊岳城沖におけるグチ漁は逐日活氣を呈し殊にこの廿日前後は最も大なる盛漁期と見られ目下同地に出漁中の漁船は百五十餘隻を算し去る十一日から十五日まで五日間の總水揚高は八萬七千斤に達した、昨今の取引値段は百斤につき小洋錢五元內外である

本溪湖
本溪湖春祭り

本溪湖神社の春季大祭は晴天に惠まれた十五、六兩日盛大に舉行されたが十五日午後七時よりは護夜祭にて多數參列者あり神官の修祓阿部神官の祝詞、神官及梶山總代長、高野守備隊長、尾崎局長、植村鄕軍分會長等の玉串の奉奠ありて式は終了したが善男善女は引つきりなしに參詣者をあざむく電飾の下に非常の賑はひを見せた、十六日午後九時よりは本祭を執行、此の日は朝來より春陽麗かに照り綠葉に映じて清々しく申分のない好いお祭り日和であるので早くから老若男女織る如く境內は人を以て埋められるといふ賑々しさ時しも大岩供進使、山本隨員、神官及梶山總代長、氏子總代植田署長、一般氏子等多數着席先づ橋頭より應援の齋木神官の修祓ありて神饌を獻じ阿部祭主祝詞を奏し神饌幣帛料を奉り大岩供進使參進祝詞を奏し玉串を獻じ次いで祭主、梶山總代長、植田署長、植村鄕軍分會長、野村地委議長、西松區長代表の玉串奉奠にて非常な莊嚴裡に終了し、それより神輿渡御の準備を爲し白の法被に黃の鉢卷も甲斐々々しく五十二名の奉仕者によつて午前十時半神輿は神社を發し桃月町、永和町を經て驛前にて少憩住吉町を經て煤鑛公司事務所前にて中食午後一時頃同所發住吉町を警察前ホテル前に少憩したが此の時分には諸方で寄贈の酒さやゝ强い春陽に躰られて醉氣を催しお祭氣分充溢し石山町を桃月町大松前にて少憩、旭町料理店街にて少憩、奉仕者は美人連の取持ちに大いに滿足神輿に練つて神社に歸還せしは午後三時頃であつた終つて世話人奉仕者のため神社橫の樹蔭にて慰勞宴が張られ玉家の紅裙連の斡旋で十二分の歡を盡し午後四時半散會したが當日は南山の子供の樽神輿も出るやら近頃にない盛大なるお祭りであつた

滿日案內
好評嘖々 注文殺到
東亞謄寫版
キング謄寫版
レントン輪轉謄寫版
大連市大山通 小林又七支店販賣部
工場賣物あり
犬 石井家畜病院
家政婦
ミツワ附添婦會
淋病 濟生醫院 大連市三河町
明治軒
家具室內裝飾
常にデザインの新味を誇る……
美風堂
大連伊勢町 電五〇三〇番
池田小兒科專門醫院
池田嘉一郎
電話六三六五番
鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は
東洋コンプレッソル株式會社
大連出張所
鞍山出張所
撫順出張所
菊正宗の最高名譽
菊正宗發賣元 鐵谷商店
電話七〇四二番
パッキング材料一式
杉元商店
大連 榮町
電3887・5798番
內科 X線科
入院隨意
醫學博士 佐藤久三郎
三河町(西広場) 電話八二二五番
產婦人科
岩男醫院
優秀無比
G.E.電氣冷藏機
GENERAL ELECTRIC
Refrigerator
働作完全
運轉靜肅
使用輕便
經費僅少
輸入元
東京電氣株式會社
精氣潑溂
トッカピン
服んで
老衰退散
顔面と肌膚と毛髪の
ミツワ石鹸
緩和なる作用で肌膚を整へる
原料から製造に至るまで、總て十分の注意が拂はれて、品質は純良、特に洗ひ落す作用は緩和で、後に石鹸分を殘さないから肌膚は滑に整へられて、實に化粧乘がよく、爽かにしつとりとなります 而して
中途に溶崩れず三倍保つ
ミツワ石鹸
は、其價格も品質に比べて低廉ですから
眞に經濟第一の實用向必需品
本舗 東京 丸見屋商店
八雲惠美子孃
及川道子孃
光川京子孃
岡田嘉子孃
井上雪子孃

徽章・裝飾・材料
造花
花環
ばらや
大連近江町西広場角 電3910

印刷
滿日社印刷所

露西亞パン
ハム ソーセージ
哈爾濱號本店

性病
梅毒淋疾
軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍
井上醫院
電話五二六〇番

性病
梅毒淋病
軟性下疳
皮膚病
野中醫院
大連吉野町二五・電六四四一

專門性病
仁壽堂醫院
電話8599

滿洲事變の行賞 きのふ第一次發表

【東京十八日發】滿洲事變戰死者に對する論功行賞は去る十六日第一次の發表を見る豫定となつてゐたが不祥事變の突發政變等のため首相の決裁を受くるを得ず延期となつてゐるが來る二十日迄には發表する豫定である、而今回の第一次行賞者數七十名は昨年九月二十五日吉林軍武裝解除前後迄の分である

【東京十八日發】既報では十八日左の如く滿洲事變戰功者中七十二名に對し行賞あらせられた

功五級(年金三百五十圓)旭日四等
獨立守備隊歩兵第一大隊
- 歩兵少佐 倉本茂

功五級(同上)旭日五等
- 歩兵大尉 前市岡孝治

功六級(年金二百五十圓)旭日七等
- 歩兵曹長 加藤與助

功七級(年金百五十圓)旭日七等
- 歩兵曹長 淺川鈴喜

功七級(同上)旭日六等
- 歩兵少尉 芦田義雄

功七級(同上)旭日七等
- 歩兵軍曹 河田清

功七級(同上)旭日八等
- 歩兵上等兵 土田勉
- 同 北澤武雄
- 歩兵上等兵 石川甚作
- 歩兵伍長 須藤守夫
- 同上 鈴木秀三郎
- 歩兵上等兵 佐々木德治
- 同 曾田喜一郎
- 同 高橋末藏
- 歩兵伍長 小原武
- 同 高橋幸藏
- 歩兵上等兵 橋本安次
- 同 大信高四郎
- 同 小林一郎
- 同 我孫子芳雄
- 同 小野爲吉
- 同 天野德次郎
- 同 後藤美代吉
- 同 佐藤祐藏
- 同 小山内勇次
- 歩兵伍長 太田弘道
- 同 稻垣英太郎
- 歩兵上等兵 加藤權三郎
- 同 佐々木義治
- 同 有川彦四郎
- 同 菅原友治
- 同 大場廣吉
- 同 梅津吉右衛門
- 同 板垣定遺
- 同 淺尾弘
- 同 渡邊慶次郎
- 同 大澤武雄
- 上等看護卒 增田宗吉

功五級(年金三百五十圓)旭日六等
歩兵第四聯隊
- 歩兵少尉 熊川猛

功六級(同二百五十圓)旭日七等
- 歩兵特務曹長 菅原民助

功七級(同百五十圓)旭日七等
- 歩兵曹長 森英一
- 歩兵伍長 金子牧
- 同 三浦憲喜
- 同 菊池孝司

功七級(年金百五十圓)旭日八等
- 同 加藤源助
- 同 大田肇
- 歩兵伍長 大和田利三郎
- 歩兵上等兵 山田貞芳
- 同 高橋愼之助
- 同 泉田敏雄
- 同 佐藤群雄
- 同 相澤英三郎
- 同 鎌田憲遺
- 同 山家伊勢松
- 上等看護卒 菊池正人
- 歩兵上等兵 柴山京之進
- 同 佐々木福治
- 同 阿部信太郎
- 同 阿部忠右衛門
- 同 及川卓
- 同 中澤八郎
- 同 遠藤基
- 同 佐藤要
- 同 佐々木茂美
- 歩兵伍長 大黒英治
- 歩兵上等兵 佐藤早太
- 同 三浦右近

功六級(年金二百五十圓)旭日八等
獨立守備隊第二大隊
- 歩兵伍長 新田六三

功七級(同百五十圓)旭日八等
- 歩兵七十八聯隊 歩兵上等兵 增子正雄
- 歩兵七十八聯隊 歩兵上等兵 小山虎右衛門
- 歩兵七十七聯隊 歩兵上等兵 浦田元男

旭日八等
工兵第二大隊
- 工兵上等兵 小林健治

北滿に匪賊跳梁 邦人二名拉去さる

【ハルビン特電十八日發】十八日今朝九時ハルビン發チ、ハル行き列車が顧鄉子驛に到着した際突然四名の○○系軍現はれ列車内を點檢の上乘車中の日本人二名を引下し何れにか連れ去つた、當分日本人の西部線旅行は危險である、なほ被害者は男女何れとも未だ判明しない

黑河では日本人狩開始

【ハルビン十八日發】黑河の兵匪は日本人狩りを始め日本人の妻であるロシヤ人婦女も片ツ端から追放され其の避難者の談に依れば物資は極度に缺乏し麥粉一元のものは七元に暴騰この儘に推移すれば一月後には住民は枕を並べて餓死する外なく益々荒狂ひ黑河愛琿チチハルの北七十里のメルケンに至る一帶は兵匪充滿し排日侮日の機運絶頂に達してゐる

烏吉密河の避難華人 天津丸で平津へ 滿洲に憧憬を殘し去る

東支東部線烏吉密河の有力支那商人八家族三十三名は匪賊の横行に たまりかねて同地を引拂つて南下 十八日出帆の天津丸で天津、北平方面へと避難引揚げて行つたが、口々に

烏吉密河方面に於ける匪賊の横行は御話しにならぬ、多門師團が駐屯してゐた二週間は全く平穏であつたが、同隊が海林、一面坡方面へ出動するとすぐに襲來して町に火を放つて掠奪暴行を働き現在烏吉密河に住んでゐる人間は文字通り衣食住に窮してゐる、自分達は幸ひに僅かの金を持つて命からがら逃げ出したが御覽の通りの風態です

と汗と塵にまみれた衣服を見せ

それに反して日本軍は實に軍規整然たるものでした、日本軍がたゞで用ひた物と云へば先づ水位でせう、その水も運搬人には皆充分な手當てがもらへました 日本軍が駐屯してゐた間は全く天國のやうでした

とさかんに日本軍を賞讃し又

今でこそ我々は一文なしで故鄉の親類をたよつて歸る哀れな姿ですが、今後滿洲國の治安が充分に維持されるやうになつた時は再び一家を擧げて來滿し、滿洲國政府の保護の下に安じた生活を送りたいと思ひます、どうせ今故鄉に歸つた處で必ずや張學良一派のために生活を樂しむことは出來ないでせう

と心から滿洲國に深いあこがれを殘しつ、引揚げて行つた

大阪視察團 一行戻る

【ハルビン十八日發】大阪市實業視察團岡本氏一行二十九名はハルビンの視察を終へ今日午後三時發列車でチチハルに赴かんとしたが東支當局より兵匪跳梁危險の爲との理由で乘車を拒絶された一行は止むなく豫定を變更十八日夜九時列車で歸還の途に就いた、尚既報ハルビン西方十キロの地點で今朝兵匪に拉致された邦人二名の慘殺は確實と見られる

皇軍出動に一面坡住民感泣

【ハルビン十八日發】一面坡よりの避難邦人の談に依れば農民の播種期迫り日本軍の大々的東鐵東部線出動が數日間遲延すれば一面坡一帶の農民は背に腹は變へられず擧つて兵匪化したであらう、目下一面坡に餓死に瀕せる鮮農約二千名避難してゐるが住民は皇軍の出動に感泣してゐると

青龍刀を振翳して群がる敵匪を擊破 松浦鎭の激戰をみる

十八日馬家船口にて 神藏特派員發

【十八日馬家船口にて神藏特派員發】一旦退却した敵は午後七時半頃再び襲來し松浦に於ける我が駐市部隊に對し北より東にかけて半圓形の陣をはり包圍して來た、敵は最初一千五三百であつたが續々續援し約千に達してゐる、山田○隊を救援のためハルビンから急行した島山○隊は既に現地に到着し戰闘に加はつてゐる、敵はさきに大興に於いて我が軍に頑強に抵抗した馬占山軍の最精鋭部隊と云はれる吳松林部隊である、闇の曠原に敵の放つた部落の火災は惡魔の烽火の如く赤々と天に沖し彼我の放つ砲聲しきりに響き亘り機關銃小銃の音さへ手に取るやうである、我が軍は松浦驛からや、前進し、有利な地形を占據して交戰中であるが敵もさる者幾度か擊退されながら懲りずに幾度でも逆襲して來る、大刀會匪紅槍會匪も多數混り青龍刀槍等をふりかざして我が軍のまつたゞ中に突擊して來る態は物凄い、然し皇軍の意氣はそれにも幾倍し、殊に北滿に於いて最初の戰闘である關東健兒はこの時とばかり莞爾として群がる敵を擊破し士氣益々旺である、連絡の爲め前線から當地に來た一將校は語る

敵襲と聞いて吾が部隊は逸早く驛北側に陣を張り激擊したが敵も天晴れ勇敢で突擊また突擊、吾が軍も死傷者の收容さへ出來ない有樣だ、一敵兵は紅い房をつけた龍刀を振翳し呪文のやうなことを口ずさみ乍ら奇妙な身振りで我が陣地に躍りこんで來たが忽ち突殺された、續いてこれも紅い房のついた槍をかざしまつしぐらに突擊して來た奴がある、それと見た吾が一兵士は「ござんなれ」とばかり、いきなり飛出してものも云はず敵に組付き忽ち討伏せてしまつた、これらの大刀會、紅槍會匪は即ち勇敢で幾度でも突擊して來た、彼等は何か迷信があると見えて普通の支那兵より遙かに猪突的だ

拳銃で仕止めてしまつた

十八日朝一時ハルビンから山崎大佐の率ひる○隊が到着直に前線に向つた、夜は深々として更ける、對岸のハルビンは城廓の如くきらびやかな無數の光を松花江上に映じてゐる、闇を突いて聞へて來る銃聲も殆ど靜まつた、流石の敵も潰走したか、それとも拂曉再び逆襲の豫定か不安な一夜をまんじりともしない、時に十八日朝二時

變電所襲擊隊は直接行動の前衛

日召一味と連絡なし

【東京十八日發】變電所襲擊の○○決死隊と血盟團との關係を明かにする爲め東京地方裁判所木内檢事は十八日朝市ヶ谷刑務所で井上日召を取調べた結果血盟團と○○塾とは何れも同一思想系統の直接行動の前衛隊であるが今回の暴動計畫に就いては連絡なく日召の一味は豫てより某方面と○○塾關係の青年達が大事を決行する事は期待してゐたが少しも實現せぬので自分等が先鞭を付けたもので彼等がこの度決行したのは我が血盟團の決行が有力な刺戟となつたものと信する と豪語し○○が西田を狙擊し逮捕されたと聞き 惜しい青年につまらぬ役割をやらした ともらした

空宣傳に浮された渡滿者增すばかり 關係機關善後策講究

滿洲景氣の空宣傳に浮されて最近内地都市から職を求めて來連する者著るしく增加し、各機關に於ても出來るだけ救濟方法を講じてゐるが、日毎に增すルンペンにはほとく手を燒き、近く警察署、船會社などで協議してルンペンの渡來を防止すべく神戸、門司の水上警察署へ取締方を依頼する筈である、十五日現在で調査せる大連署管内のルンペンは六百八十名で知人に身を寄せてゐる者は極めて尠く多くは公共機關の世話になり徒食する者で大連署では社會問題として等閑視出來ぬといふので近く一人々々につき身分調べを行ひ成可く郷里へ送還する方針である

正彦王殿下 御經過御良好

【東京十八日發】海軍省公表、吳海軍病院に御入院中の朝香宮正彦王殿下には四月末腸出血の爲め御重態に拜せられたるも其の後經過御良好に在らせらる

雨に色増す新緑 ～～きのふ電園にて～～

遭難船々客燒死者多數

【アデン十七日發】遭難フランス汽船フイリパール號の船客及び船員は十七日午後五時アデンに到着した、船客の多くは佛人で印度人アラビヤ人、支那人等色々の人種が混じつてゐるが殆ど皆寝卷の儘で其上女は救助隊の船員から借りた男の洋服を子供は大人の上衣を着てゐる氣の毒な有樣である、尚エムエム會社の發表に依れば同船には乘客四百八十三名船員二百五十七名が乘つて居り死傷者の數は不明なるも一說には八十名乃至百名が燒死したと言はれてゐる

吉林丸船員 神戸へ歸る

過般山東角沖にてたいん丸と衝突した吉林丸乘組船員二十四名は十八日出帆のあめりか丸で火夫長村野愛造氏に引率されて船長以下幹部に先き立ち關係各方面の見送りをうけて神戸の本部へ引き揚げた

爆彈事件犯人 軍法會議へ

【東京十八日發】犬養前首相暗殺爆彈事件の犯人陸軍士官候補生十一名と他の一名は東京憲兵隊に檢束取調中だつたが一段落ついたので十八日午前陸海軍夫々法會議へ夫々一件書類と共に送致された審理は夫々陸海分離審理を行ふ事となつた軍籍なき一名は檢事局へ送られた

市内に天然痘 入船町一帶は大恐慌

市内入船町一ノ四一番建邦の長男忠學(二)は十六日發熱し十七日午後三時ごろ死亡したので大連署で診斷の結果天然痘と判明附近一帶は非常な恐慌を來してゐる

郵船歐洲復航 線上海に寄港

【東京十七日發】日本郵船歐洲復航船は上海事件出發以來同地への歸航を中止中だつたが事變靜穩に歸したので三十日の白山丸より寄港を開始する事となつた

ばいかる入渠

去る十六日大連を出帆した定期船バイカル丸は歸阪後特別檢査のため入渠し船體に修繕を加ふることになつたがこれが代船がないために來る二十八日及び六月十二日の航海だけ缺航する筈であると

工專の記念日

南滿洲工業專門學校では二十日開校記念日に當るので同日午前八時より記念式を擧行し續いて校庭において第八回陸上運動會を行ふ

情死死體の着衣を盗む

【大磯十八日發】神奈川縣大磯町の情死々體湯山八重子の死體盗み出し犯人に就いては容疑者同町火葬人大磯橋本長吉等數名を取調中橋本は遂に其の犯行を自白した、右は單に八重子の着衣盗みが目的らしく併し死體を目のあたり見て氣味惡くなり其儘死體を砂中に埋めて逃走した事判明した

黑田少將講演

黑田陸軍少將はわが上海派遣軍を慰問し同地戰地を詳細に視察し先般來滿洲視察のため來滿、チ、ハル、ハルビン、長春、奉天と戰跡を視察の後來連したが氏は離滿するに當つて市内外の各男、女中等學校に於て上海事變の概況特に陣中美談に就て講演する事になり十七日は神明、彌生の兩高女に於て講話をなし學生一同感激したが十八日は羽衣、技藝の兩女學校に於て又十九日は女子商業に於て講話の筈である

吉田畫伯來る

わが國鳥瞰圖の大家吉田初三郎畫伯は今回滿鐵の委囑を受けて滿蒙都市の鳥瞰圖を描くべく十八日大連着うらる丸で入港した

デ杯歐洲ゾーン イタリー勝つ

【ローマ十七日發】デ杯歐洲ゾーン二回戰イタリー對スペイン試合第三日はシングルスに伊太利全勝し結局伊太利四對一の成績で三回戰に殘りモナコ、スキツツル戰の勝者と對戰することゝなつた、四回戰では此の試合の勝者と日本對オランダの勝者が顔合せをなすことゝなる譯である

通化事件講演

沙河口署では滿鐵の通化邦人大刀會匪襲擊事件に當時奉天署より派遣された岩井警部の來連せるを機會に十八日午前八時より同署講堂にて同氏の邦人救出狀況について約二時間の講演を行つた

麻雀大會

信濃町大連麻雀倶樂部では今回根本的の改革を加へたのを機とし極東週報社の後援により十八日より向ふ一ケ月間滿洲事變戰跡巡り競技大會を開催するが賞品は一等より十等までの外副賞として寄贈の桐簞笥等多數ある由

安樂椅子

最近大連市會のダレ方といつたら全くお話にならない、殊に時間の不正確に至つては揃ひも揃つてよくもまあといひ度い程だ。

◇

斯くては市政の運用上甚だ遺憾だとあり、ガゼン奮起したのが市會緒壯の一群、早速これが淨化運動？に着手した、即ちその方法として「催促箱」と「遲刻箱」を作り市會議長室に備へつける、そして議員諸君中の不心得者からドシ／＼罰金を徵收しやうといふのだ。

◇

罰金徵收の方法は、議長の召集時間に遲れ催促を受けたものは一回十錢、二回二十錢、また一寸遲刻したものは五分五錢、十分十錢の割合で仰せつける、病氣若くは旅行その他相當の理由なくして缺席したものは審議の結果適當の罰金額を決定、遠慮なく申受ける。

◇

但しろ開會毎に一々電話で催促を受ければ出席出來ないやうなものは「市民の公僕たる資格なし」といふのがその趣旨であるこの市會淨化運動果して巧く行くか何うか、又誰が眞つ先に新罰金林の制裁を受けるかどうか フレー／＼緒壯議員。

曙の鐘 (288)

倉田潮

河野想多畫

自然の生活（一）

マリアは上州の新町と云ふ小さい驛で汽車をおりた。

前に祖父を探ねて行つた時に、「もしそれらしい人でもあつたら」報らせてくれと頼んでおいた宿屋から、上州佐波郡の齊田村に確にそれらしい人がゐると云つて來たのだつた。マリアは心の悶えを解決して貰ひ度い爲よりも、先づ肉親の祖父に逢ひ度かつた。で早速よもぎに譯を話して、今朝十時に東京をたつたのだつた。

驛前の煙草屋で聞いて見ると、齊田と云ふ村はそこから一里半ばかり北の、利根川にそふた寂しい森の村だと云ふことだつた。マリアは例の變つた性質から、久し振りに自然を滿喫しながら――自然を賞翫する爲に徒歩で、その村へ行かうと考へた。が、半丁ばかりも行くと、町の惡戯子供が素足に棒きれを持つて後から追つて來て眼色毛色の變つてゐるのを笑ひ罵りながら、往來の小石を投げ初めた。しかも其の數が次第に増して來るので、マリアは到底歩いては行けないと思ひついた。

そこへ丁度前橋行きの自動車が通りかゝつた。マリアは今の煙草屋でそれに乘つて行けば半分道までは歩かずに行けると聞いてゐたので、自動車をよびとめた。

しかし、自動車内の人も石こそ投げないが「赤い洋服を着た混血兒」に可成り不快な瞳を投げつけた。マリアはそれには困つたが、しかし一度窓から外の景色を眺めると、車内の不快は直ぐに消えてしまふほどの自然の喜びをそこに見出した。

行手には赤城、左に妙義の山々が銀粉をまいたやうに烟つた空から、もうろうとして飴色の輪廓を現はしてゐた。その間の十數里に渉る平野は總て水田と桑畑で、桑畑にはれえさんかぶりの桑摘み女が、水田には菅笠の田の草取りが點々として散つてゐた。マリアはかつて幼年時代に見て今は茫洋と記憶の表から消えかけてゐる此の景色に接して、我知らず歡賞の吐息が腹の底からつきあげて來るのを感じた。

自動車をおりた玉村と云ふ驛は、さう云ふ野中の、町とは云へ見る影もなくすたれつくした市邑だつた。ここは四方を川に取りかこまれてゐるので、昔前橋藩の智者が捕ものに便する爲めにわざと立派な遊廓をおいたところだと云ふ。今も町を歩むと昔の面影の殘つた數層の、表を格子張りにした家に接するが、この縣に遊廓が廢されてから既に數十年に及ぶので、昔盛んだつたそれ等の高樓も今は傾き曲つて、屋根にはぺんぺん草が花を咲かしてゐた。

マリアは町の子供に見つからぬやうに、帽子を眞深にかぶつて、足早に北裏にそれた。そこからは正面に裳裾の長い赤城の雄姿が見はらかされて、その前に若芽をつけた雜木林の列が長くつらなつてゐる。利根川にそふ岸邊の淺い林で、その林の手前にたづねて行くと齋田村はあると聞いてゐた。

マリアは人をさけて水田の畦道を折れ曲りながら、ゆつくりとその林をめがけて歩いて行つた。畦には小さな野川がそつてゐて、川藻の上に影を落しながら目高や小鮒がゆつたりと遊んでゐるのものどかな氣がした。

間もなく利根川の瀬音がれえさんかぶりの歡聲のひまに、低く地軸にひびいて聞こえて來た。そして、左手の燃え立つたやうな若緑の森の中に藁屋根が半身を或は棟だけを現してゐるのが眼についた。

「あれがたづねる齋田村に相違ない」

とマリアは畦道に立ち止まつて祖父のすむと云ふ森の御堂をそこに見出さうとした。今日祖父に逢ふならば、よもぎやたえ子の苦みも、大山家の不思議な秘密も、自分の心のはんもんも、一さい片附くやうな明るい氣持を感じるのだつた。

前橋ゆき

新刊紹介

▲シエパード（伊藤藤一著）歐洲大戰以來其價値を認められて今次の滿洲事變の經驗によつて我軍部でも試驗時代より擴充時代に入らんとしてゐる犬、殊にシエパードも日本シエパードクラブ同人等の熱心なる努力により非常なる發展を見たが未だ一般に正しく紹介され正しく理解されてゐないのは、邦文によるスタンダード・ブックがない爲めと邦文による研究資料に乏しい爲めであらう、日本シエパードクラブ理事として此途の第一人者たる伊藤藤一氏が發刊したものである（定價二圓五十錢發行所東京市麴町區下二番町七〇番町書房）

▲滿鐵支那月誌（第五十七號）自一九二五至一九二七中國大革命中の農民運動下（朱其華）國立研究院社會科學研究所發表の中國北部の兵差と農民、雜錄には一九三一年度上海證券市場（定價三十五錢、發行所南滿洲鐵道株式會社上海事務所）

▲滿洲公論（五月號）植民地性と五族族平等（大道守利）滿洲事變からふり落された悲壯な南の同胞（SA生）中華民國に於ける各國の經濟的地位（高尾憲太郎）貞操觀の變遷 日高英一郎）春宵に相應しい讀物二篇（定價五十錢、大連市紀伊町九番地滿洲公論社發行）

けふの放送

大連 JQAK 五月十九日

▲午前六時三十分 ラヂオ體操

▲午後六時十分 ニュース

▲滿洲工業講座「製鐵鋼業」上島慶篤

（以下內地中繼七時）

▲琵琶 新曲「空閑少佐の最後」永藤錦穰

▲清元「四君子」淨瑠璃清元梅邦賀、同同梅三喜、同同梅三次、同同梅三郎、三味線同梅三乃、同同梅三代、上調子同梅三重

▲連續講談「大岡政談日子屋騷動」第一席西尾麟慶

（以下大連放送局より）

▲五月祭舞踊「練習第四回」柳木龜二郎

▲職業紹介事項

▲ニュース

▲氣象通報

第三回 滿日勝繼碁戰

（沼本氏一回勝二回目）

先相先 先 高本吉郎氏

沼本到氏

—【9】—

○一五八レの三の處さる

●一四九タの三の處さる

●一六一タ三　●一六三ホ十七　●一六五ヘ十七　●一六七ホ十九　●一六九チ十三

○一六二ソ二　○一六四ヘ十六　○一六六ニ十九　○一六八ハ十九　○一七〇ワ十六

●一七一ワ十七　●一七三ワ十三　●一七五カ四　●一七七カ十七　●一七九ヌ七

○一七二カ十五　○一七四カ十三　○一七六ヨ十六　○一七八リ七　○一八〇ニ三

舉國一致內閣組織の機運漸く濃厚となる

强力なる內閣を希望

【東京十八日發】園公の上京を目前に控へて政界、軍部各方面には極めて微妙なる動きが隱顯してゐる、卽ち一般的には當然政友會延長內閣を期待されてゐるが、政界の實狀は內面的に非常に複雜で殊に軍部方面の**超黨派的內閣組織論は頗る强硬に主張され、又貴族院方面でも單一政黨支持を廢し如何なる形式でも最も强力な內閣の出現を强く希望し、**民政黨又一部からは協力內閣論が擡頭する程で此等各方面の空氣は直に政友會にも反映したものゝ如く鈴木總裁は豫ての持論たる單獨內閣論を捨てた譯では無いが、軍部方面の意向も全然無視する事は出來ず、狀況の如何によつては政黨政派を問はず、他派勢力の混入した協力內閣も已むを得ないとの心境の變化を來したやうである

政、民協力組閣の方針

政友側軍部に諒解を求む

【東京十八日發】陸軍部內の政黨政治を否認する空氣は益々濃厚となり、鈴木政友內閣が出現した場合には後任陸相を推薦せず飽く迄正面衝突を爲す決意をなし旣に園公にこの意向を通じてある位强硬態度なるを以つて、政友會と雖も**軍部の反對論を押切つて迄單獨內閣組織する氣力なく**森恪氏等はこの間の事情を察知し陸軍當局に對しこの際政友會は**政、民兩黨を基礎とする協力一致**のもとに所謂舉國一致內閣を組織せんとて**陸軍の同意を求め軍部に對し妥協點を提出し**單獨內閣の組織方針を一變して來た事明瞭となつた

黨外から有力者起用

【東京十八日發】鈴木內相の政友會總裁就任により後繼內閣組織の大命は鈴木新總裁に下るものと見られてゐるが、荒木陸相、眞崎參謀次長等軍部首腦部は舉國一致協力內閣を要望する事强くその實現を期してゐるため、政友會が延長內閣を組織する場合、軍部の關係を如何に取扱ふかは頗る注目される處であるが、鈴木新總裁も此點につき深甚の考慮を拂ひ**森翰長をして昨夜來荒木、眞崎兩將軍を屢次訪問せしめ其眞意を質すと共に**諒解を求めるに努めてゐる、而して政友會側では鈴木內閣を組織する場合に當つては**閣員の顏觸を一新し黨利、黨略を離れ國家本位を標榜して處信を斷行し得る協力內閣**として軍部の意向を尊重するにおいては軍部關係も圓滿に濟むべしと見てゐるが、閣員の銓衡に當つては或は**黨外から有力者を起用**して內閣の基礎を鞏固ならしめるのではないかと見られてゐる

民政黨も協力に傾く

【東京十八日發】民政黨は後繼內閣は濱口元首相遭難の場合と同樣政友會の延長單獨內閣が本筋であるとなしてゐたが、十七日に至り**軍部、貴族院、重臣方面において國家非常の際、政、民兩派を基礎とせる舉國一致內閣**の出現を希望する聲が高くなつたやうな情勢に刺戟され同黨首腦部の意向に變調を來すに至つた、卽ち十七日の同黨幹部會席上では政友會に大命再降下を期待するは感服出來ぬとの意見續出するに至つたので、同夜町田、川崎(卓)兩總務、永井幹事長等は日本倶樂部に會合意見交換の結果、結局この際は政民兩派を基礎とせる舉國一致の協力內閣を組織すべきであるとの意向に傾き、十八日若槻總裁の意嚮も徵した上豫じめこれに對する用意を進めんとするに至つたやうである、なほ首腦部間では大命が鈴木氏に降下し**民政黨に入閣交涉の有る場合をも考慮**してゐるが、民政黨のこの態度變化は注目に値する

樞府も協力內閣主張

【東京十八日發】定例日たる本日の樞府本會議は政府の希望で會議を開かず、天機を奉伺後意見交換の結果、首腦部の意嚮は各方面の人材を網羅する一大協力內閣說に傾き、倉富議長は園公の上京を待ち樞府の意嚮所信を披瀝、園公の考慮を促す事となつた

政黨超越の內閣支持

陸軍の空氣は益々硬化す

【東京十八日發】舉國一致內閣を要望する陸軍の空氣は益々硬化し次期內閣が舉國一致內閣でない限り陸相を送らぬ方針を最後迄貫徹することに全陸軍の態度を決するに至つた、而して軍部としては首相並に閣僚が何人でなければならぬといふやうな注文はせぬが、その內閣は**旣成の黨に超越せる淸廉有爲の人材によつて組織**されねばならぬ、若しさうでなければ、陸相を斷じて送らぬは勿論、この國民的要求を無視して入閣する人物はあり得まいと爲してをり、而も軍部として假に舉國一致的顏觸れの內閣が出來てもそれが**飽迄國體に立脚する政策を實行すべき條件を誓約せねばこれと步調を共にせぬ**意向である、なほ目下問題となつてゐる鈴木內閣說に對しては鈴木氏が政友會總裁たる立場を棄て黨の政策と傳統と黨人關係を一擲し、各方面の人材を集めて國家的精神において政治を行ふならば之を認めるが、到底鈴木氏には斯る決斷はつくまいと看做し、鈴木內閣の出現を不可能視してをり、政民**兩黨の聯立內閣說の如きは齒牙にもかけて居らず、**又平沼內閣說も此際力において缺くものありとして期待してゐないやうである

政局に活躍する重要人物(上より鈴木內相、荒木陸相、平沼騏一郎氏)

海相東鄉元帥訪問

【東京十八日發】大角海相は十八日午前九時半東鄉元帥を訪問し、不祥事件に關する海軍側將來の對策につき詳細報告、老元帥の諒解を求め種々要談を遂げ十時過ぎ辭去した

滿洲滯在一ケ月延期

複雜な極東の實體調査のため リ卿、聯盟本部に打電

【ハルビン十七日發】聯盟調査團のハルビン滯在延期理由は

一、關係國の領事館の在るハルビンにおける調査は資料の收拾に頗る便利

二、各國人雜居のハルビンは內面的に極めて複雜な關係にある

三、從つてこれが調査は複雜且つ本質的に極めて有意義なる資料を收拾し得る

四、ハルビン滯在により豫想外の收益があると目星をつけてゐる

事等に在ると見られてゐるが、リットン卿は十六日午後聯盟本部に宛て調査團の滿洲國滯在はその特異性に鑑みなほ**一ケ月延期する必要あるを認められ、**且つ複雜微妙な極東の實體を詳細に調査し、根本的に認識するためには少くとも**今秋の聯盟總會開催まで東洋に滯在調査する必要ある**旨を附記し長文の電報を發したと

顧維鈞參與員の奇怪な行動

護衛の警官をまいて

【ハルビン特電十八日發】ハルビンに到着後の顧維鈞の行動は益々奇怪を極め、每日散步と稱して外出し身邊保護のため護衛する警官を巧に撒いてタクシーに乘り、姿を消すのが常である、又彼の顧問ドナルド氏の如きは調査團の仕事は殆どそつち除けで飛び步いてゐる、彼等は調査團滯在中、北滿の擾亂を計畫して頻りに暗中飛躍し一味をなして調査團に秘密陳情をなさしめてゐるが又一方世間の注目を惹くために、人を喰つた芝居を仕組み、一支那人は面相を變へてモデルンホテルの二階に驅け上り顧維鈞に會はせよとどなつたり、また十六日には傳家甸キリスト教會秘書と自稱する一アメリカ人がモデルンに來て顧維鈞に會ふのに何故日本人が干涉するかなどゝ散々どなり散らして行つたり、何れも支那式に脚色された芝居であることは明白だが、かくの如き行動を默認するは全く調査團の聲明を裏切るものである

軍部、重大條件提出か

次期內閣の首相に對して

【東京十八日發】陸軍では次期內閣の首相たるべき人物決定次第、その人物に對し重大條件を提出するもの〻如く、目下秘密に研究中である、その根幹は舉國一致內閣を組織して國家本位の政策を强行すべしとするにあるが、更にこれの政策問題に及び今日の資本主義經濟機構の一大改革に迄言及するのではないかと見られてゐる

平沼內閣か

大石巨巖氏談

軍部並に政府要路と常に折衝して其の道の通として知られた大石巨巖氏は十八日うらる丸にて來連した、同氏は

私は最近の滿蒙情況をつぶさに視察すべくやつて來たが船中東京の凶變を知つて驚いた。現在ファシストや國家社會主義といつた思想を抱いてゐる者が相當あつて斯うした問題の起るのは決して偶然ではなかつた、後繼內閣は種々說もあらうが結局平沼騏一郎氏あたりに落ちつくのではないか、西園寺公自ら乘り出せばだがそれは先づ望めまい平沼內閣に鈴木、安達兩氏が協力し民政黨も幾分分裂して變態的協力內閣が出來るのではないかと思ふ、兎も角時局重大な折柄國內に不祥事件を第二次第三次と繰り返さぬやう一日も早くその根本的原因の除去に努めればならない、軍部や司法に大なる勢力を持つ國本社は平沼內閣なれば恐らくこれを支持し政局安定に盡力するであらう、また一般に理解されてゐない國本社は軍人や司法官等を混へて全國的に大きな勢力のある事を忘れてはならない

協力內閣々員の顏觸

【東京十八日發】鈴木內相は十七日午後八時半鳩山文相、森書記官長と土手三番町の自邸において會合し、同日夕刻荒木陸相と會見せる森翰長の報告を聽取した上、大命降下の場合における方針につき同十一時過ぎ迄大體の協議を遂げたが、軍部の主張を考慮する結果從來の單一內閣案と共に民政黨及び在野より入閣せしむる舉國一致的內閣案を見たのである、この場合における民政黨よりの入閣者は大體二名で、高橋、床次、芳澤、三土、前田の現閣僚は除外されることゝなる、政友會新入閣者は勝田、森、秋田氏等であり、書記官長は松野氏の豫定である、宮田光雄氏の入閣は目下考慮中で、山口氏は幹事長として現狀の儘黨內に留まることゝなつた

つて町田忠治並に川崎卓吉、永井柳太郎氏等の內から出すべしとの意見が一部に有力である

森翰長園公訪問

【東京十八日發】犬養前首相の遭難狀況につき森翰長は園公の入京を待つて駿河臺の屋敷に訪問、事件の顛末及び鈴木內相を新總裁に推した經過、政黨政治家として現下の重大時局に當るべき所信に關し重要なる報告をなし公の諒解を求める事となつた

後繼內閣の外相

內田康哉伯說が有力

【東京十八日發至急報】後繼內閣は舉國一致內閣と見極めついたが外相には內田康哉伯が有力である(寫眞は內田伯)

大谷尊由師等も入閣說

【東京十八日發】軍部の强硬なる主張によつて次期內閣が協力內閣となるべき形勢は頗る濃厚となり民政黨の如き眞面目に政民協力內閣を考慮するに至つたが、更に同內閣々員には貴族院議員大谷尊由師、言論界の雄○○○○氏なども參加せしむべしとの說が行はる

陸相に、留任希望

軍部總體が結束して

【東京十八日發】次期內閣が軍部の滿足し得べき舉國一致內閣である場合陸軍では荒木陸相が不祥事件の責めを取つて辭任せねばならぬと考へることは尤もであるが、現下の非常時に際し陸相として國務に當り且つ部內を統率して行き得る者は荒木中將以外にその人なきを以て區々たる慣例や名目に囚はれず假へ如何なる惡評を蒙むるとも身を捨てる決心の下に留任すべきである、斯くすることによつてのみこの際荒木陸相の最高道德が達せられるものであるとの見解の下に軍部總體が結束して飽くまで荒木陸相の次期內閣への再任を實現する決心であると

政民中堅幹部の會見

【東京十八日發】政民、兩派を基礎とする舉國一致內閣說擡頭のため民政內の某中堅幹部等は政友會內の有力筋とも會見してこれに對する準備を進めつゝあるもの〻如し、若し民政黨側でこれに應じて閣僚を出すことがあつたら若槻總裁自ら入閣するか、或は同氏に代

園公上京延期

政界の情勢靜觀のため

【東京十七日發】西園寺公は十八日上京の旨東京の某方面に通報したが、公は今暫く興津にありて東京方面の政治的情勢を靜觀する必要を感じた模樣で、十八日の上京を中止した、十九日上京するや否やも不明であるが、十八日の上京中止の理由が公の健康に無關係であることは確である

園公の態度注目さる

【東京十七日發】荒木陸相が園公に進言せんとする舉國一致內閣の主張は政局に重大なる衝動を與へるものと見られ、而して今後繼內閣として豫想さるゝは鈴木政友會內閣、鈴木舉國一致內閣、平沼騏一郎男を主班とし政友會を主體とする協力內閣の三である、荒木陸相の採るのは第三の平沼內閣に在り、近衞文麿公の如き純眞の少壯有爲の人材を求めんとするにあるといふ、而して陸相の意向が容れられぬ場合は軍部大臣の入閣者は得られざるに至る慎れあり更に重大な結果を誘致する虞あり、園公が如何なる態度をなすかは頗る注目されてゐる

原田男赴興

【東京十八日發】園公の命で各方面の意見を聽取した園公の秘書原田男は十八日午前九時發の列車で東京驛發興津に行き政情を詳細に報告、老公上京の準備を整へるが男は出發に先立つて語る

園公にお會ひして種々報告し、上京の準備を整へる考へである上京は自分が向ふへ行つてから正式決定する

鄉男陸相と會見

【東京十八日發】鄉誠之助男は十七日午後十時荒木陸相を訪ひ財界の情勢を報告懇談した

政黨淨化實現

軍部の意見は充分考慮する 鈴木政友新總裁語る

【東京十八日發】鈴木喜三郎氏は語る

軍部の意向は可成り强い模樣で一步讓れば內閣に疵がつくやうなことになるかも知れぬから、此點をよく考へて呉れとの事で又荒木君もそれ次第で進退を決するとのことだつた、自分の考へは今日でも內閣は政黨を基礎とする單一內閣でなければならぬと思ひ、その意味で淸黨潔白な政黨の出現がこの場合最必要と思ふから自分が總裁となつたのを機會に政黨淨化だけは必ずやつて見せる積りだが、しかし軍部側の意向も無視することは出來ぬから色々考慮してゐる次第である

鈴木總裁、軍部と意思疏通を圖る

森翰長等を使者とし

【東京十八日發】大命降下を豫想する鈴木新總裁は軍部側の政黨排[illegible]舉國一致內閣要望に考慮を拂ひ十七日夕刻森翰長を荒木陸相の許に派し、又鈴木氏側近の某氏を介して軍部側との意思疏通に努めてゐるが、荒木陸相は某氏を通じ非公式に鈴木氏に對し

軍部殊に若手將校連は現在の政黨の狀態を遺憾とし、之が淨化を圖ると共に根本的に現在の政治經濟機構の建直しを實行し得る協力內閣の出現を希望する機運極めて濃厚で、之を無視する時は如何なる不祥事の發生を見るやも保し難い形勢があるから此點を考慮されたい

との意を傳へ相當强硬の態度を取つてゐるので鈴木氏としても之を無視するを得ず深甚の考慮を拂つてゐる模樣である

佛國民同情

犬養首相事件に

【パリ十六日發】大統領兇變の記憶新たなフランス國民は犬養首相遭難に對し特に深甚な同情を寄せ且東京市民が冷靜を失はず大國民の襟度を示して居る事に敬意を表してゐる、尙佛外務省機關タン紙は社說で犬養首相の遭難事件に言及し日本のファッショ運動とドイツの國粹社會黨の運動を比較論評し「今や世界の文明は重大危機に瀕してる」と論じてゐる

關東廳七年度の追加、實行兩豫算

松崎關東廳經理課長歸任談

關東廳昭和七年度追加豫算並に實行豫算について約七十日間滯京し西山財務部長と共に、各方面と折衝し漸く拓務、大藏兩省の承認を得ることが出來たので關東廳經理課長兼秘書課長松崎憲司氏は十八日入港のうらる丸で西山財務部長に先立つて歸任したが、船中にて語る

隨分苦勞したよ、何しろ大藏、拓務兩省がなかなか承知しないのでさうさう七十日も滯京してしまつた、旣に通信等によつて御承知と思ふが、本年度の追加豫算は二百六十五萬圓で、その內譯は嚢に決定した增員警官七百名の百三十二萬八千圓と

新規採用 五百五十名、卽ち警視三名、警部十二名、警部補二十名その他の百十六萬圓、新設新京出張所の經費九萬一千圓、奉天出張所の經費が一萬三千圓、それに時局關係通信費が二萬一千圓、軍事郵便取扱の經費が四萬一千圓で、これ等が主なものでその他に貨幣制度、水利水源調査費等約五萬圓を必要とするが、これは實行豫算で決める豫定だ、以上は總て六月より明年一月までの八ケ月分で二月以降は通常議會にかける筈だ、實行豫算は四月十五日決定したが總額は一千九百九十九萬餘圓で歲入を見ると七年度の豫算二千二百五十二萬より約三百萬圓の減となつてゐる、その主なる理由は官有、官業財產收入が四十五萬圓の增加となつてゐるに反し、所得稅、煙草稅が約百二十萬圓減じ、それに前年度繰入金百七十萬圓、印紙稅十七萬圓が減じたためである、又

歲出を見 ると同じく千九百九十九萬餘圓で七年度豫算二千三百六萬五千圓より約三百萬圓の減で、その理由は新規事業費、財務局設置費、專賣事業の增加、小兒保險、電話加入者の增加輸出鹽の檢定、及び大房身鹽田監理費等皆增皆減による營繕費、電信電話營繕費等の增加で總てゞ約百萬圓增加となつてゐるが、同時に又事業終了で約九十萬圓、行政整理その他で二百六十萬圓、事業繰延べで約四十三萬圓とが減じるので、約

三百萬圓 餘の減となるわけだ、とにかくこれ等の決定がなかなか出ず頗る弱らされたが、これは單に關東廳のみならず臺灣、朝鮮各廳ともであつたもつともこれ等の豫算が全部公債となる模樣だから大藏、拓務兩省がなかなか承認しなかつたのもうなづかれるが、どうにか纏めて歸つて來たわけだ

人事

▲舟木重義氏(淺野物產社員) 十八日入港うらる丸で來連
▲大石隆基氏(日本新聞社員) 同上
▲四條七十郎氏(日本新聞社員) 同上
▲吉田初三郎氏(畫家) 同上
▲角野久造氏(福島紡績社長) 同上
▲高岡熊雄氏(北海道帝大教授) 同上
▲大井清一氏(京都帝大教授) 同上
▲中村新太郎氏(京都帝大教授) 同上
▲戶田正三氏(京都帝大教授) 同上
▲竹崎喜德氏(京都帝大教授) 同上
▲大杉繁氏(京都帝大教授) 同上
▲松原厚氏(京都帝大教授) 同上
▲光島寬正氏(京都帝大主事) 同上
▲熊田頭四郎氏(農林省囑託) 同上
▲吳海兵團一行六十名 同上
▲滿洲國官吏六十九名 同上
▲五泉智三氏(辯護士) 十八日入港うらる丸にて歸連
▲津村雅量師(本願寺教師) 同上
▲松崎憲司氏(關東廳經理課長兼秘書課長) 同上
▲佐藤四郎氏(前本社編輯局長) 同上
▲山田三平氏(遼東ホテル主) 同上
▲池田長康氏(貴族院議員男爵) 十八日出帆のあめりか丸で歸國
▲白川友一氏 同上
▲牛澤玉城氏(外交時報社長) 同上
▲中川孝吏氏(大丸宣傳部長) 同上
▲安田松氏(前大資社長) 二十日大連發うらる丸にて內地へ
▲八木雷一氏(前副總裁秘書) 二十日若は二十二日出帆の定期船で內地へ

號外發行

反吉林軍の三姓邦人虐殺事件に關し本社は十八日號外を發行しました

1932

政、民兩派に妥協論現はれ、單獨內閣の影漸く薄くなる。政黨そのもの、影が旣に薄い以上、これは薄くなるのが當然かも知れぬ。

◇

單一政黨內閣の出現、最早不可能なりと假定して、想像さるゝ三種の內閣は?

◇

曰く、その一政黨同志の協力內閣。その二政黨に全然根據を置かざる超然內閣。その三旣成政黨をも網羅する舉國一致內閣。

◇

勢ひの赴く處、此內果していづれに落ちつくや。後繼內閣の組織を繞る政局の動き極めて微妙。

◇

支那の新聞紙中、我が帝都爆彈事件を目して兵變と解する者ありだが東京は南京ではない、冗談いふない。

◇

三姓の邦人三十餘名虐殺、行掛けの駄賃でさへ、此位の殘忍を敢てする、兵匪の所業憎むべし。

◇

珍しき雨、滿雲、濕地、陰鬱なれど草木頓に生色あり。

「今後の滿蒙」休載

李杜軍の本據三姓を廣瀬〇團が占據

松浦鎭ではなほ激戰中

【ハルビン特電十八日發】廣瀬〇團主力は軍船二隻を先頭に松花江を下り十七日正午李杜軍の本據三姓を占領、敵は殆ど抵抗せず東方に潰走した、又松浦鎭の島山〇隊急援部隊山田〇隊一個小隊は松浦鎭南方で吳松林軍千五百と交戰中だが十八日朝には兩軍の距離は五百米に迫つてゐる

【ハルビン十八日發】姫路の廣瀬〇團は松花江下流依蘭方面の李杜軍を徹底的に討伐し十七日午後入時頃依蘭縣城(三姓)を占據し〇團司令部は同地に入つた

わが軍飛行機で爆撃

【ハルビン特電十八日發】十七日夜に於ける敵の陣形は松浦を維持して退却せず一部は松花江岸に迄現はれハルビンよりの我軍增援部隊の上陸に際しこれを射擊したが直に擊退し十八日朝四時わが主力は松浦に集結を終つた、敵は北方張部英屯に集結してゐる、午前八時五十分我飛行機〇臺は敵の本據を爆擊し敵は退却しつゝある我軍の損害は十七日午後十時四十五分迄の戰鬪にて死傷七名である

犯行の根源を究め軍規を振肅する

海軍の不祥事件處置

【東京十八日發】海軍では不祥事件善後處置に關して連日首腦部會議を開催して愼重に審議中だつたが十八日朝漸く細項一切を決定し大角海相は午前九時半東郷元帥を訪問し三時間半の長きに亘り對策を說明し種々諒解を求めた其の內容次の如し

一、直接犯行に干與した者は勿論その根源をつきとめ軍規の振肅を保持する事

二、軍人に賜りたる勅諭の精神を體し政治に干與する如き態度を極力排擊する事

高飛の用意に旅費を準備

變電所襲擊の一味

【東京十八日發】警視廳搜查課では變電所襲擊一味の嚴重取調を行つたが、一味は本月初め上京し親戚知己の家に泊りその間二週間各變電所に行く道筋や破壞個所の見取圖を作り一同これによつて自分の役割について研究を重ね日常の連絡は靖國神社、日比谷公園、東京、上野各驛で取つてゐた、目的は帝都を暗黑化すると云ふ陰謀で更に當局を驚かしたことは先の〇〇團の失敗に鑑みいづれも旅費を充分持つて目的遂行の上高飛の用意をなしてゐたことである

手榴彈一個發見押收

【東京十八日發】東京市內外の變電所爆破事件一味の一人〇〇〇〇(二)は十七日深更茨城縣特高課に於て逮捕十八日中に警視廳に護送される筈、同人は事件の當日尾久變電所爆破を擔當し事成らずして逃走一時市外荏原郡小山の某所に身を隱したが當局の追手を知り郷里に歸り〇〇に立廻つたところを取押へられたものである、更に警視廳は十六日牛込區山吹町で逮捕された〇〇〇〇(三)の親友市外野方町四五三〇〇〇〇が下宿してゐた東方を十八日朝家宅搜查した結果手榴彈一個を發見押收して引揚げた

看護婦及び產婆試驗合格者

第十二回看護婦試驗及び第十五回產婆試驗に合格せる者は十六日關東廳より發表されたがその結果看護婦は十七名、產婆は十三名にてその氏名左の如し

▲看護婦　世良初子、藤田シヅエ、副島ハツ、片淵フチ、井町ヒメ子、猪俣繁子、德丸シヅエ、松久さよゑ、谷口スエ子・細川タス子、谷川ハルノ、野中イシ、小川靜役、山室チヨ、川原千代子、植松三子、宮林さら子

▲產婆　石角シツ子、上野ミツエ、足達ツヤ子、副島ヌイ、高田ハル、手島ヨシノ、一丸ルイ、安河ヨシ子、久地浦ウキヨ、相川キミコ、日下照、山下フミ、坂口ゆり

五常縣城占領の匪賊と交戰擊退

滿洲軍討伐隊の殊勳

十七日午前十一時梨樹縣公安局よりの情報によれば匪賊頭目海龍は部下二千餘名を率ゐて十六日午前四時五常縣城を包圍攻擊して十七日午前十一時占領し城內警備機關の武裝解除した、この報に接した熙長官は needed 待機中の警備第一旅劉旅長に討伐命令を發した、而して討伐軍は城を挾んで劇しく交戰した結果賊は甚大な損傷を受け十日午前五時三十分敗走した【長春電話】

池田男歸京

過日來滿した貴族院議員男爵池田長康氏は北滿各地を視察中であつたが東京における不祥事件勃發のため視察を中止して急遽歸國することゝなり十八日出帆のあめりか丸にて離滿した

海の滿洲を科學的調査する

熊田頭四郎氏が來連

滿洲產業調査のため農林省囑託としてしばしば來滿した熊田頭四郎氏は今回特に滿洲國海岸線に於ける種々の科學的調査のため派遣されて十八日入港のうらる丸で來滿したが、今回の調査につき語る

新國家大滿洲國を海から眺めやうと云ふのです、丁度農林省では來る六月四日より五日にかけて臺灣の近海から朝鮮近海までの海洋科學に關して同時刻に各主要海上に七隻の調査船を浮べ綜合的な調査を行ふ豫定になつてゐたのですが、これに滿洲國海岸線附近をも加へることになつたのです滿洲と云へば大陸と云ふ概念に走つて海は殆んど顧みられなかつたのですが、御承知の如く山海關より安東まで割合に複雜な海岸線を有しており其の中には有望な漁撈場たる大きな渤海を抱いてゐるので元來ならばもつと早く充分な調査をしなければならなかつたのです調査は海流關係、生物の分布、海岸並びに海底の地質調査の三つに大別して行ふことになつてゐるますが從來の調査と異り、北緯二十度から四十度へ亘つた廣範な海洋の一齊調査ですから相當變つた結果が生れるだらうと豫想されますし、滿洲國としても將來充分發展の見込みある漁業は勿論、沿岸航路貿易、鹽田等に非常な參考になると考へられます

農業移民視察

高岡博士來る

北海道帝大教授法學、農學博士高岡熊雄氏は十八日うらる丸にて來連したが同氏は船室にて語る

農業並びに植民政策から見た新興國の產業及び移民問題を調査する目的で、嘗つて日露戰役直後、新渡戸博士が滿洲產業を視察し對策を樹てられて以來滿洲產業の開發と北大とは常に密接な關係あり早くから北大卒業生は進んで當地に來て活躍してゐるその狀況も見たいと思ふ【寫眞は高岡博士】

喜劇王打捨り

【東京十七日發】國際觀光局がチヤツプリン一行を一國の國賓なみに歡待し喜劇王を中心に風景映畫を作製して大宣傳をやらうと十七日日光、箱根、湘南、奈良、京都方面のスケジユールを差出し旅行に誘ひ出そうとした所喜劇王は「最近の便船で歸國するから」との挨拶に觀光局ポカーンとしてゐる

内地で採用した自治指導員

新滿洲國地方自治指導員として東京その他に於て新たに採用された六十九名は十八日午前七時半大連入港のうらる丸にて來滿したが採用の詮衡に當つた滿洲國自治指導部長は語る

今回採用して來た者は何れも滿洲中央行政の根幹をなす人々で約六ケ月間資政局內の指導部に於いて教育を受けた上縣參事として各地に配屬される筈で詮衡の標準は第一に健康、意志の堅固、批判力のよいもの及び人物が確りしてゐるものなどと思つたが、こゝに選拔した者は先づ申し分ない者達である、今後もなほ採用する筈だが數ケ月後の事にならう

また京大から調査班來る

各科の權威六博士

滿洲國建設以來滿蒙に對して多大の注意を拂ひ既に幾度か權威ある教授を派遣して研究調査を行つてゐる京都帝國大學では更に各科の教授を派遣することゝなり十八日入港のうらる丸で工學博士大井清一氏、理學博士中村新太郎氏、醫學博士戸田正三氏、農學博士竹嘉德氏、同大杉繁氏、理學博士松原厚並びに同校學生主事光島賢正氏の七氏が來連したが一行は兩三日大連遼東ホテルに宿泊し北上して新京を中心に大井博士は土木、中村博士は地質戸田博士は衛生、竹崎博士は作物、大杉博士は農學化學、松原博士は鑛物等各專門方面に就いて約一ケ月間調査をする筈でなほ光島學生主事は卒業生の滿洲國發展策を構ずるために來滿したものであると【寫眞は一行】

勅使を御差遣

けふ誄と祭粢料下賜

【東京十八日發】故犬養毅氏の葬儀は明十九日官邸で執行されるので畏き邊では十八日午前十一時天皇陛下勅使、皇后、皇太后兩陛下には御使を御差遣遊ばされるはずである

た、なほ十九日の告別式には天皇陛下には再度勅使を、皇后、皇太后兩陛下には御使を御差遣遊ばされるはずである

賜誄

【東京十八日發】故內閣總理大臣正三位勳一等犬養毅氏に賜つた誄左の如し

文章身ヲ興シ言議志ヲ行フ國交ヲ顧念シ善隣ノ長計ヲ抱キ世論ヲ誘導シ立憲ノ本義ヲ扶ク、既ニ世界ノ重寄ヲ擔ヒ屢々輔弼ニ任ジ遂ニ內閣ノ首班ニ列シ益々燮理ニ當ル卑聞遽ニ至ル軫悼何ゾ勝ム茲ニ侍臣ヲ使シ帛ヲ賜ヒ以テ弔セシム

御使を御差遣勅使は破格の思召で賜つた誄を靈前に供へ祭粢料白絹五匹幣帛を傳達燒香後次で御使禮拜生花一對を賜り燒香せしめられ

施肇基氏が遭難死亡か

汽船フ號の火災事件

【パリー十八日發至急報】アデン來電によれば遭難汽船フイリパール號船客名簿中に前駐英公使施肇基氏の名があり而も救はれたものの內に施氏は見當らないので燒死したか溺死したかその安否頗る氣遣はれてゐる(寫眞は施肇基氏)

處女航海中發火した

フイリパール號

【パリー十六日發】フランス汽船フイリパール號はアメリカ、ソマリーランドの東北端ガルダフイ岬で火災を起しロシヤ汽船は同船の船客船員を約四百名を救つたと、その後の情報によると船客船員中二百五十五名の安否まだ判明せぬと、同船は横濱へ向つて處女航海の途にあつたのであるが出發の前日即ち二月二十五日スエズ運河で同船を燒くぞとの脅迫狀が會社に舞込んだ事が有り同船今回の遭難には恐るべき陰謀が有るのではないかとあやしまれてゐる

喜劇王の上陸第一步

憧れの日本へ銀幕の王者チヤーリー・チヤプリンは實兄シドニー夫妻と共に新綠若葉もそよぐフジヤマの國、日本へ十四日午前十時神戸入港の照國丸で全日本フアンの熱誠なる歡迎を受け、こゝに上陸第一步神戸の土を踏んだ【寫眞は照國丸船上からフアンに挨拶するチヤプリン(左夏川靜江)と神戸の菊水樓にて休憩の向つて左より兄シドニー、チヤツプリン、高野秘書】

滿洲國要人の子弟を敎育

東京の振武義會に收容計畫

堀內中將が來奉奔走

堀內信水中將は十七日午後一時着列車にて來奉、奉天寺に止宿中であるが來滿の用務は支那事變傷痍軍人後援會のためのほか滿洲國要人達の子弟約三十名を勸誘し日本に連れ歸り福島大將創立の振武義會に收容し今後滿洲國の軍要人物となるべき人材を養成すべき計畫をひつさげこれが實現につき滿洲國要人及び振武義會の委員たる本庄軍司令官に援助諒解を求めるためだ右滿洲國要人子弟は何れも士官學校乃至幼年學校に入學前程度の年齡の男子で、從來振武義會に收容中の支那人生徒で蔣介石、張學良などより派遣留學の者最近全部歸國せるため今後最も密接親善關係にある滿洲國の子弟を收容し軍事教育以外にも各科の教育を施し理想的人材養成の筈だと【奉天電話】

自動車衝突乘客重傷

けさ聖德街で

十八日午前八時半ごろ市內聖德街三丁目大タク運轉手林基慶(二)が乘客上海黃浦灘二四滿鐵上海事務所員江間江守氏(三)を乘せて聖德街一丁目東側十字路を疾走中同聖德街大タク韓行昇(三)の自動車と正面衝突し車臺を大破して乘客江間氏は右胸部骨折その他瀕死の重傷を負ひ直に附近の赤十字病院に收容された

負傷者江間氏は渦般來滿した國際聯盟調査團一行の滿鐵側隨行員で大體その要務を終へて十八日出帆の長春丸にて歸任すべく埠頭に向ふ途中この災禍にあつたものである

自治指導部長は語る同行一行は旅順その他を歷訪の上北上する筈であつたが滿洲國政府よりの電報により直に午前九時大連驛發列車で長春に向つた

滿洲を打診して牛澤氏歸る

議に來滿せる外交時報社長牛澤玉城氏は奉天、長春等新興滿洲國の近況を視察してゐたが今回東京の凶變を傳へて十八日午前十時出帆あめりか丸にて八田滿鐵副總裁、松山本社長等多數の見送りを受け急遽歸國の途についたが同氏は語る

今度の事件には全く驚いた、詳しい事は歸京した上でなければ判らぬ、新興國の事は種々調べて來たまだ建設途上にある同國は私が保險屋なら未だ迚も保險にとり難い、然し日本と滿洲國とは單なる保險會社對被保險者の關係に止めて置くべきではなく、先づ保險にとる前にこれに營養を與へ、バラックを鐵筋に建て直してやるべきで、これには日本はあらゆる誠意と力を以て國全體の大きな力で援助しなければならない、なんといつても日本國民全體の熱と力がもつと必要だ、これから歸つてその點を力說したいと諧謔まじりに現狀を揶揄しつゝ出發した

郷里へ遺書

市內沙河口黃金町集是館止宿大谷眞造(二)は職をもとめて來連せるが就職口もなく宿賃も滯り困つた揚句、この程郷里友人のもとへ自殺する旨の手紙を送つたのでこの知らせを受けた郷里の實家では大いに驚き十八日實兄が來連沙河口署に出頭して大谷を引取つた

天氣豫報

十九日

南西の風　曇後晴

滿潮(午前九時十五分 午後九時三十分)

干潮(午前二時四十分 午後三時三十五分)

暴風警戒解除　十八日午後一時南滿洲附近の警戒を解く

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一六五圓二〇錢

武門血笑記 （148）

下村悅夫作 布施長春挿畫

大川端（三）

石原町の隱れ家を選助、作樂、照枝の三人が駕籠で出たのは未だ宵の五つ時。途中で割下水に用のあると云ふ選助に別れて、後は作樂と照枝の二人、青山新田へ歸る照枝を作樂が途中まで送つて行く事になつたのである。

駕籠は屋敷町と商店町の間を縫ふて、西へ一走り、間もなくお厩の渡船場から少し川上の大川端へ出る。

さ、颯と駕籠の垂に吹きつける川風。

空模樣が急に變つたと見えて。

「畜生、厭に空が暗くなりやがつたな」

「川向ふまでもてばいゝが」

さ、駈けながら、駕籠屋同志の話。

路は小大名と旗本の控屋敷が並んで、宵の中から灯影一つ見えない片側町。が、一面に黒を流したやうな大川には、ぽつちり／＼屋根船の明りが暗い水の上に浮んで川向ふの諏訪町、駒形川岸あたりの町の灯が、闇の中に朧に霞んで見える。

さ、今しもこの駕籠が、渡場から二三町川上の、最上屋敷の裏手へ掛つた途端、薄暗い河岸の柳の木陰から、突如。

「待てッ」

さ、聲も荒々しく云ひながら、ばら／＼ッと飛び出して、行手を遮つた七八ッの黒い人影。

未だ、宵の口を少し過ぎた許りだと云ふのに、如何に人通りの少い大川端とは云ひながら、意趣か物取りか、いづれにしても大膽不敵な振舞である。

「あっ！」

駕籠屋は、思はず聲を上げて逃げ腰になる。

さ、早くも棒鼻に駈け寄つた一人の覆面の武士。

「待たぬかッ」

さ、大喝。駕籠屋の鼻の先に、ズバリと突き出した寸伸びの大刀

「脇へ寄つてゐろ、逃げると斬るぞッ」

「ひ、ひえッ」

さ、頭で並木の方を示す。

駕籠屋は生きた空もなく、ガッタリ投げ出すやうに駕籠を下して並木の蔭へ散つて行く。

さ、その時、靜かに駕籠の垂を捲くつて出て來た白井作樂。

「何か御用でござりまするか！」

ほの暗い棒鼻の提灯に照らされた覆面、拔刀の一群を、恐れ氣もなく、ぢろりと見ながら、小馬鹿にした程、落附き揃つた口調である。

「何ッ」

「此奴ッ」

さ、色めき立つ覆面の一群、いづれも相應の身分らしい武士姿である。

が、その時、先に立つた一人の武士は。

「方々、お靜かに」

さ、仲間の者を制して置いて、作樂の方を屹と見乍ら。

「おゝ、白井氏、暫くぢや、躬の聲を忘れたか」

覆面の陰で嘲るやうな聲である

「おう、貴殿は郡谷？」

作樂の聲も思はず氣色ばむ。

「いかにも郡谷ぢや、白井氏、我等は今宵、大にしては公儀のお爲め、小には主殿一個の武士道から貴公方兩人の命を、申うけんと、先程から御待ちしてゐた」

さ、言葉を切つて、一瞬、ぢつと作樂の面を見てゐたが、不意にばつと飛び下つて。

「拔け！問答無益！」

ぴたりと手に持つた大兼光の一刀を、青眼に構へた。

さ、見るより。

「それッ」

さ、小鳥のやうに、一時に颯と飛び立つた覆面の一群、見る見る半圓を描いて、作樂と後の駕籠をおつさり圍む。

滿電々鐵課 巡回映畫 來る廿日から

滿電電鐵課恒例の沿線巡回映畫は愈々來る廿日夜の瓦房店を振出しに左の日程で沿線各地を巡回するが上映々畫は日本人側に對しては▲「電燈」二卷▲「想出の旅」四卷▲「明治から昭和へ」二卷▲「世界の英雄」五卷 滿洲國人側には▲電燈▲想出の旅▲世界の英雄▲「電氣展覽會」二卷で非常な期待を持たれてゐる、なほその上映日程は左の如くである

二十日夜瓦房店▲二十一日夜熊岳城▲二十二、三の兩日夜遼陽▲二十四、五の兩夜鐵嶺▲二十六日夜、二十七日晝長春▲二十八、九の兩夜公主嶺▲三十、三十一日の兩夜開原▲六月一日夜鞍山▲二日三日兩夜海城▲四日晝夜二回營口▲五日夜大石橋

有料試寫會 「曉の市街戰」

常盤座では月形龍之介第二回オールトーキー「曉の市街戰」の公開に先立ち十九日の初日一日限り晝夜二回グランド、プレミヤ（有料試寫會）を開催、料金は特に半額の三十錢で前寫しにはコリーン、ムアーの正喜劇「氣まぐれ女優」を上映すると

チヤプリンと同船して歸る 藤原秋子夫人と義江第二世

今は藤原義江氏夫人秋子さんはチヤプリンと同船で昨年十月樂しい生活をする裡に產れた可愛い盛りの義照さん（二ッ）を連れて歸朝した【寫眞は出迎の夏川靜江と語る秋子夫人】

◇◇曉の市街戰◇◇ 月形龍之介主演の全發聲映畫で錄音は日活に先んじたPLC式のフィルムレコーディングによつたものである【常盤座上映】

細君解放記 日活現代劇作品 帝國館上映

「競馬と女房」を見なかつたが、これは「戀愛清算帳」以來の纏つた面白味を持つた日活作品に珍しい明朗な作風を示した映畫である、原作は讀賣新聞に連載された寺尾幸夫の小說である

ストオリイは或る外國會社に勤務してゐる柴山（田村道美）が新婚生活に倦きて美しい妻（市川春代）と協議して一時夫妻別れして妻は獨身だと稱し職業戰線へ踏み出し、妻は兜町の山田株式店に女秘書として就職するが女の美貌は忽ち周圍のあらゆる異性を桃色にチヤームし店主の山田（村田宏壽）や美澤（谷幹一）黒川（杉山昌三九）らの間に戀愛爭鬪が始り、一方柴山は同じ會社に勤めてゐる小川燕子（星玲子）に戀されて のつぴきならぬ事となり、妻も亦、黒川に迫られて悲鳴をあげる、その間山田を日夢にする藝妓琴龍（上村節子）との間にごた／＼が起つたり、賑やかな戀愛戰が展開された末 黒川と燕子が結ばれるのを始め、一時に四組の夫妻が出來て目出度し／＼となる

この原作を讀んでゐないが、脚色が如月敏で所謂如月物らしい面白味が充分に盛られてゐて、十四卷の長卷が退屈せずに見られるのは何といつても原作と脚色の力である、長倉祐孝監督の手法も相當に讀物小說構成を狙つて脚色を生かして、讀物小說を朗かに讀むやうななだらかさを全篇に與へてゐるとつとサスペンスが鋭角的に描かれてゐると更に興味が深いだらうが、これは望む方が無理だらう、たゞ字幕その他强て笑はすことに重點を置き過ぎた嫌ひがある

俳優では妻の市川喜代が斷然見違へるほどよくなつて來た 相變らず上手なのは村田宏壽の山田株式店主で美澤の谷幹一も達者である、紗那子の峰吟子はだん／＼影が薄くなつて行くやうだ、新進の星玲子は燕子に扮してよくその役をこなしてゐるのが注目される

パテー五月例會

大連パテー倶樂部では來る二十日午後七時から市內山縣通土建協會二階大連亭支店樓上で五月例會を開き會員作品「お花見」を互選し、その他會員の新作品を紹介、また下山氏から聯盟創立記念作品募集に關する報告がある

囁

映畫館不振に各館とも夏枯れを早くも氣に病み出して對策を練つて今から次から次へと新興行法の採用に苦心を重ねてゐる▲大日活の懸賞募集、映樂館の大衆洋畫觀賞興行計畫、中央映畫館の大衆常盤座の一萬人會員募集、帝國館の混合プロ計畫等々賑やかな事であるが▲羨望されてゐる寶館がただひとり大衆興行で押してゐるのが注目される

犬養毅閣下追悼會

日時 昭和七年五月十九日午後二時

場所 常安寺

前內閣總理大臣 犬養毅閣下追悼會

市民多數參拜ありたし

發起人 大連民政署長 竹內德亥 大連市長 小川順之助 滿鐵總裁伯爵 內田康哉 大連商工會議所會頭 村井啓太郎 岡山縣人會長 小野實雄

背後地の經濟事情（一）

邦商の進出は尚早

洮南を中心とする一帶の現状

大連輸組理事　霍田忠雄

霍田大連輸組理事は既報の如く四平街、洮南、チチハル、ハルピン、敦化、吉林、長春、錦州溝幇子等事變後の經濟狀況を約二週間餘に亘つて詳細調査を遂げて歸連したが以下はその視察記で氏の諒解を得て發表する、一般のため得難き參考材料となるであらう

奥地は今尚戰時狀態を呈し大連とは全く事の趣きを異にしてゐる、到る所我が忠勇なる軍隊が駐在し市中の要所は勿論のこと如何なる小驛と雖も武裝せる歩哨が土嚢を積んだ中に着劍して通行者を監視してゐる、また數人自警團を組織して市中其他を巡回しその間に憲兵、巡査、支那側巡査が往來して警戒に當り怪しきものは誰何嚴重取調べるといふ狀態で全く戰地に在るやうな感がする、從つてその商取引等も全く必要品丈の取引であつて何等積極的な信用取引は行はれてゐない、殊に舊軍閥系統の所謂政商は拘引されるか逃亡するかして現在誰も居ない現狀であつてかくの如き連中は多くは巨商でありまた政商でなくとも匪賊の被害を恐れて避難してゐるがために市中目貫の場所に空店舗が各所に存じ視察者の目を惹いてゐる、行政は殆ど軍政狀下にある

現在邦人の商賣はかゝる情勢であるから軍隊を目標とした所謂軍隊相手のものゝみにて例へば料理屋、飲食店、宿屋等が發展して居り、これに附隨して雜貨店、寫眞屋、建築業、洗濯屋、理髪業者等が主たるものであつて支那側を顧客とするといふことは從來からの滿鐵助成の貿易館を除いては殆んど絶無といつても差支へない現狀である、然し乍らかゝる情勢下にあつても視察者のためには何等不便を感じない、苟も邦人の在住する所矢張り日本の通貨が流通するし宿屋も不完全乍らありまた料理屋も旅情を慰するに足るの設備を整へてゐる、たゞ支那鐵道は設備が行屆いてゐないから不快を感ずる、その點は滿鐵線の有難さを痛切に感ずる

何分にも現在は混沌たる情勢であるから第一に秩序が回復されれば眞の商取引は困難であるが、今日から漸じめ各地を檢分して將來の計畫に資するといふことは最も必要ではないかと思ふ、以下支那鐵道沿線主要都市の現狀を述べ以て聊かながら參考の資とする

洮南

一、概況　洮南は奉天省の管下に在り張海鵬の根據地であり、蒙古との貿易を主とする新興都市であつて、四平街、チチハル間の中間に位し將來益々發展すべき情勢に在る、人口約五萬と稱せられ内日本人は僅か一百名内外、滿洲國の建國後邦人の來り住するもの陸續として絶へないといふ、現在普通商店としては先月開業の滿鐵の貿易館と四平街商品陳列所があるのみである

行政は省の管轄下に在るも張海鵬の勢力今俄に之を拔くことはできない混沌たる狀態にあり、邦人指導員佐藤虎雄氏一名ありて全般行政の指導に當つてゐるが未だ秩序立たず、職務の範圍漠然として何等要領を得ない有樣である

二、交通の狀況　四洮線、四平街－洮南間、三一二粁。洮昂線、洮南－昂々溪間二二〇粁。洮索線、洮安（別名白城子）－懷遠鎭間、八二粁。齊克線、昂々溪－克山線、三粁　以上は洮南を中心とした鐵道網は洮南を中心に開け交通の要衝に當つてゐる

三、金融　從來東三省官銀號、交通銀行、邊業銀行があつたが事變以來引揚げ現在金融機關に缺けてゐる、市中有力商人はそのため私帖を發行し決濟してゐるが現在總軒ありて商務會の證明を受けてゐる、現在主として奉票が流通してゐるが、その他各種の紙幣も流通してゐる

四、稅金、關稅　事變前迄は釐捐稅を課してゐたが目下は有耶無耶の狀態である、日本人には何等課稅してゐない

五、取引狀況　現金取引は主としてサイド付は殆んど無く殊に邦商對華商の取引は總て現金取引である

六、商品輸入經路　從來運賃の關係上打通線經由にて天津方面より輸入せられてゐたが現在は滿鐵線經由のものが多い、輸出入高は年額一千萬圓乃至一千五百萬圓と稱せられてゐるが統計の依るべきものなく正確を期し得ない

七、商品の普及狀況及競爭品　洮南は排日熱濃厚であつたため日本品の普及進出甚だ困難なりしためチチハルの如く普及を見てゐない、尚競爭品の如きも支那土產品に過ぎない現狀である、尚消費組合及軍隊酒保の物品を市中に販賣してゐるが大したものではない

八、結論　概況は以上の如くであるが、未だ邦商が直接進出することは此の現狀を以てしては不可能であり時期尚早の感なきを得ない、最も有效な方法として考へられるのは蒙古王族と甘く連絡してこちらの雜貨と引換に彼地の毛皮をはじめ各種の蒙古特產品を手に入れる所謂物々交換か、隊商團を編成し以て華商に深く喰入つて行くといふことである

株市場けふ開市　東新十圓安

地場株一圓半安

臨時休會中の内地株式市場は十八日前場から一齊に蓋明けをしたが北濱市場の定期は大株四圓三十錢安、大新五圓五十錢安、鐘紡六圓四十錢安、鐘新五圓六十錢安に寄り引は諸株共一、二圓高に引締り

東京短期の東新は一氣に十一圓五十錢安の百四十一圓十錢と下放れたが引際三圓高の百四十四圓臺に引戻し、定期の五品、新豆はいづれも二圓擱み安の十九圓臺と休會中の間氣配より稍小康商狀を入れたので當市地滿株もさしたる慘落をみず五品、新豆共一圓五、六十錢安の十八圓臺、錢鈔は二圓安の二十二圓臺と落着き商狀を呈した

長期株は概して穩健

【東京十八日發】短期市場は主力株崩落したが雜株下げしぶりと共に長期株は概して穩健、一部には却て突ッ込み買ひに買ひあさらんとする風勢を呈する有樣で鐘紡親三圓二十錢安、新株二圓七十錢安、郵船一圓九十錢安、富士紡一圓十錢安、日清紡一圓安、滿鐵二圓三十錢安、東拓一圓六十錢安

鈔票氣迷濃厚

今朝鈔票材料は日米二回に亘り十六分の三安を入れたのに對し、米日五十仙高、上海標金强保合、海外銀塊區々と逆行材料を備へ、多少氣迷ひを免れぬとはいへ大體において强人氣を豫想されてゐたが東電が聯立擧國一致內閣出現豫想を報ずるに及び、若し右豫想が實現せば爲替安定の可能性濃厚との見地よりドテン賣込み相當行はれ當市相場緩んだ、而して相場の動きは大したこともなく小巾浮動の域を脱しなかつたが場面並に張跡氣配とも氣迷ひ濃厚なるものがある

米日爲替反撥

【ニユーヨーク十七日發】昨日の東京事件で十二仙方暴落の米日爲替は本日稍反撥結局前日より三十八錢高三十一弗六十八仙で大引際氣配落付を示した

郵便貯金決算

關東廳遞信局では貯金課員總がゝりで六年度分の郵便貯金年度決算を急ぎつゝあつたが今回漸く完成した、その結果によれば預け人員は二十九萬四千五百十八人で年度末現在預金額は二千九百十六萬餘圓である、またこれに對する之が利子總額は百九萬圓餘であると

青物乾燥貯藏法

發明された新方法

野菜や果實の新らしい乾燥貯藏法が最近發明されたが發明者は長野縣伊那郡松尾村の竹村順一氏でその方法の一部を特許局に出願中の處去る十三日附を以て許可されたがこの方法は野菜類を一度煮熟し又は煮熟しなくても一旦凍結させて野菜の嫌惡すべき臭味を除去し後に結氷を解いて乾燥させその前後或は乾燥中に重炭酸アルカリー又は炭酸アルカリー及びアンモニヤ若しくは同效のアルカリー性物質の稀釋水溶液を浸潤包孕せしめ乾燥に由る組織の堅硬化を阻止して使用する際煮熟後膨軟化せしめれば淡白なる新鮮味を充分に發揮して從來の乾燥貯藏法と全く異りしめてその他の味付けも非常に容易である點がこの方法の特徵で同種の藥品を使用乾燥する事は特許になつてゐるがこの方法の普及は農家は勿論一般需要者にも一つの福音であらうと相當期待してゐる

滿洲中央銀行の準備金相當豐富

西正金支店長歸連談

西正金、武安鮮銀各支店長は滿洲中央銀行の招電により十四日朝赴長、滿洲中央銀行新副總裁、山成喬文氏と中央銀行開業に伴ふ各重要案件につき協議を遂げて、西支店長は十六日夜歸連、武安支店長はハルビン視察後二十日頃歸連の豫定であるが、西正金支店長は往訪の記者に左の如く語る

大した用事ではありません、今回新副總裁が滿洲に最も關係深き鮮銀、正金の支店長と今までの

經過と　現狀を話し、協議したいからとの話があつたからです、中央銀行も既に新聞紙にも發表されてゐる通り開業準備着々進行し、銀行條例、定款その他も既に確定し近日開業の運びとなつてゐる、總裁に誰がなるか、內地の新聞では恭親王のやうに書いてゐる、未だ確定してゐない、理事も未だ決定せず、これら人事問題も近く確定發表の運びとならう、廿日開業とも傳へられてゐるが、さう急にも行くまい、長春に本行を、チチハル、ハルビン、吉林、奉天の各地に分行を置くこととなつてなり、東三省官銀號、邊業銀行などの儘看板を塗換へて開店する手筈が整つて居る

準備金　としては例の二千萬圓の借款をはじめ銀行預金、キヤツシユ等も相當豐富にあり、銀に換算して一億五千萬圓以上に上つてなり、新貨幣のグレーシンも偶然乍ら現大洋に一致してゐるから漸次現大洋、その他從來流通の各紙幣との間に一定の比率を設けて交換し以て一般的に流通せしめることゝなつてゐるからその通貨統制の宜しき限り、卽ち從來の如き濫發をやらない限り、新紙幣の信用も漸次確固たるものとなつて來やう、尚從來官銀號でやつてゐた特產の取引等はその附隨業務として商業部でやることになつてゐる

滿鐵旅客規定近く改正

貨物規定には及ばない

連運會議から歸つて滿鐵關主任談

五月十、十一の兩日東京で開かれた第七回連絡運輸協議會に出席中であつた滿鐵鐵道部運輸課第三係主任關弘氏は十八日入港のうらる丸で歸連したが語る

今度の會議は來る八月一日から實施される鐵道省旅客、貨物輸送規則並びに取扱細則の改正案についての

協議に　費され大體鐵道省の原案通り通過した、鐵道省の現在の輸送規則や取扱細則は大正九年の好況時代に改正されたまゝでその後殆んど改正を見ず、從つて今度は大部分改正されることゝなつた、何分大正九年の時は好況時代で兎に角敏速多量に運べることをモットーとして改正されたものであるが現在はサービス第一主義となつたので荷主や旅客には非常に有利に改正されてゐる、從つて滿鐵としても當然この影響を受けるわけで旅客規定などは從來鐵道省の規定を標準として各連絡扱鐵道ともこれに歩調を合せて來てゐるから

滿鐵も　鐵道省の改正主旨に則つて八月一日から規定改正をすることになつてゐる、然し貨物は從來共各地方別的に規定されて來てゐるものであるから滿鐵の貨物規定は何等このために改正をする必要はない

ドイツにおける爲替管理の實例

管理の方法と實績（下）

下安と不便

昨夏ドイツで爲替管理を實施した當時には、國民に非常な不安と不便とを與へた。卽ちマルク價が又もや大戰直後の如く暴落するのでないかと言ふ不安と、國民經濟生活が政府役人の考へてゐる如く斯く單純なものでなく爲替取締により蒙る不便は甚大なものがあつた。

ドイツの爲替制限は大統領緊急命令を以て制定されたのであるがこの公布と同時に諸銀行はその預金者に對してライヒスバンクの命を受け外國爲替等を所持するものは一週間以內に屆出でる樣通告した。屆出を要する所持品は次の如きもので、その金額が規定額を超過した場合である。

一、外國の金貨、銀行券、紙幣、小切手
二、外貨による銀行預金及び爲替
三、外國有價證券
四、金地金、金貨、其他純金を含む金屬

外國へ避難旅行

右の樣な申告要求を受けると、一般國民は一は氣味が惡く思ふのみならず、又實際問題として必要上から持つてゐる外國爲替や通貨を取上げられる心配があるので、却て銀行から引出し外國銀行へ預け換へるとか、或は私かに外國へ持出すとか言ふ結果になる。少額の外貨類を持つてゐるものは、この制限令により非常な不便を蒙り巨額の外貨を所有してゐる者は何等かの方法を講じて、資金の逃避を計る。何十萬或は何百萬と言ふ大金を身に着けて安全な外國へ旅行する者も出て來る。ドイツではこんな事も慮つて外國への旅行者に對し百マルクの手數料を課したりしたが、大きな逃避者を取締るには效果が甚だ尠い。

金持達の中には銀行預金を引出してスイス、フランス、オランダ、イギリス等へ秘密に出かけた者があることを屢々聞いてゐる。

尚爲替取締局が制限以上の外貨類所持を許可するのは「國民經濟上必要」と認めたる場合に限られてゐる。

實際の取締困難

ドイツは昨年以來每月二億或は一億マルクと言ふ巨額の輸出超過を示してゐるから、右の樣な嚴重な方法で取締れば、中央銀行の手持外國爲替や金準備は增加すべき筈である。何故ならば昨年七月以來は賠償金の支拂を中止してゐるし、且つ民間の利子支拂も貿易出超額よりは遙かに少いからである。然るに、ライヒスバンクの週報を見ると、外國爲替や金準備は增えるどころか、反對に減少を示してゐる。之は輸出業者が輸出代價を受取つても、必ずしも國內へこの金を持込まぬのと、多少乍らも海外への資本逃避が引續いて行はれてゐるものと考へればならない。

ライヒスバンク（單位百萬マルク）

	金準備	外國爲替
一九三一年七月七日	一、四二二	三七一
八月同	一、三六五	三〇七
九月同	一、三七一	四〇〇
十月同	一、二一九	一四二
十一月同	一、一〇一	一六一
十二月同	一、〇〇五	一七〇
一九三二年一月同	九七九	一六二
二月同	九二八	一四七
三月同	八八〇	一五六
四月同	八七九	一四二
五月同	八五一	一三三

爲替相場の公定

ドイツでは爲替取締の實行以來爲替取組は總てライヒスバンクを通じてのみ行ひ得ることゝした。從つてライヒスバンクは每日午後一時頃諸外國向の爲替相場を發表し、之を公定相場と稱し、翌日新しい相場が發表されるまでは外國市場に於ける騰落に拘らず、この公定相場で取組みが行はれる。而して市中の銀行や兩替商は絶對にマルク貨幣と外國貨幣との交換を禁示されてゐる。

尙ドイツの爲替取締局は經濟大臣之を管掌し、その取締方針は大藏大臣並に食糧及び農業大臣と協議の上決定する。但し實際の事務は各州における稅務局が之を掌つてゐる。（ベルリン發◯＝たはり＝）

大連卸賣物價

大連商議調査

大連に於ける四月中の卸賣物價は大連商工會議所調査に依れば調査品目七十八種中前月に比し騰貴せるもの三種、低落せるもの四十一種、保合のもの三十四種にして平均四分弱の低落である、之れを前年同月に比すれば七分二厘の騰貴なるも、同所基準昭和五年一月に較ぶれば指數八一、〇を示し一割九分の低落である、卽ち前月に比し騰落を示せるものは左の通りである

▲騰貴　澤庵（東京）牛乳、苛性曹達

▲低落　日米（滿洲特等同一等）大豆、小豆、高粱、粟、麥粉（外國粉、日本粉）馬鈴薯、砂糖（YP及びYRO級）醬油（內地物）茶、鰹節、干瓢、椎茸、筍、鷄肉、ハム、煉乳、鷄卵、鮮魚（カレイ）鹽鮭、綿糸、綿布、晒木綿、モスリン、ネル、蒲團綿、煉瓦、セメント瓦、丸鐵、亞鉛引平板、銅塊、洋釘、疊表、木炭、石油、麻袋、豆油、豆粕

▲保合　白米（朝鮮特等）押麥、味噌、醬油（地物）食鹽、淸酒（內地、地物）麥酒、煙草（朝日）梅干、澤庵（地物）昆布、牛肉、豚肉、羅紗、木綿糸、毛糸、セメント、石炭、板硝子、木材（紅松、白松）銑鐵、塗料、石炭、コークス、薪、ガソリン、燒酎、酒精、石炭酸、半紙、塵紙、洋紙

更に類別に依りこれを示せば左の如し

類別	前月比	前年同月比
穀菜及蔬菜類（十一種）	九二、八	一一三、九
調味及嗜好品（十二種）	九六、二	九九、五
雜食料品（七種）	九六、四	一〇〇、二
肉類及魚類（九種）	九五、三	一一五、二
衣料品（九種）	九四、二	一〇一、四
建築材料（十四種）	九七、四	一〇三、七
燃料（七種）	九九、〇	一〇三、一
雜品（九種）	九七、七	一〇九、〇
總平均	九六、〇	一〇七、二

鮮銀券大收縮

鮮銀券發行高は十四日遂に七千萬圓の大關門を割つたが之れを前年同日に比すれば三百三十萬圓の大收縮を示し商取引の不振を如實に物語つてゐる

手形交換高（十八日）

	枚數	金額
金	九五枚	[illegible]
銀	三五五枚	[illegible]

滿洲木材同業組合聯合會

滿洲木材同業組合聯合會は十七日午後二時より奉天商議會議室において開催されたが奉天、安東、大連、吉林、長春の五大議員列席、滿洲輸出木材關稅改正請願の件、鐵道運賃引下げ請願の件ほか全部十四件を決議した、近く決議文を中央要路外關係方面に陳情の筈【奉天電話】

經濟調査機關聯合會一行

日本銀行調査役竹澤正武氏を團長とする全國經濟調査機關聯合會一行二十名は十七日午後三時半大連取引所に小林所長を訪問、滿洲に於ける各取引所事情及滿洲農產物の概況につき時餘に亘つて懇談する所があつた、尚大連取引所に於ける取引の實情については更に廿日頃具體的に調査する筈であると

大連建築狀況

關東廳土木課大連出張所管內における四月中の建築狀況は許可數八十六件百二十七棟、坪數二千九百三十坪、工費概算三十四萬七千二百四十九圓にして竣工は七件二棟二百四十二坪二萬四千五百圓であつた、これを前年同月に比ぶれば許可において十二件九棟千九十一坪十三萬八千九百三十一圓を減少し竣工も二件三百四十一坪、七萬

塵一

◇…久しい間在滿邦人の待望して居た滿洲に於ける四頭政治の統一に就いて統制機關實現の氣運が釀成されんとして居る。

◇…若し傳へられるが如き滿洲統治機關の統一が實現したら、その後に來るべきものは經濟機構の統制であらねばならない。

◇…經濟機構の建直しに當つて先づ第一になさるべきものは金融機關の統制と取引所制度の統一であらう。

◇…變態的な官營と民營を併置して滿洲財界に波瀾を捲起し抗爭を惹起す素因をつくることは寧ふべき問題である。

◇…大連には官營と民營との三市場が相對立して互に抗爭を事とし幾度となく不祥事件を招來した過去の事實は果し何を物語るであらうか。

◇…滿鐵沿線には市場の維持と振興策に惱んであがきつゝある取引所がある。

◇…同胞墻にせめげば外侮を招く因となり蟠蚌の爭ひは畢竟漁夫の利するところとなる。

◇…小異を捨て大同に就き過去の行掛りを捨て各市場關係者が協力し力強い統一ある市場を形成することこそ刻下の急務と云ふべきである。

市況（十八日）

特產　大豆强調　買氣ありて

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（銀建）

定期喰合高（帳）

錢鈔　當市保合　材料區々

今朝米日五十仙高の三十一弗七十五仙　海外銀塊區々、上海標金强保合なりしも日米は第一回十六分の一安、第二回更に八分の一安の三十一弗八分の三（第三回同事）を入れ當市初め强保合のところ聯立內閣出現を見越し賣られしため一圓臺を割つたが結局保合に終つた、滙申七十二兩六五、滙津七十兩九五、大洋九十七圓十五錢

◇定期前場（單位錢）

◇現物前場（單位錢）

株式　東新十圓安　五品一圓五六安

休會明けの北濱定期の寄は大株四圓三十錢安、大新五圓五十錢安、鐘紡六圓四十錢安、鐘新五圓六十錢安と暴落したが引は諸株共一二圓高に引締り東京短期の東新は十一圓五十錢安に寄り引際三圓方引戻し定期の五品、新豆は十九圓臺

◇前場　定期（單位十錢）

布は軍部方面の力強い意向なるため一層▲爲替も相當安定しやうとの觀測から逸早くドテン賣越すものもあり▲當市は忽ち氣迷人氣旺溢しこの情勢は今明日續くだらう▲而して日本の異變が海外爲替に案外響かなかつたのも一段と氣迷を助長したのを見逃せぬ

株　休會明けの北濱定期は諸株共五六圓安に寄引は一二圓高に引締り▲東京短期の東新は十一圓五十錢安に寄りアト三圓高に引け▲東京の五品新豆は二圓安と割合に落着いた相場振りを入れ▲當市も地場株はいづれも一圓四五十錢乃至二圓安であつた▲人氣は稍安定の模樣であるが政局は依然として不安な狀態にあれば前途尚樂觀は出來ぬ▲主力株が一般の豫想より高寄りしただけにアトは惡いのではないかとみる向が多い。

糸　米棉情報はリヴアプールよりの情報が惡ひのと作柄良好で買ひ物が減少したゝめ市況引緩んださあり▲現物二十ポイント安を示し米日爲替は五十錢高と海外材料不良を入れたが大阪三品は相當突込みたる跡とて無碍にも崩れず當中五六十錢安先物保合と落着きを示し▲當市は押目には輸入商筋の買埋めとマバラ買宴ひ前場四百七十梱の手合せあり商內相當活況を呈した

商品　綿糸軟弱　麻袋先高

●麻袋●　產地は休會なるも當市は先物に多少賣氣あるに對し安値には買氣も潜在し商內活況を呈した

●綿糸●　米棉二十ポイント高大阪三品は期近一圓七十錢乃至二圓十錢安先限は一圓二十錢高と引戻し先限は八九十錢高と引けた當市は押目には輸入屋の買埋めとマバラ筋の買宴ひで相當商內が彈んだ

上海爲替情報

【上海十八日發】紐育安と標金志豐氷の賣に鞘りなりしも高値買物續かず小市保合のところ外人投機筋の賣りに下押す、爲替は昨日に引續き華商投機筋の賣氣あり、外銀筋の買に弗六月三十一弗八分の

埠頭在庫貨物

5月12日（單位噸）

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆　混保	262.896.2	165.763.8
非混保		
白眉豆	8.213.1	
青豆	2.245.6	
合計	373.354.9	165.763.8
小豆	5.926.6	10.660.9
吉豆	1.073.4	1.521.3
高粱	55.379.5	22.121.0
包米	2.086.6	2.154.6
大米	2.070.2	974.3
小米	516.7	451.9
麥子	18.1	
蕎麥	305.9	768.7
芝麻	425.6	76.7
大麻子	552.4	23.0
小麻子	2.305.7	576.1
蘇子	3.044.1	2.234.2
落花生	3.446.7	7.734.8
雜穀	1.148.1	1.933.7
豆粕	115.520.5	36.091.4
雜粕	770.4	1.691.7
獸骨	163.8	145.7
豆油	2.348.8	4.441.8
其他ノ油類		
麥粉	7.148.9	4.505.8
燒酎	3.0	
セメント	671.3	3.164.1
鐵子	3.350.2	3.1[illegible]1.5

滿洲日報
明治四十一年十月二十五日 第三種郵便物認可
發行人 鈴木 / 編輯人 橋本喜代 / 印刷人 本村武
發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 / 郵税 金十五錢 / 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 / 特別一行 金二圓六十錢 / 場所指定 二割以上加算

西園寺公けふ入京し 鈴木總裁を奏請せん
重臣、軍部の意向を聽き

【東京十八日發】後繼内閣は政友會總裁を首班とした擧國一致内閣を組織するに決したもの〻如く、**園公は明日入京と共に重臣の意見を聽取した上、軍部の意向も聞き、擧國一致内閣の確信を得る以上、鈴木政友會總裁を首班として奏請し、**鈴木總裁は擧國一致内閣組織に取かゝるもの〻見極めがつくに至つた

重臣の意見を聽取

【東京十八日發】時局重大の折柄、西園寺公は上京と共に後繼内閣の主班奏薦については公の獨斷で決定する事なく、奏答に先立つて或は山本、清浦、牧野の諸氏等重臣を個々に招くか、或は非公式重臣會議を開催し重要協議後奉答するにはあらずやと觀られてゐる

軍部の態度緩和
鈴木總裁の非公式諒解で

【東京十八日發】十七日夜來の鈴木派と軍部首腦部の極秘裡の折衝により、鈴木内相が後繼内閣組織の大命を拜するとも、政友會の單獨内閣は組織せず、各方面の人材を收容する擧國一致的内閣を組織し、政策の一大改善を斷行し、國家本位で進むといふ諒解により鈴木氏に對する軍部の態度著るしく緩和され、鈴木内閣の出現に大なる曙光が認められるに至つたが、軍部が確實に鈴木内閣を承認するまでにはなほ相當の曲折が殘されてゐる、卽ち軍部は鈴木氏に大命降下し

第一、鈴木氏と軍部間**の非公式諒解の精神を適當の形式で**天下に表明す
一、鈴木内閣に對しては**政策上の條件を提出し之が履行の確約を握る**等を條件としてゐる、而して政策的條件は社會の改善、政界の淨化、資本主義經濟機構の改善、滿蒙問題の積極的解決、其他相當國策の根本に觸れる問題を提出するもの〻如く、成行き重視さる、なほ閣僚の顏觸れは具體的指名を差控へると察せられる

軍部は陸相留任熱望
眞崎次長が武藤總監訪問

【東京十七日發】眞崎參謀次長は午前九時荒木陸相を訪問重要協議を行つたが現下の重大時局に對し凡ゆる毀譽褒貶を度外視し、荒木陸相の留任を希望して同十時辭去更に教育總監部に武藤總監を訪問し後繼内閣に對する軍部の態度に就き意見交換し陸相の留任問題に就き重要協議をなしたが武藤總監も荒木陸相の留任に就いては全然同樣の熱望を有して居りこの軍部の態度は後繼内閣にとつて重大視すべき事になつて來た

【東京十七日發】武藤教育總監は十七日午後一時半荒木陸相を訪ひ…

園公訪問の意志は現在ない
荒木陸相語る

【東京十七日發】陸軍省が今明日中に園公を訪問し擧國一致内閣希望の意見を進言するとの噂あるに就き十七日午後陸相は左の如く語る
軍部の抱いて居る意見に就いては色々の機關を通じて園公はよく御存知の事と思ふし從つて多忙の所を御邪魔するも失禮だから今の所老公を訪問するつもりはない

主義政策同一の協力内閣必要
鈴木政友總裁の意見

【東京十八日發】超黨派内閣組織の潜行運動の眞只中で、鈴木政友新總裁は十八日左の如く語る
我等が協力内閣を主張したこと一部でいはれたゝめ、その事で今朝から、もう四五人やつて來た、我等は絶對にそんなことは考へてゐない、犬養氏が組閣の際にも協力反對を進言した僕だその信念は今も變りはない、我輩の主張は單なる協力内閣に非ず**主義政策を同じくする協力内閣だ、**之でなくては長續きさせぬし、時局拾收の力がない、よしその政策が大同小異であるとしても、互に**異つた政黨が一時的に妥協してやつて行くのでは直ぐ破綻**してしまふ、だからわが願ふところは主義政策を一にしたものが、各方面から多數集り完全に一になることだ、これでこそ本當の協力内閣だ、よし種々の事情から一日で壞れやうとも、この意味での協力内閣の基礎の上に立つものでなければならないのか我輩の信念だ、今迄にも絶えず我輩の主張したことだが、現下の急務はもつと農村を潤すことだ、そのためには公債增發も亦可なりだ、增發のため既發公債が低落したつて小さい問題だ、無爲無能力だつて國民の愛國心に訴へいくらも取る手段がある、今度の不祥事件も農村の窮乏にその根源があるのだ

總裁に鈴木氏推薦
滿場一致の議員總會

【東京十七日發】新總裁を推薦す…べき政友會議員總會は十三日午後三時半本部に開會された、これに先立ち同黨は午後二時から前閣僚本部總務聯合協議會を開き望月圭介氏より岡崎邦輔氏と共に斡旋し床次竹二郎氏と會見した結果床次氏が虚心坦懷に鈴木喜三郎氏を總裁に推薦した經緯を詳細に報告し引續き幹部會を開き望月氏の報告を承認し次いで常議員會に移つた…

非常の決心で難局に當る
鈴木新總裁の挨拶

に鈴木喜三郎氏を推薦するに決定したと報告し滿場一致承認し鈴木新總裁の就任挨拶左の如し
【東京十七日發】鈴木政友會新總裁の就任挨拶左の如し
犬養總裁が不慮の凶變にたふれた事は我等國民として何んとも申し樣の無い遺憾な事である、この時に當り不肖自らな總裁として黨員一同より推薦を受けた事は眞に光榮の至りであります申す迄もなく總裁の任は極めて重大である特に今日の難局に當りては非常の決心を以て當らればならぬと考へる、不肖は淺學非才であるが幸ひ諸君の援助によつて御期待にそふべく茲に謹んで御受けする
旨の挨拶をなし午後三時五十分散會した

國家本位の政策强行が條件
三長官會議の意見

【東京十八日發】陸軍では十八日午前十一時より三長官會議を開き後繼内閣に對する陸軍の態度につき愼重審議を重ねた上、荒木陸相の辭任問題並に後任問題につき協議し、午前十一時二十五分散會した、協議は後繼内閣の噂に上つてゐる鈴木内閣說を中心に行はれたが、鈴木氏が後繼内閣を組織しても從來の黨弊を一掃し各方面の清廉有爲の人材を入閣せしめ、所謂强力内閣の下に眞に國家本位の政策を掲げ、之を强行する決心を示さば、政策上の條件を附して之を…

鈴木總裁軍部と意見交換

【東京十八日發】鈴木總裁は大命再降下を信じながら西園寺公の入京遲延、其他四圍の情勢樂觀を許さず、漸次擧國一致内閣或は協力内閣組織の聲高まりつゝあるに鑑み、特に軍部に對し森幹長をして折衝せしむる一方、協力内閣組織の際における萬般の準備を進めてゐる、卽ち十八日午前九時五十分軍部の情報を齎らした陸軍省の某局長と會見し、軍部の新内閣に對する要望其他の意見の交換を遂げ、十時五十分には大谷光瑞氏の來訪を受け、更に十一時三十分鳩山氏の來訪を求め重要なる意見の交換をなした

モーニングポスト東京事件批評

【ロンドン十八日發】モーニングポスト紙の社說左の如し
今回の東京事件は日本古來のスパルタ精神の西歐文明に對する反感が國民多數の共鳴を得た結果である

荒木陸相再任せず
首腦會議で表明

【東京十八日發】十八日午前の陸軍首腦部會議で、荒木陸相、眞崎次長…内閣が例へ國家國民の熱望する擧國一致内閣なるも斷じて再任し難しと正式に表明した上、後任陸相に眞崎參謀次長を推したいと聞かれた、右に對し武藤教育總監はその飜意を促し又眞崎次長も陸相の再任を懇請する處があつた…承認し、陸相を入閣せしむるも已むを得ぬとの意見が有力となつた

樞府會議延期

【東京十七日發】樞密院では十八日午前十時より宮中東溜の間に於て定例本會議を開き裁判所構成法中改正法律案及び日本國とソウェート聯邦共和國間の小包郵便約定を附議する筈だつたが政變のため延期する事となつた

高橋藏相の隱退は財界に大影響
對内外とも悲觀材料

【東京十七日發】鈴木内相の政友會總裁就任に伴ひ同總裁に大命降下の可能性が多くなつたが之が實現せば黨内の長老として又閣僚中の重鎭として輿望を荷なつて來た高橋藏相の隱退は最早動かぬ處と信ぜられてゐる、從つて大命降下せざる今日輕々豫測を許さないが若し高橋氏にして下野した場合、その財界に及ぼす影響も相當大なるものがあるとされてゐる、誰がその後任に擬せられるとしても恐らく高橋氏程東黨方面に對する押し…

世間は自分を買ひかぶつてる
留任せぬ高橋藏相談

【東京十七日發】後繼内閣の如何にかゝはらず高橋藏相は既に留任せざる肚を決めてゐるが十七日左の如く語る
國家多難の時だが何もわしが藏相として殘らねばならんといふわけはない、世間はわしを買ひかぶつてゐるよ、日本も財政、經濟上難局に面してゐるがそれでも英、米、佛にくらべたら恵まれた國だよ、あちらでは賠償關係等から國際貸借以外も金がどんどん自分の國から流れ出すではないか、そこへ行くとわが國では働けばそれだけ國内を豐かにするのだしお互ひの暮しもよくなるのだからこゝをよく考へ…

ロンドンタイムス紙の社說

【ロンドン十七日發】本日のロンドンタイムス紙社說左の如し
日本の對滿政策は從來滿洲に善政の立派な政府を樹立させる事が先決…

延長内閣の「早くも下馬評」

【東京十七日發】政友會の…
外相 吉田茂 / 又は森恪
陸相 森恪
遞相 秋田清
文相 鳩山一郎 / 又は松野鶴平
…相 島田俊雄 / 後藤文夫
藏相 高橋是清 / 主計 …

等の如くであつてなほ内閣書記官長は松野鶴平、岡田忠彦両氏の何れかが拔擢され、法制局長官には鳩山秀夫、熊谷直太両氏の呼聲が高い、この外警視總監には宮田光雄氏を…

上京するに先立ち政局の推移を靜觀
注目さる園公の態度

【東京十八日發】…

十九日入京

【東京十七日發】西園寺公は十九日午後五十五分興津發…

新京の建築着工は明春解氷期の豫定
駒井滿洲國々務院總務廳長が記者團と定例會見

滿洲國々務院總務廳長駒井德三氏と記者團との定例會見は毎週火曜日午後一時半より廳長室に於て行ふ事となつたがその第一回は十七日午後一時半より二時四十分間會見したがその際廳長は大要左の如く語つた…

中央銀行

二十萬圓

白川軍司令官と植田〇團長凱旋
來る廿一日上海出發

停戰協定日支文副本に調印

大場鎭を引渡す
十七日午後一時

【上海十七日發】我軍は本日午後一時大場鎭を支那側に引渡した…

支那駐屯軍交代
十八日御裁可を仰ぐ

參謀次長上奏

今月末交代を開始

【東京十八日發】支那駐屯軍部隊の交代により内地に歸還する部隊は、金澤第〇〇團の歩兵〇個大隊、廣島第〇〇團の歩兵〇個大隊計〇個大隊で是と交代して來る支那派遣部隊は大阪第〇〇團の歩兵〇個大隊、名古屋第〇〇團の歩兵〇個大隊で之れらは天津、山海關、秦皇島に駐屯し交代は本月末より來月初めにかけて行はれる筈

回教徒の騷擾擴大

【ボンベー十七日發】回教徒の騷擾は警官隊の鎭壓も効なく益々惡化しつゝあり十七日夜パタン印度西北部地方に住むアフガン人の一隊は警官隊に向つて劍を抜いて突入し…本日の死者合計二十四名、負傷者二百二十四名である

回教徒騷擾惡化し軍隊出動

カルカッタに飛火

騷擾依然鎭靜せず

犬養健氏政界へ邁進

【東京十七日發】犬養健氏は十七日「再び文筆にもどる意思はありませんか」との質問に「父は一生を政治に捧げた、この遺志を繼ぐのが子としての道である」と答へ…

社說

滿洲鹽務行政の重心

鹽價低減の重要性

滿洲國政府の歳入中鹽税收入は、關税收入と共に、財政上の基幹をなすものとして、最も重要視されてゐる。其收入機構は如何なる方法を執るか。又果して幾何の歳入となつて現はれるか。吾人は執政府財政部當局の手腕に信頼して、必ずや良全の實績を擧げ得ることを期待するものであるが、所謂三千萬民衆の生活の最要必需品であるだけに、其關心も甚だ至大である。随て滿洲國の鹽務行政は、民衆に最も直接せる國務として、最善の方法と統制とを望んで止まないと同時に、從來の缺陷を省察して、今後の處理に缺くる所なきやう、特に注意を喚起せねばならぬ。殊に鹽税收入は四國銀行團借款の目的物となつてゐるから其正當なる處理に依りて國際債務の償還を完成すべきこと亦言を俟たぬ。

◇

舊軍閥政權下に於ける鹽務行政は、財政上の收入主義を重點として、高價なる用鹽を民衆に強ひた。一般に支那に於て、鹽價が著しく高く、民衆が非常なる痛苦を感じてゐることは、國際的にも周知の事實である。其收入が借款の財源になつてゐるからでもあるが、同時に各地の附加税が多額に上つて、大に鹽價を高めてゐる。故に鹽務行政の善政は、此極端なる收入主義より轉じて、成るべく安價に供給する方法を執ることである。勿論既に借款の目的物である以上、其償還を確實にするため、用鹽の統制は當然行はるべき事象として、適當なる專賣制度を必要とすることに、異議ある筈はない。要は唯其成るべく安價なるを望むのである。他の諸物品と異なり、人類生存上一日も缺くべからざる生活用品であるから、國際債務の羈關以上に、既往の如き收入主義を執ることは、民衆の生活を安全ならしむる新國家の建國精神よりするも之を避けねばならぬ。

◇

之を既往の機構に就て見るに滿洲に於て鹽を産出する地方は舊遼寧省即ち今の奉天省だけであつて、新國家の版圖から見れば、蒙古地方に多少の岩鹽を産出するけれども、それは論ずるに足らぬ。即ち奉天省は滿洲に於ける鹽の獨占供給地である。舊軍權は奉天にありて、此生産供給の獨占權を把握し、全滿洲用鹽の死命を制して以て搾取の手段となしてゐたのである。勿論斯くの如きは、最も排拒すべき暴政であつて、統制された新滿洲國に固より左樣なことがある筈はない。舊遼寧省は奉天と營口とに鹽務官憲を設き、營口に於て集鹽、鹽運の業務を執り遼寧省は特賣人制度に依りて、之を賣下げてゐたので、所謂商鹽と呼ばれてゐた。又吉黑兩省は長春に搉運局を設き、各所に支所及び分倉を設けて、直賣を行つてゐたので、所謂官鹽と呼ばれてゐた。尤も搉運局は他に二、三の事例もあり支那中央官憲に屬するものであるが、東北に於ては吉黑兩省搉運局の收入も、同じく舊奉天軍閥の實際收入となつてゐた。而して四國借款の監視役なる稽核處は、營口及び長春搉運局にも存在し、鹽の供給に應ずる税收入に應じて規定の債務額を中國銀行支店に收納し、順次償還を行ふ方法を執つてゐた。其借款償額は、概ね税收入の三分の一で、殘る三分の二の税收入は、舊政權の歳入となり、軍費濫用の亂票なる財政に貢獻してゐたのである。

◇

新國家に於ては、軍費の寡少に依りて、歳出は少からず緊縮される筈であるから、隨つて鹽税も輕きを望むことが出來る。從來の概算に於て一般用鹽一擔六圓の課税で、内二圓が借款に充てられてゐた割合であるから殘る四圓は全然地方的の歳入となつてゐた。今東北の住民を三千萬人として、一人一年二十斤の鹽を消費する計算に依ると、年額六百萬擔となり、借款充當額を除いて、二千四百萬圓の收入を得ることになる。吾人の觀點に依れば一擔一圓位の輕減は敢て難事にあらずと思はれる。勿論以上の數字は僅に輪廓たるに過ぎず確實といふわけにはいかぬが、兎に角多少の輕減は出來る筈である。而してそれがために間接税のみに依る中央政府の財政を危くする懸念はないやうだ。尙專賣制度は既往の如き商鹽官鹽等の區別を廢し、所謂商鹽となすか又官鹽となすか、之れを一律に取扱ふことを必要とすることも亦多言を要しない。

顧に乘ぜられた調査團に責任起らん

○○○との會見要求問題

【ハルビン特電十七日發】 聯盟調査員が滿洲國政府に對して○○○との會見を要求したことは全く顧維鈞のカラクリにかゝつたもので顧はハルビン到着後公式の場所には餘り出席せず頻りに何事か畫策しつゝあつたがその結果**○○○或は反吉軍の使者と稱するものが屢々秘密陳情をなし某國委員の如きはこれを口實に顧維鈞の意見を支持して○○○との會見を主張するに至つた、顧維鈞の行動は明かに政治運動と見なされるもので聯盟委員の責任問題を惹起するに至らう**

チチハル行は斷念か

【ハルビン十七日發】 聯盟調査團のチチハル行きは不安に驅られ十七日午前十時より一時間半英國總領事館で協議し午後四時より再協議するがこの結果チチハル行を斷念し來週頃ハルビンより奉天に引返すかも知れぬ

聯盟の袖に隱れ策謀

强行會見には保護出來ぬ

【ハルビン特電十七日發】 聯盟調査員が○○○に會見すべく滿洲國政府に途中保護方を依賴したことは甚だしく滿洲國側の期待を裏切つたが消息通は語る

聯盟の袖に隱れて顧維鈞が暗中飛躍をした結果であることはいふまでもないが現に滿洲國に對して敵對行動を執つてゐる反軍の將領を政府同等に見做してその意見を聞くといふなら調査員自ら治安を紊すものであるから引揚げて貰ふより仕方がない、强ひて會見するといふならそれもよいが保護は勿論出來ない、然し恐らくは顧維鈞の顔を立てるために一應交渉したまでだらう

白系露人と連絡し勞農の感情を傷く

顧維鈞の政治的活動

【ハルビン特電十八日發】 聯盟調査團が馬占山との會見を要求した事は、はしなくも重大な物議を醸し、調査團の行動に關して深甚なる注意がそゝがれるに至つたが、調査團が反國家分子に連絡して明らかに政治的策動をなす顧維鈞の行動を放任し、また一方白系ロシア人を頻りに近づけて徒らにソウエートの感情を惡くしてゐる、十七日の如きは朝八時英領事館で聖ばかりの會議を開いた後帝政ロシアの將軍コロコルニコフ、白系露系團體代表等と長時間會見したが斯くの如き行動は調査委員の使命を越えた反ソウエーの政治運動として當惑をまねく嫌があり、ソウエートの善隣關係を保たんとする滿洲國の國是にも反するものであると非難の聲が高い

滿洲國側憤懣

【ハルビン十七日發】 聯盟調査團の問題の馬占山との會見要請問題は俄然一大センセーションの渦を捲き起し、右につき滿洲國側では調査團が飽くまで國家建設の大業を破壞せんとする叛逆者等と會見せんとするにおいては止むなく調査團に對する便宜は勿論一行の身邊の安全はその保障の限りでないとの憤懣の口吻を漏らして居る

馬占山との會見

調査團强行の方針

【ハルビン十八日發】 聯盟調査團は委員二、三名を○○に派遣し問題の馬占山との會見の初志を貫徹する方針だと、調査團の態度强硬である

ハース氏談

【ハルビン十七日發】 馬占山との會見問題でハース書記長は記者の質問に對し「本問題につき餘は否定も肯定も出來ない」と狼狽して語つた

滿洲建國宣言冊子配布

滿洲國資政局では建國精神を涵養するため大滿洲國建國宣言（日語譯）パンフレット四千部を出版して十六日各地建國宣傳會に配布した、因に資政局に關する研究生の第二回講習は六月上旬より南嶺兵營現在營において行はれる筈で第一回研究生三十名は講習を受けてゐる、而して第二回研究生は百名である【長春電話】

內地の滿蒙熱

在東京　山田武吉

滿洲事變のために日本內地の滿蒙熱は急速度に昇騰した。事變後の滿蒙の變化、推移、狀勢等は毎日の如くニュースによつて全國民の前に明示され、雜誌、著書、講演、演說、ラヂオ放送等も、滿蒙に關する國民の理解力を高めて行くので、小學校の生徒も、鋤鍬を手にする農民も、滿垂衣を着た漁民も、淺深こそあれ、滿蒙的智識を有つてゐる。日本內地の今日は滿蒙熱のクライマックス時代であると云つても過言ではない。二年前の冷淡、無理解、無頓着を想ふて感慨の深きを覺える。

滿蒙熱の昇騰と共に滿蒙への移住希望者も殖えて行く。私の處へも當人自身又は手紙でいろ〳〵と問合せをする者がある。私はこれに對し（一）農業人としてなら永住土着の決心で行け（二）それと同時に營利觀念を去つて自給自足的生活をすると云ふ堅い決心を抱いて行け（三）商業人としてなら華商といふ商賣上手の相手のあることを知つて行け（四）それと同時に商勢力を支那人間に擴張するといふ初一念を立て、不撓不屈に進んで行け（五）勞働者としてなら相當の技能を備へた熟練職工として行け（六）サラリーマンとしてなら能く就職先を調べて見込の付いた上で行け、と云ふやうに大體應答する事にしてゐる。

斯うして滿蒙熱と共に滿蒙移住熱が高まつて來るのは、甚だ喜ぶべき事であるが、私の見る所を以てすれば、滿蒙移住は農業植民に重點を置くべきものと思ふ。滿蒙は原始生産地であり、新國家滿洲は農本主義を廣く中外に聲明した事でもあり、彼の土地商租權問題も自然に解決され樣から、野心家軍閥たる東北政權の使嗾による排日の熾烈であつた既往と違ひ、今後は保護、指導、獎勵その宜しきを得ば、滿蒙への農業植民は十分の可能性を有つてゐる。軍部方面でも、拓務省でも、農會でも、滿蒙への農業植民には計畫を廻らしてゐる樣だ。過去の失敗や不成績に拘泥して農業植民を今尚悲觀するのは大間違ひである。

單なる勞働者としての滿蒙は、勞賃の極めて安い支那人勞働者たる苦力との關係上、今では悲觀せざるを得ないが、これに就て下の如き意見があるのは注目すべき事だらう。勞働者として得ないのは、これも營利的資本主義の故であるから、滿蒙の更生した今日以後は、資本主義に制限を加へ、搾取經濟より計畫的經濟へと移らせ、單なる勞働者としての日本人も成るべく多く滿蒙へ移住せしめよ、と云ふ意見で、これは無産黨ばかりで無く他の有力方面にも行はれてゐる。

軍縮會議と我代表

—（3）—

ジユネーヴのメトロ、ポールにおける長岡代表と密談する齋藤參與官（長岡大使の部屋にて）

支那代表部　聯盟に虛構電報

【ジユネーヴ十七日發】 支那代表部は支那郵政勞働組合及び郵務局從業員組合からの左の如き虛構の陳情電報を聯盟に提出した

日本は我東三省に僞政府を樹立して滿洲に侵略的政策を執つてゐる、聯盟はこの不法を阻止して正義を擁護されたい

青年訓練所創設五周年の記念式

七月一日常盤小學校で擧行

青訓歌を懸賞募集

青年訓練所創設以來本年は五周年に相當するので來る七月一日午後七時から大連常盤小學校に於て聯合記念式並に表彰式を開催する事となつた、參加範圍は旅順及び大連の常盤、沙河口、大廣場各訓練所主事、指導員生徒で式終了後約一時間の記念講演及生徒の研究發表等がある、なほ關東廳學務課では一等二十圓、二等十五圓、三等十圓各一人佳作者若干名には滿蒙を贈り感想文及び訓練歌の懸賞募集するが文題は「青年訓練所創立五周年を迎へて」と題し口語體字數に制限は無い、應募資格者は訓練所生徒又は修了者又「青年訓練歌」は滿洲地方色濃厚なるものにして勇壯青年の士氣を鼓舞する行進曲式七五調六句五節應募資格に制限なく學務課宛送附、六月十日締切賞金は一等百圓、二等五十圓三等三十圓、佳作十圓各一人宛同月三十日發表する由である

發疹チフス防疫

打虎山鄭家屯で望診

滿鐵衞生課川村防疫主任は先般來四洮線奧地に猖獗を極めてゐる發疹チフスの豫防其他に關する事務打合のため四平街細菌檢査所に出張中であつたが十六日夜歸任左の如く語る

最初ペストと間違つて大騷ぎしたのは全部發疹チフスで十日現在の患者數は二百廿一名、死亡者五十二名、目下通遼へは支那人千餘名、鮮人四百五十名程避難して來てゐるが建物は隔離してゐるので鮮人中からは未だ發生しない、病源に就ては詳かでないが先般蒙古軍が通遼奧地を襲擊して來た際持つて來たのだらうといはれてゐる、取敢ず軍部と滿鐵等協力し通遼公安局が主體となり滿鐵沿線への蔓延を喰止めるべく防疫作業其他に努力することゝなつたが打虎山、鄭家屯にも防疫線を張り望診を行ふことになつてゐる

金谷前總長の滿洲視察

【東京十八日發】 前參謀總長金谷大將は本月下旬東京發三週間の豫定にて滿洲各地の視察に赴く筈

將は夫人同伴十八日午前九時東京着列車で着任した

市衞生懇談會

大連市役所衞生課では十七日午後一時半より會議室に市內各警察署衞生主任の參集を求め衞生懇談會を催したが市役所側から

一、便所改造、塵芥箱設備、私設下水敷設等に關する命令の徹底
二、破損塵芥箱の修理
三、家屋建築出願に際し便所下水其他衞生設備に關する注意

等十六項に亙る話題の提出あり、警察側からも取締上の立場から種々之れに對する意見や希望が出て同四時散會した

八田滿鐵副總裁廿二日赴長

滿鐵八田副總裁は滿洲國、軍部、滿鐵社員等への新任挨拶のため來る廿二日夜大連發長春に赴き廿五日夜歸連の筈

三宅中將着任

【東京特電十八日發】 關東軍參謀長より參謀本部附に轉補の三宅中

はるびん丸船客

【門司特電十八日發】 二十日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客諸氏

京都帝大教授文學博士矢野仁一、同文學博士小西重直、佐田弘治郎、榊原正雄、松浦嘉三郎、友田勇、林能祥

關東廳辭令

正五位勳五等　森本豐治郎
叙勳四等授瑞寶章

滿洲の人名地名

投書歡迎　中傷はさらず　五十行以內

…案に就いての論で賑ふ樣になりましたが、この問題がまじめに人の注意を引く樣になつた事は何よりも喜ばしい事です、滿洲國には支那語と區別される一つの標準語を作る事は必要で××生の考への樣に日滿鮮露の各語を取捨按配して一種のエスペラントを作る事も面白い方法だと思ひます。

◇滿洲國の人名地名は滿洲語音で日本國のものは日本語音で、お互に稱へる樣にしたいものです私達は普通にボーイや子守の名を呼ぶ時はワン（王）シエ（謝）と稱へます、決してオーとかシヤとは呼びません、それは文字を見る前にその發音を聞いて居云ふ風に。

◇新聞社が率先して即ち新聞紙によつてこの間違つた讀み方非世界的稱へ方を矯正するにしたら案外早く統一されると思います、熙洽、謝介石と滿洲語音で振り假名して置けば讀者がそれを見覺えて自然に矯正されると思ひます。

お答へ

言はれる趣旨には同感です、しかしこの問題の解…

テ氏の漢字を基礎とした學習は成績が上らないと云ふ說など最近本欄が滿洲國の文字言…ンテン、ホーテン、大連はダイレン、ターリエン、タイレンと…事誰の事を言つてゐるのかわからないのです。

…の途だと思ひます（本社編輯局）

市況

株式　後場　市場電報　大豆軟調　外商の賣長で　特產　當市保合　材料なく　錢鈔　商品　麻袋稍々軟化　綿糸昇騰　奧地市況　當市も毘り　內地後場高で

近ごろ盛んに 麻疹が流行

お母樣方ご注意を

豐田大連療病院長のお話

近ごろ麻疹が流行し出して或る學校の新入學兒童などは一クラスに二十名近い缺席者があるといつた調子ですが豐田大連療病院長は右について次の樣に注意されてゐます

五月に這入りますと一時猩紅熱が流行するのと同時に麻疹が流行し出します、麻疹は感染力が強いため一軒で一人で罹りますと必ず他の子供に傳染するといつても差支へない位です

乳兒は 母親のお乳を呑むため免疫されてゐますが、離乳した四、五歳位の子供は最早や免疫力がないため罹病率が多いわけですから、これが豫防するには患者の近くは勿論、患家への往復も絶ち、患者と遊ばせない事です、麻疹の潜伏期は九日から十一日で發疹する前が最も感染力強く發疹後は餘り感染力はないものです、初熱は三十七度五分かそこらで餘り高いこともなく二日か四日位で下熱しますが再び三十九度から四十度位發熱し、肺炎など併發しない限りこの熱は一日か二日で平熱に下ります、

初期の 症狀は先づくしゃみをやり次に咳を出し、めやにが出て發熱します、だからこの樣な症狀を認めた場合は家庭では他の兒童に傳染させぬ樣登校を中止し、兄弟姉妹の多い家庭では豫防として麻疹に罹つた事のある子供か、お母さんの血を注射しますと豫防になり、たとひ罹りましても輕くてすみます

下熱して四日もしたら感染力は殆どないといつてよい位ですから登校しても差支へありますまい、下熱後一週間平熱が續けば全く感染力はありませんからそれからの通學なら尚與結構です

鹽分嫌ひの蛤と 何處の海にもゐる淺蜊

三味線形をしたシャミセンガイ

―千姿萬樣の奇態を演ずる― 道化者・海べの生物（3）

淡水の 流入する海濱の砂泥地ではハマグリを捕へる事が出來ます（挿圖1）星ケ浦や老虎灘などには極少い樣ですけれども金州灣にはハマグリの養殖場が有りますから、其の附近一帶には可成りに多い事でせう。ハマグリは鹽分の濃いところが好きですけれども、アサリは稍濃度の高い鹽分のところにも生息出來ますので何處の海でも其の麗しい貝殼を見付けることが出來るのです（挿圖2）カキは一見岩石とまぎらはしい樣な、不恰好な貝殼の一面を岩石などに固着させて居るので、二枚貝の仲間では無い樣にも思はれるのですけれども、あれで子供時代には綺麗な二枚の貝殼を引きずり廻して、その美を誇つた事も有るのだから、滅多な惡口も言はれませぬ。唯注意すべきは、五月より八月迄は彼等の繁殖期でありますから、この時期に食べると中毒することが有ると言ふ事です。アサリやミルなどの生え繁つた淺瀬の岩上には

絹絲の 樣な足絲を以て完全に固着生活をしてゐるイガヒの群を見受けます（挿圖3）イガヒの殼は黑褐色でカラスガヒに似て居るところから、良くカラスガヒと間違ひられる事がありますイガヒの子供に黃褐色の簑を着せた樣な恰好をしたケガヒと共に、支那人は食用にしてゐます。又軟質の岩石に穴を掘つて、その中で安全な穴居生活をしてゐるものはイシマテ或はイシワリと呼ばれる種類です。ヤウジュウの多い夏家河子の干潟には、二枚貝に良く似た腕足貝が澤山居り、その二つの殼の接合部より出した肉質の柄で砂泥などに固着してゐます

黃綠色 で三味線形のものをシャミセンガヒといひ、紅色で蛤形をしたものをホホヅキガヒと呼ばれて居ます（挿圖4、5）

簡單に出來て可愛らしい

六歳むきの女兒服 ＝裁ち方と縫ひ方＝

出來るだけ自然に逆らはない生活をし紫外線に浴する機會を幼い子供たちに與へたいものです、その意味で大連播磨町滿鐵家事講習所洋裁科の永井先生は次の樣な簡單に出來て然も可愛らしい六才向の女兒服の裁ち方、縫ひ方について説明して下さいました

× ×

布は普通大巾で購め、上體と裾の部分は間にある樣に模樣もののトブラルコにして、胴の部分は白のトブラルコにします、材料は用布＝七十八糎巾（普通大巾）でよろしい、（1）（2）（6）はトブラルコの模樣で六十四糎購めます、（3）（4）、トブラルコ（白）九十糎で圖によつて裁斷して下さい

後身頃（メートル寸法）

(イ)……(ロ)着丈、
イ―ホ……一糎
イ―ヘ……五糎
ヘ―リ……十糎
線―リ……四糎三粍

前身頃

ル……(ヘ)―(ト)中央
ル―オ……十六糎半
オ―カ……一糎半
ワ―カ　十八糎
ホ―タ　一糎半
ヘ―ヨ　一糎半
ワ―ウ　三十糎
ワ―ロ　四十糎
ニ―ノ　七糎
ニ―ム　三十糎
ハ―ト　六糎
ハ―チ　六糎半
ト―レ　一糎半
チ―ソ　一糎半
ソ―ツ　六糎半
ク―線　一糎半（持ち出し）
ト―ヌ　十糎　線よりヌまで三糎半
ツ―カ　十九糎
ク―點線まで　三糎（見返し）
ツ―ラ　三十一糎
ツ―ニ　四十糎
ニ―ノ　七糎
ニ―ム　三十一糎

次に縫方ですが、胴になる白のトブラルコに先づ裾の飾りによる模樣のトブラルコを下より十糎ほど上のところにのせて縫つけ兩脇を袋縫にし模樣の最下部より裾五糎を殘して殘りは裏に折り曲げまつりつけます、布(1)、(2)の兩脇及び肩は袋縫にします胸部の(ソ)(ツ)(ホ)(チ)のところは見返しをつけます、袖の廻りと頸の廻りは模樣トブラルコを斜布に切つて内側に折りミシンをかけるかまつりつけます、次に上部と下部の布を縫合はせ最後に白の飾りボタンを胸部に三個つけます、これで出來上つたわけです

お父さまの趣味（十八）

眼醫者ゆゑ土に親む 十六粍の故障は必ず機械が惡い

語る三根淑子さん

「うちのお父樣お百姓が大好きなんでございますのよ」大連信濃町に眼科醫院を開いていらつしやる三根辰一氏の長女淑子さん（十八歳）はくつきりと濃い眉のかげの柔和さうな眼を伏せてはづかしさうに語ります、今春神明高女の五年を卒業してからずつとお宅でピアノとお華のけいこをしてゐる淑子さんは全くお母樣の仰しやるやうに「人樣の前で大きな聲でお話の出來ない」ほど未だ世間馴れないはづかしい一方のお孃さんなのですが、これでもスケート靴を穿かせて鏡池のリンクに立たしたら六尺の男子も色を失ふ位この道にかけては天晴れの腕前で銀盤上で鍛へた體は數年來まるで藥の味をしらぬといふ健康さです

◆……◆

逝くなつた伯父樣が金州で農園を經營していらつしやいました南山園といつて四萬坪ほどすつかり林檎畑ですの、日曜の午後になるとお父樣は必ずそちらへいらして土まみれになつて畑仕事をなさいます、いつも狹い人の眼ばかり覗きこんでゐる者には土に親しむのが一番いゝと仰言つてお天氣ですとどんなに御用があつても都合つけてお出かけになります、このごろは林檎の花盛りでとても綺麗ださうでございますわ、私にも一緒に行つて手傳へと仰言ひますけれどあまり樂な仕事でもありませんからあまり參りません

◆……◆

お父樣の學生時代はスポーツといへば何でも好きで柔道だの、劍道だの、野球だのにかなり熱心だつたさうで、今でも野球シーズンになると午後は仕事が手につかないやうです、別段ひいきもありませんが、いつも負ける方に一生懸命で力瘤をいれていらつしやいます

寫眞は若い時分からやつていらしつたさうですけれど「動かない寫眞ぢやつまらない」と仰言つて一昨年から十六粍の活動寫眞をやり出して今では普通の寫眞は放つたらかしですの、護國祈願祭だの大連神社のお祭だの、廣告祭だのと催し事のある度に必ずお撮りになりますし、家の者みんなで農園や郊外に出かける時などにもいつも撮つていらつしやいます、お客樣がいらつしやいますと晩には必ず十六ミリの映寫會を發起なさる位ですから勿論御自身では大分お天狗でございますわ、その映畫が大がい面白いところでブツリブツリと切れてしまひますがお父樣の說明によるときまつてそれが機械の故障のためださうで「機械だもの故障の起るのは仕方がないさ」とすましていらつしやいます、どんなに度々故障が起つても曾て一度もカメラマンの失態ぢやございませんの……

◆……◆

でも私共のおねだりは大がい聞いて下さいますし、ひまがあると郊外へつれていつて下すつたり、夜になると一緒にトランプや闘球盤をして下すつたり、御自分ではあまりお好きでないらしいレコードでもがまんして聞いて下さるほど優しい子煩惱のお父樣でございますの

滿日各地版

鮮農經營の水田耕作を妨害
洮索沿線の支那農民

【洮南】索沿線在住鮮農の人心動搖せる事は既報の如くなるが今又次ぎの如き不祥事件が起つた、即ち洮南白塔子にて我鮮農三十三戶約二百名は水田を營むべく目下着々準備中であるが播種期切迫せる本月十日頃附近在住支那農民李老五外二名は支那傭人八名に命じ鮮農が灌漑のため築きたる堤防より約四町上流の箇所の堰止めをなし該鮮農の水田經營を不能ならしめんとしたので該地居住鮮農は盧致沃を代表とし此の旨洮南日本官憲に訴へ出た何分彼等鮮農二百の死活問題なるを以て當地日本官憲にては目下滿洲側と交涉し之が圓滿なる解決を講じつゝありて鮮農保護對策に苦心してゐる

鐵嶺領事館管內に鮮農續々移住す
此二ヶ月間に七十五戶

【鐵嶺】鐵嶺領事館管內は滿洲中屈指の水田好適地として鮮農達の間に喧傳されてゐるが滿洲國の獨立により四民平等の待遇を受ける事が出來且つ土地の貸借も極めて圓滿に契約されるので各地避難民收容所にゐた鮮農中鐵嶺管內に轉住し來る者頗る多く最近殊に其傾向著るしきものあり此二ヶ月間に轉住し來れる者新民收容所より二戶十名、撫順收容所三十一戶百五十五名、奉天三十戶百五十名、開原十二戶六十名合計七十五戶三百七十五名でこれ等鮮農の分布狀態は汎河溝に三十戶、康平十戶、上肥地十戶、亂石山十戶、施家堡子五戶、來豐縣下十戶であるが尙續々と轉住し來る模樣である

撫順永安橋架替に決定

【撫順】附屬地と撫順城とを繋ぐ唯一の橋であつた渾河の永安橋は先年の洪水で橋脚だけが殘り其他は總て洪水に浚はれ交通上頗る不便を感ずるので兩三年頻に架橋方を要望されてゐたところ時局後滿洲國側縣當局との折衝もスラ〳〵と運び寧ろ先方より切望の形であつたので撫順炭礦に於ても本社の承認を得て今回いよ〳〵架橋することに決し十六日炭礦事務所に於て請負工事の入札に附したところ四萬九千五百圓にて當地碇山組に落札、直に着工今秋十一月十五日まで竣成さすることゝなつたが、竣工の上は城內乃至瀋海撫順驛と附屬地千金寨と交通上の利便はもとより三百餘米突に及ぶ大道鐵橋の偉觀は當地新名所となるだらう

支那郵便料金また〳〵改正
河北郵政局が來る二十日から實施す

【天津】五月一日より改正實施の豫定だつた支那郵便料金は其後各方面の反對猛烈にて實施困難となつたので河北郵政局は來る二十日より左の通り改正して實施することになつた

第一料金　封書廿瓦亦は端數每に二仙但し市內に限る

第二料金　中國各省行の封書は廿瓦亦は端數每に五仙、普通端書二仙五往復五仙、、商品見本百瓦迄三仙、二百五十瓦迄で七仙五、三百五十瓦迄十仙五厘、五百瓦迄十五仙

書留料金　書留郵便八仙、配達證明書郵便十八仙、領收證再下付手數料十六仙

郵便爲替　領收書下付手數料八仙　領收書再下付手數料十六仙

速達郵便及小包郵便　領收書下付手數料八仙、領收書再下付手數料十八仙

第七料金　以上の各新訂正料金は中國より日本、朝鮮、關東州租借地臺灣等に宛た郵便物に對しても均しく適用す其計算方法は差出局及び交換局の計算に照す

第八料金　以上の新訂正の封書及端書の料金は香港及び澳門宛のものに對しても均しく適用す

傷病兵ら大いに感謝
柿沼二等軍醫談

【安東】朝鮮部隊の傷病兵を輸送して十四日朝過安南行した奉天衞戍分院の柿沼二等軍醫は輸送を終へて十六日午前六時四十五分再び安東通過歸奉したが停車中左の如く感謝の言葉を述べた

御地通過の際は早朝にも拘らず多數市民各位の御丁寧な御見舞に預り誠に難有う御座いました傷病兵一同も大いに感謝してゐましたが殊に婦人會員の方々の懇切な接待には淚を流して喜んでゐました、どうか一同の感謝の意を市民並に婦人會員の皆樣方にくれ〴〵も宜しく御傳へ下さる樣御願ひします

月給の不渡で灤州に兵變
故鄉をさして遁走す

【天津】東北軍々費の不渡は全軍に相當の動搖を與へて居ることは事實であつて灤州駐屯の第二十旅の一團は十三日夜突如武器彈藥を携帶し逃走を企て附近農村を掠奪しながら潰走した、原因は給料不渡りのため全く軍紀紊んだ上に最近僅々一ヶ月分の給料を支給して山海關方面に出動を命ぜられ關外において日本軍と對戰を訓令されたが同部隊は錦州方面の出身者で最近同地一帶が義勇軍の活動と共に不安の狀態となり妻子眷族の安否が氣遣はれ望鄉の念止み難き際關外鄉土に強いて戰亂を企つる出征を命ぜられたので不平と鬱憤が爆發したものであると

洮南に匪賊

【洮南】五月十六日午前四時頃洮南城西二十支里西魏家段に頭目新來の率ゆる匪賊約百五十名現れ附近部落にて掠奪を行つた、當地滿洲國側警察署は直に巡警五十名を討伐に赴かしめたるも何分一人當り十五發の彈藥しか所持せざる爲め彈藥缺乏し死傷者三名を出し、五名捕虜となり形勢不利に陷つた爲め警察署は更に五十名の巡警と彈藥千五百發送つた、匪賊は後退しつゝ有る模樣である

日貨封鎖學良が嚴禁

【天津】商民救國會なる商人團體が愛國を標榜して十五日より日貨を封鎖する旨一般に通達したが、商民團の反對運動と共に山海關方面に於て東北擾亂の陰謀暴露し日本軍の態度を極度に懸念せる際とて張學良は此際抗日的と日貨封鎖を放任せんか日本側の通商條約違反の抗議や天津事變の口約を難詰せられるは必然であり、なほ調査員の滿洲に在る際斯る行動に出づるは聯盟の同情を失ふ虞ありとて十三日此際排日抗日的行動は滿洲の失地恢復に支障多きのみならず日本側をして更に藉口の口實を與へ益々不利なるを以て枝葉の運動は一切之を嚴禁する旨命令を發したので王主席は王公安局長をして日貨封鎖は嚴禁し之が充分取締る事を命じた

宜昌附近に大水電計畫
組織章程、委員も決定

【天津】南京よりの支那側入電によれば實業部は工業振興のため長江、黃河、珠江の三大流に於て水力を利用し約二千萬馬力の電力を得る計畫にて實業廳長陳公博氏は先づ長江上流宜昌附近を實測し大規模の發電所を創立し將來長江流域を工業地帶とするため已に水力委員會を組織し其進行に當る事となり組織章程及び委員も決定し前日行政院に章程及委員名を列記し指令を仰いで着々實現を圖る豫定である

飛行機献納基金募集の催し
天津で素人劇と兒童の夕

【天津】事變勃發以來母國の上下が國軍後援のため全力を擧げて各方面に其誠意を表現し殊に空軍の缺陷を補はんと愛國機の献納は既に三十餘機に達して居る天津に於ても在留民の熱誠を表現するため京津日日が天津號の献納を計畫して以來各方面より熱烈なる眞情を以て寄附する向き多數に達し既に二萬圓を突破せんとして居るが、此間演奏會音樂會等は其收入を寄附して其費に充てんとしたが近く天津白鳥會を中心に素人劇を上演し其收入を寄附せんとの計畫熟し有志は目下非常な意氣込で稽古中である、更に別方面にては兒童を中心に歌謠舞踊を主とし「兒童の夕」を催し子女の娛樂と共に飛行機資金に献納せんと計畫を進めてゐる

營口縣の匪賊

【營口】最近頻々と出沒し營口縣附近を橫行掠奪をほしいまゝにせる匪賊團の一味は去る十四日午後四時半頃三道溝精鹽公司總理白喜廷宅に現れ拳銃を擬し現大洋百元衣類數點を強奪したる上尙白喜廷氏を人質として拉致我克にて何れかに逃亡した

滬津航空路
試驗飛行成功

【天津】中國航空公司が鋭意航空路の開設に努め三大航空路の理想實現のため曩に北平より新疆迄この處女航に成功した結果、更に北平、天津、上海間の航路を開設するため十二日上海發試驗飛行の途に就いた武昌號は同日青島に着陸し天候の關係上翌十三日青島發午前十二時天津郊外東局子の着陸場に無事到着した、これにより航路の狀況も判明し海州、青島に中繼站を設け更に途中便宜若干の小驛を添設するかも知れないが上海天津間の所要時間は約六時間であつて武昌號は米國製九氣筒五百廿五馬力水陸兼用の復葉機である此外同公司復葉機大小十數臺を有して居る

安東公設市場成績良好

【安東】安東公設市場の賣上成績は事變以來良好を極め從來一日平均七十圓程度のものが事變後に於ては約四十三パーセントの增加を見て平均百圓を突破する狀態で殊に滿鐵沿線からの顧客が著るしく激增しまた市民が行商よりその品質に於て數等の差異ある事を確認した事によるものと見られてゐるし、市場値段も在滿各都市に比して當然値上げさるべき物なも從來の値で我慢してゐる點も否めない事實の一つと見られてゐる、最近は滿洲人顧客も相當に見受けられ從來空家ばかりであつた市場內の賣店も討匪時の間に三、四軒の滿洲人賣店が增加した事から見ても、それを如實に物語るものとして大いに喜ばれてゐる

撫順驛遺失品

【撫順】撫順驛四月中の旅客遺失品は左記の通り六十二件に及び、うち四十件はその後遺失者に引渡されたが、帽子六個外殘り二十二品は遺失者不明のため警察署に移管された、これから暑くなるにつれて忘れ物は一層多くなるが、忘れ物に氣付いた際は早速品名、包裝、置場所、氏名を屆出ると驛でも搜査に便利で發見し易いと

△トランク三△洗面袋一△帽子十二△風呂敷包八△紙包六△石鹼入一△水筒二△手提袋二△抽物一△石油二△毛布一△箱物一△トンビ一△肩掛二△風呂敷三△バスケット一△ステツキ二△ラケット一△麻袋包二△壺一△櫛一△洋傘二△煙管二△球數一△書籍一△手紙一△眼鏡一△エプロン一

開原鄉軍總會と警備團慰勞

【開原】開原在鄉軍人分會は二十一日午後五時開原公會堂に於て春季總會を開催し午後七時より事變勃發以來開原治安維持に獻身的努力せし警備團慰勞宴を催す由である

強盜團二組撫順で一網打盡
賊は拳銃を亂射抵抗

【撫順】撫順警察署司法係は十六日夕から十七日朝にかけて福田警部補以下刑事隊大活動を演じ、拳銃所持の強盜團二組七名を一網打盡に逮捕して歸つた即ち十六日午後三時頃千金寨モンド瓦斯附近に三人連れ擧動不審の徘徊者があるといふ急報に接した一行は、直に夫れ〴〵變裝して現場に急行逮捕せんとしたところ賊團は拳銃を亂射して頑強に抵抗するので刑事隊は前後より一時に賊徒に組つき格鬪の末漸く逮捕、尙十七日は午前五時頃千金大街歡樂園平康里に急行同樣格鬪の上四名匪賊團を縛し上げ本署に於て嚴重取調中である が、右は還般來附屬地附近に頻りに出沒金品を強奪してゐた強盜團で拳銃數挺を所持せるも隱匿場所等を自白せず頗る强情で係官を手こづらせてゐる

安東成田病院更生

【安東】成田病院は安東開市と殆ど時を同じうして故醫學士成田昌俊氏に依つて創設され最も古き歷史を有する病院であるが曩に第二次院長內科成田昌經氏病歿し次いで外科小島元吉氏研究の爲め新潟醫大に走り今また産婦人科成田貫一氏の分離獨立に依り成田病院は行詰りの觀あつたが新らたに朝鮮平南道立鎭南浦醫院長醫學博士岡三友氏を院長として招聘し更生の緒に就くことゝなつた、岡博士は大正十二年東京帝大出身の秀才で永く同醫學部に於て研鑽を積み醫學博士の學位を得て昭和五年四月朝鮮道立醫院醫官として赴任今日に至れる人である

東北裝甲車隊虛威を示す

【天津】北平よりの通信によれば警察に本部を置く東北裝甲列車隊六個大隊は最近山海關方面の虛勢やら各地駐屯軍の不穩に鑑み塘沽以北に三個大隊楊村に一大隊津浦線北段に一大隊を派遣し專ら沿線の警備に任じて居るが爲めに人心はいたく刺戟されつゝある

撫順視察團三百團一萬五千

【撫順】撫順驛の調査による昨年四月以降本年三月末迄の撫順視察團は約三百團體、人數にして一萬四千六百名を數へたが、同期中は滿洲事變や財界不況の關係で軍人視察團の來往多かりしため團體數からすると約十ケ團體增してゐるが學生團體の旅行中止等で人數は前期の約三分の二に減り五千六百餘人の減を示した、併し本年に入つては時局が反つて幸ひして視察團殺到の形で大いに期待されてゐるが、當地の如きは來滿觀察團の殆ど九十パーセントは必ず觀察に來てゐる現狀よりして觀察團體に對するサービス其他大に考慮を要するであらう

天津乃木會

【天津】時局に鑑み天津有志により今春組織された天津乃木會は其後每月例會を開催し乃木將軍の崇高なる人格を偲びて各自の人格の向上と其公私生活を自己の生活に實現せんと努めてゐるが、先づ時間の勵行と節約を守る事と節約の第一着として「酒を無駄にするな」の實行より宴會に飲めもせぬ酒を人に勸めて盃洗に流す事や盃の酒を冷して捨てる不經濟を謹み飲む代りには無益に飲まぬ樣にし一歩々々御互に無駄をはぶいて一般に範を示す事とし種々修養談を試みた

故佛國大統領の追悼會

【天津】佛國大統領ヅーメ氏の追悼會は十二日法界老西開天主教會に催され駐津各國領事軍司令其他官民約一千名參列し盛大を極めた日本側よりは中村軍司令官、桑島總領事、岸田委政會長代理等參列した

皆島部長遺骨

【本溪湖】通化二密河口にて名譽の戰死を遂げたる本溪湖署の故皆島部長の遺骨は十六日午前十一時遺族に護られ多數市民の見送りを受けて悲しく鄉里に歸還した

本溪湖春祭り

本溪湖神社の春季大祭は晴天に惠まれた十五、六兩日盛大に擧行されたが十五日午後七時よりは鎭夜祭にて多數參列者あり神官の修祓、阿部神官の祝詞、神官及梶山總代長、高野守備隊長、尾崎局長、植村鄉軍分會長等の玉串の奉奠ありて式は終了したが善男善女は引つきりなしに參詣晝をあざむく電飾の下に非常の賑はひを見せた、十六日午後九時よりは本祭を執行、此の日は朝來より春陽麗かに照り綠葉に映じて淸々しく申分のない好いお祭り日和であるので早くから老若男女織る如く境內は人を以て埋められるといふ賑々しさ時しも大岩供進使、山本隨員、神官及梶山總代長、氏子總代植田署長、一般氏子等多數着席先づ橘頭より應援の寶木神官の修祓ありて神饌を獻じ阿部祭主祝詞を奏し神饌幣帛料を奉り大岩供進使參進祝詞を奏し玉串を献じ次いで祭主、梶山總代長、植田署長、植村鄉軍分會長、野村地委議長、西松區長代表の玉串奉奠にて非常な莊嚴裡に終了し、それより神輿渡御の準備を爲し白の法被に黃の鉢巻も甲斐々々しく五十二名の奉仕者によつて午前十時半神輿は神社を發し桃月町、永和町を驛前にて少憩住吉町を經て煤鐵公司事務所前にて中食午後一時頃同所發住吉町を警察前ホテル前に少憩したが此の時分には諸方で寄贈の酒とやゝ強い春陽に絆られて醉氣を催しお祭氣分充溢し石山町を桃月町大松前にて少憩、旭町料理店街にて少憩、奉仕者は美人連の取持ちに大いに滿足練りに練つて神社に歸還せしは午後三時頃であつた終つて世話人奉仕者のため神社橫の樹陰にて慰勞宴が張られ玉家の紅裙連の斡旋で十二分の歡を盡し午後四時半散會したが當日は南山の子供の樽神輿も出るやら近頃にない盛大なるお祭りであつた

特產市場と公主嶺の將來

公主嶺取引所專務　大岩峯吉（一）

特產物市場としての公主嶺の將來は、どう展開して行くだらうか此の問題は公主嶺の消長に關する死活問題であつて、一般に多大の關心を惹つてゐる當面の問題なのです。蓋し公主嶺の經濟的生命は何んと云ふても特產物の出廻りに在つて、特產物の出廻りと公主嶺との關係は不可分の關係に立つてゐると考へられるからです。

◇

此の關係を史實に就て考へて見る。元來公主嶺と云ふ街は、一望千里、坦々として附近に山嶽を見ないと云ふ地勢で、誠に廣濶な、さうして南北滿洲の分水界を爲す高原の中心にある土地なのです。從つて別段交通の要衝と云ふ譯でもなく又特種の產物があると云ふ譯でもないので、鐵道の開通する迄は單に數戶の農家が散在する一寒村に過ぎなかつたのです。ところが南滿鐵道の開通、殊に明治四十年滿鐵が業務を自ら處理するやうになつてから、附屬地內の土地を一般に貸付くる事にした。すると露治時代には附屬地內居住を許容せられなかつたので、已むなく附屬地の附近に來住してゐた支那人等が、頻りに附屬地內に轉住したのでした。此の轉住者の內で糧棧業を營む者があり、それが又漸次殖へる。斯くて公主嶺附屬地內の戶數は明治四十一年中に急激に增加する。市況も俄に活氣を呈して來たと云ふやうなことで、要するに公主嶺は鐵道の開通に因つて新に開發せられた都市であるのです。そうこうする內に滿洲大豆の聲價は漸く特產物として認められる。從つて之が仲買、輸送業を開始する者も亦次第に多くなる。さうなると公主嶺の背後地である懷德、□通を初めとして、附近奧地から出廻る特產物も段々と其の數量を增して來て、遂に夥しい數量が公主嶺に出廻るやうになつた。更に明治四十三年頃より初めて滿洲大豆が世界的特產物として、歐洲方面へ輸出せらるゝこととなつて、爾來公主嶺は南滿沿線に於て、長春、開原に亞ぐ出貨市場として世人の注目を惹くやうになつたのであります。

◇

斯樣に致しまして特產物市場となつた公主嶺は、大正八年には取引所の新設と取引所信託株式會社の創立があり、此處に特產物取引の統制と圓滑とが圖らるゝ事になつたのです。而して創立せられた此の信託會社は、創業以來順調なる社業の進展を續け、而も業績愈々好轉して大正十四年下半期頃から所謂黃金時代とも云ふべき狀態を現出したのでした。然るに昭和三年上半期より次第に黃金時代も過去の夢と去り、昨年下半期は遂に創業以來、未曾有の不振狀態に陷つたのであります。爾來本期に入るも此の狀態は顯著なる變化を示す事なく、依然不振の狀態に在るのです。然らば此の不振疲憊の狀態は、永久に回復せられないのであらうか。從來特產物市場として惠まれた公主嶺も、あはや櫻花一朝の夢と過ごし去るのでありませうか。

◇

そこで假に特產物取引の清算機關である信託會社の從來業績良好であつた主因と、近頃一變して不振となつた主因とを一應檢討して將來に資する一助として見る。

滿洲に珍しい鶴の巣籠り
旅順動物園の丹頂鶴

【旅順】滿洲には珍しい鶴の巣籠が出來た、然も崇高美麗を誇る丹頂で旅順動物園水禽舍の中央に巢籠つてゐる、一つは去る九日、獨一つは十二日に卵を產んだが、昨今は雌雄交々抱卵し二羽のお鶴さんは外敵襲ひ爲め兩側數尺の處に嚴重なる見張監視を怠らない、此瑞兆に喜んだ尾主任は孵化期の三十二日間が大切とあつて惡戲者の鶴は樗木館裏「サギ」の主の水禽舍へ居候を申付けられた（寫眞は岩石中の巢籠）

撫順

守備隊出動

守順守備隊後藤中尉以下〇〇名は十六日午後六時四十分發列車で通遼に向つた

泰滿安東支局長

【安東】奉天滿洲日報安東支局長向後新太郎氏辭任し東邊商工日報社の經營に專念することゝなり泰滿支局長後任として脇田龜一氏が就任した

營口

鄉軍評議員會

當地在鄉軍人會分會は十六日午後七時より評議員會を久間龜次氏方に於て開催、左の諸件を附議決定した

一、總會開會の件

二、六月五日奉天に於ける全國在鄉軍人大會開會の件報告

三、銃工衞修業者衞生部下士上等兵採用に關する件

四、三宅中將に記念品贈呈の件

尙警備團員召集の件に就いても協議する所あり同□散會した

旅順

熊岳城沖の黃花魚漁

十七日旅順署に達した警備船長風丸の第一回報告によると熊岳城沖におけるグチ漁は逐日活氣を呈し殊にこの廿日前後は最も大なる盛漁期と見られ目下同地に出漁中の漁船は百五十餘隻を算し去る十一日から十五日まで五日間の總水揚高は八萬七千斤に達した、昨今の取引値段は百斤につき小洋錢五元內外であると

兎耳鷲目

◇關東廳地方課勤務であつた小林綏藏氏は今回開原金融組合理事に就任した

◇旅順民政署水產係永田五郎氏は東京片倉製系紡織株式會社へ榮轉し十六日離旅した

◇旅順民政署水產係水田五郎氏は今回親子窩民政署へ轉じ後任には同署より伊比忠三郎氏が來任する

◇大連新聞旅順支社宮川靖五郎氏は今回本社詰めとなり後任には小池幸三郎氏支社長として來任する因に宮川氏の爲め在旅知友は來る二十日午後七時から靑葉において送別會を開催する會費四圓、當日持參

絶對健康法

治病强健の世界的發見

前學習院醫官 川副綱吉氏發表

突如全日本の醫學に强烈なる旋風的衝動を惹起せる絶對健康法とは何か？學界の權威學士會月報誌上醫學の大革命として其偉効を推奬された絶對健康法とは何か？滿天下の病患者に現實に回生の歡喜を實證しつつある絶對健康法とは抑も何であるか？運動法に非ず、所謂精神療法の類に非ず、現代醫學に立脚し更に飛躍百歩を先んじたる新學説新醫學卽ち之である。我が社は社長社員悉く之れを體驗し家族友人知己亦其的適なる偉力に驚嘆し、全日本各地より殺到する感謝と歎喜の記錄は日々其の堆さを加へてゐる。

全國五百萬の結核患者よ！絶望の前に先づ本書を讀め！憂鬱なる神經衰弱病者よ！生命の危機に瀕せる心臟病者よ高血壓者よ！蒼白なる胃腸病者よ婦人よ兒童よ！

科學の奇蹟は今や眼前にあるのだ！

先づ讀め！而して眞理を把握せよ！眞の健康の喜を獲得せよ！

我が社は希望者の悉くに喜んで此の一本を謹呈する。

絶望より更生へ 病弱より健康へ 老衰より回春へ

無代頒布百萬を突破す

希望者はハガキで申込め

本書は創始者川副綱吉氏が苦心二十年、其の慘憺たる獨創的研究の所産になる絶對健康法の學説と實際とを滿腔の熱誠と信念とを以つて記述せられた四六判百五十頁の美本である。

卷頭先づ現代醫學が唱導せる健康增進法が如何に姑息であり無力であるかを論破し、進んで學界空前の新學説たる健康阻害の三大害因を詳述してゐる。人は何故に病氣に罹るか、醫學は進步し而も何故に統計は年々早死の事實を示してゐるか、進步せる醫學が何故に人類の慘禍たる肺患をも治し得ざるか、現代醫學が的確に治し得べき病氣は僅か十指を屈するに足らぬ驚くべき事實と其の矛盾徹力弊害とを指摘し最後が氏の獨創になる新醫學の偉力を高唱してゐる。敢て云ふ、事實は最後の權威者である。信んずると信ぜざる、行ふと行はざる先づ一讀を薦める

贈呈方法 一人一册限。申込用紙はハガキに限る。必らず新聞名明記の事。

申込所 東京神田今川小路 **アルス**

轟然！驚嘆と感謝の嵐！

大好評のイー治療機移動實驗部

▼大連附近の病者悉く來れ

愛用者貳拾萬突破紀念事業の一端として開設した大連移動實驗部は果然全市內外の疾患者に大歡迎の大渦を捲起し、醫者にも見離された不治の難病者を忽ち輕快せしめ感冒、急性肺炎、盲腸炎、扁桃腺炎等の重症者を僅々二三回の治療で完全に全快せしめつゝある。

本器が何故に世界的大發明品であるか、何故に家庭の必備品であるか 何が故に斷然他を排して强く滿天下の病者に本機の卽時使用を直言するか

全大連の病む者悉く來れ！ 當移動實驗部は貴下に征病の大自信を與へる絶大な確信と熱誠とを捧げる。

神の如き卓效に難病者續々全快

▼好機再來!!

イー治療機移動實驗部會期日延べと短期治療講習會開催

イー治療機移動實驗部を別記作所に開設以來、その神の如き卓效を相聞き相傳へて集るもの陸續として引きも切らず、人氣白熱化し沸騰する盛會裡に漸く終りを告げんとする折柄、病弱者諸氏の懇望もだし難く遂に會期を本月二十五日迄延長するの止むなきに至つたと同時に本機の效果餘りに偉大なるにより是非共本機の治療法を徹底的に習得し度き熱望者續出し茲に左の規定により短期治療講習會を開催する事となつた。希望者は至急移動實驗部へ宛申込乞ふ。

▼イー治療機大說明書贈呈

見よ！ 一讀血の滴る如き本機貳拾萬愛用者が言々聲涙共に告白する空前の大鬪病篇！

美裝堂々三百五十頁、四六版の大書籍に溢れる驚異すべき內容は……

脊髓癆―半身不隨―小兒麻痺―神經衰弱―神經痛―神經麻痺―感冒―急性肺炎―肺結核―肋膜炎―喘息―胃腸病―盲腸炎―痔疾―腹膜炎―心臟病―高血壓―マラリヤ―淋巴腺炎―發育不良―リウマチス―關節炎―僂膜炎―カリエス―腎臟病―淋病―黴毒―蓄膿症―中耳炎―扁桃腺炎―ツワリ―不感症―子宮病―月經不順―麻疹―濕疹―面疔―打撲裂傷等々百數十種病の驚異すべき全快實話。

執筆者は全日本並びに海外の政界、學界、財界の貴顯名士を網羅し、あらゆる職業人の半生の涙ぐましき鬪病實記と、如何にして最後の健康を奪回せしか、の大體驗錄、

一讀征病の指針は示さる、全病弱者並びにすべての家庭々々に必議をすゝむ！

（當部に御申込次第無料急送す）

▼白熱的大歡迎は何を語る

全讀病弱者諸氏の白熱的大歡迎は忽ち第一回第二回入荷品を品切れにし、更に第三回入荷分に豫約殺到の有樣である。

何がかゝる盛況をもたらしたか。

あらゆる治療に効なき不治の難病をグン〱全治せしめるからだ。

急性肺炎、盲腸炎、扁桃腺炎、便秘下痢から感冒、切傷、火傷に到る日常頻發の疾病を僅々一二回の治療で容易く根治し得る最も經濟的な家庭醫だからだ。

使ひ方が簡單で危險がなく自分で自分の病氣の治療が出來るからだ。

內外三十五件の專賣特許を獲得し、幾多名士博士に推奬された野一色電氣治療普及型、イー治療機が如何に神速的卓效を有するか。

病者は直ちに來り試みよ、絶好の機會は今を措いて他になし!!

短期治療法講習會

會期	五月十八日ヨリ五月二十四日マデ一週間
會場	イー治療機大連移動實驗部
時間	每日午後七時ヨリ八時
會費	金七圓也

イー治療機壹臺定價金貳拾圓也 實驗料一回金壹圓也
每日午前九時より午后六時まで（日曜祭日も無休）

大連市西公園五五（常盤小學校前）（電話五八二四番）

イー治療機移動實驗部 主任 野一色哲也

發賣元 東京市日本橋區八重洲口 **イー商會** 電話日本橋三六八七番 振替東京六九六七四番

電氣溫熱濕布を綜合した醫療界の大革命機

E―1009

滿洲事變の行賞 きのふ第一次發表

【東京十八日發】滿洲事變戰死者に對する論功行賞は去る十六日第一次の發表を見る豫定となつてゐたが不祥事變の突發政變等のため首相の決裁を受くるを得ず延期となつてゐるが來る二十日迄には發表する豫定である、尙今回の第一次行賞者數七十名は昨年九月二十五日吉林軍武裝解除前後迄の分である

【東京十八日發】畏き邊では十八日左の如く滿洲事變戰功者中七十二名に對し行賞あらせられた

功五級（年金三百五十圓）旭日四等　獨立守備隊歩兵第一大隊　歩兵少佐　倉本茂
功五級（同上）旭日五等　歩兵大尉　前市岡孝治
功六級（年金二百五十圓）旭日七等　歩兵曹長　加藤與助
功七級（年金百五十圓）旭日七等　歩兵曹長　淺川鈴喜
功七級（同上）旭日六等　歩兵少尉　芦田義雄
功七級（同上）旭日七等　歩兵軍曹　河田淸
功七級（同上）旭日八等　歩兵上等兵　土田勉
同　北澤武雄
歩兵上等兵　石川甚作
歩兵伍長　須藤守夫
同　鈴木秀三郎
歩兵上等兵　佐々木德治
同　會田喜一郎
同　高橋末藏
歩兵伍長　小原武
同　高橋幸藏
歩兵上等兵　橋本安次
同　大信高四郎
同　小林一郎
同　我孫子芳雄
同　小野爲吉
同　天野德次郎
同　後藤美代吉
同　佐藤祐藏
同　小山内勇次
歩兵伍長　太田弘道
同　稻垣英太郎
歩兵上等兵　加藤權三郎
同　佐々木義治
同　有川彦四郎
同　菅原友治
同　大場廣吉
同　梅津吉右衛門
同　板垣定造
同　淺尾弘
同　渡邊慶次郎
同　大澤武雄
上等看護卒　增田宗吉

北滿に匪賊跳梁
通化の鮮農八萬危險
我軍額穆を占據

【ハルビン十八日發】我軍は十八日岡原○○隊の主力を擧げて呼海線に出動砲○門を送りて敵を擊滅の筈

【ハルビン十八日發】十七日夜來呼海線松浦鎭方面で斷續的に兵匪は我軍を奇襲し皇軍○隊○○名は十七日深更ハルビンより出動十八日早朝より兵匪の大討伐を開始し敵は多數の死傷者を遺棄して潰走住民は續々哈市に避難して居る、最近兵匪の跳梁漸く哈市附近に迫る

【ハルビン特電十八日發】十七日夜ハルビンの東方二十粁の**長林子に反吉軍七百來襲**同地守備の吉林軍を東方に壓迫したので十八日朝ハルビンより吉林軍○團討伐に向つた

通化縣城の邦人引揚げ後 **馬賊と于芷山軍とが妥協し鮮農七萬八千は危險に瀕して來た**【奉天發】

【敦化特電十八日發】十八日拂曉多數の飛行機敦化より出動、橫光○隊と協力して**額穆を三方より包圍午前五時これを占領す**敵數百名曲團部下數百名と歸順すその他多數歸順する見込み

青龍刀を振翳して 群がる敵匪を擊破
松浦鎭の激戰をみる
十八日馬家船口にて 神藏特派員發

【ハルビン特電十七日發】ハルビンの對岸呼海線道の松浦鎭驛に○○麾下の歩、騎兵約一千數百名十七日午後四時頃又もや突然雪崩の如く押寄せ同地駐屯の山田○隊はこれに應戰中であるが敵は容易に退却せず我軍苦戰に陥り戰死一名、負傷一名を出したがこれを收容する間もなく應戰を續けてゐる急報によりハルビンより畑山○隊が救援に向つた、なほ敵はわが軍の奮戰に多大の損害ある模樣

【十八日馬家船口にて神藏特派員發】一旦退却した敵は午後十時半頃再び襲來し松浦に於ける我が駐屯部隊に對し北より東にかけて半圓形の陣をはり包圍して來た、敵は最初一千二三百であつたが續々續援し約千に達してゐる、山田○隊を救援のためハルビンから急行した畠山○隊は既に現地に到着し戰鬪に加はつてゐる、敵はさきに大興に於いて我が軍に

頑强 に抵抗した馬占山軍の最精銳部隊と云はれる吳松林部隊である、闇の曠原に敵の放つた部落の火災は惡魔の烽火の如く赤々と天に冲し彼我の放つ砲聲しきりに響き亘り機關銃小銃の音さへ手に取るやうである、我が軍は松浦驛からや、前進し、有利な地形を占據して交戰中であるが敵もさる者幾度か擊退されながら懲りずに幾度でも逆襲して來る、大刀會匪紅槍會匪も多數混り青龍刀槍等をふりかざして我が軍のまつたゞ中に突擊して來る態は物凄い、然し皇軍の意氣はそれにも幾倍し、殊に北滿に於いて最初の戰鬪である關東健兒はこの時とばかり

莞爾 として群がる敵を擊破し士氣益々旺である、連絡の爲め前線から當地に來た一將校は語る

敵襲と聞いて吾が部隊は逸早く驛北側に陣を張り邀擊したが敵も天晴れ勇敢で突擊また突擊、吾が軍も死傷者の收容さへ出來ない有樣だ、一敵兵は紅い房をつけた龍刀を振翳し呪文のやうなことを口ずさみ乍ら奇妙な身振りで我が陣地に踊りこんで來たが忽ち突殺された、續いてこれも紅い房のついた槍をかざしまつしぐらに突擊して來た奴がある、それと見た吾が一兵士は「ござんなれ」とばかり、いきなり飛出してものも云はず敵に組付き忽ち討伏せて

拳銃 で仕止めてしまつた、

これらの大刀會、紅槍會匪は却々勇敢で幾度でも突擊して來た彼等は何か迷信があると見えて普通の支那兵より遙かに猪突的だ

十八日朝一時ハルビンから山崎大佐の率ひる○隊が到着直に前線に向つた、夜は深々として更ける、對岸のハルビンは城郭の如くきらびやかな無數の光を松花江上に映じてゐる、闇を突いて聞へて來る銃聲も殆ど靜まつた、流石の敵も潰走したか、それとも拂曉再び逆襲の豫定か不安な一夜をまんじりともしない、時に十八日朝二時

滿洲事情相談所を會場に新設し好評
本社主催の滿洲國展

【東京特電十七日發】大滿洲展四日目は引續き盛況にして滿洲びいきの東京市民が押すな／＼で白木屋の階上へ詰めかけて午後六時までに約六萬五千の入場者があつた雨の多い東京で開會以來好天續きなのは一種の天祐である、この日午後一時より會場内に滿洲事情相談所を新設し産業經濟のこと滿洲方面の就職問題等につき秋山事業部長が一々懇切親切な回答に當つたので大好評であつた

正彦王殿下 御經過御良好

【東京十八日發】海軍省公表、吳海軍病院に御入院中の朝香宮正彦王殿下には四月末鼻出血の爲め御重態に拜せられたるも其の後經過御良好に在らせらる

潜伏中の一名を逮捕 十七日、東京大崎町で

【東京十七日發】帝都暗黑化を企てた一味檢擧のため警視廳刑事部搜査第二課は官房特高課と協力して活動中であるが、十七日午後三時二十分市外大崎町桐ケ谷燒場裏西方に潜伏中の一味四名中一名を逮捕し逃走中の三名を追跡中である

大阪と水戶で更らに二名逮捕

【東京十七日發】東京暗黑化陰謀犯人の一味である○○○は十七日朝大阪驛で逮捕された、また十六日水戶市外○○○で逮捕された一味の○○○は十七日午後警視廳に護送されて來た

變電所襲擊隊は直接行動の前衛 日召一味と連絡なし

【東京十八日發】變電所襲擊の○一○決死隊と血盟團との關係を明かにする爲め東京地方裁判所木内檢事は十八日朝市ケ谷刑務所で井上日召を取調べた結果血盟團と○○塾とは何れも同一思想系統の直接行動の前衛隊であるが今回の暴動計畫に就いては連絡なく日召の一味は豫てより某方面と○○塾關係の青年達が大事を決行する事は期待してゐたが少しも實現せぬので自分等が先鞭を付けたもので彼等がこの度決行したのは我が血盟團の決行が有力な刺戟となつたものと信ずる

と豪語し○○が西田を狙擊し逮捕されたと聞き

惜しい青年につまらぬ役割をやらした

と暗に○○にはもつと大きな事を振り當てゝゐた事を仄めかした

アラスカ經由でブ氏は飛ぶ

【シャトル十六日發】ニューヨークの飛行家ナット・ブラン氏は太平洋逆コース横斷飛行をなすべく本日まつかなフォッカー式單葉機を操縱し當地についたが氏はガソリン千ガロンを積み數日中に出發の豫定であるこれだけで六千哩は飛行出來るからアラスカ經由五十時間で飛ぶ計畫だと語つた

ブロムリー中尉の準備進む

【ダラス十六日發】シャトル東京太平洋逆コース横斷飛行を再計畫中のブロムリー中尉は目下當地に於て愛機に補助ガソリンタンクを据付け居り之が準備成れば直に試驗飛行を爲した後晴れの逆コース一番乘飛行に出發の筈である

南阿飛行計畫

【紐育十六日發】米女流飛行界の第一人者アメリカ・イアハート夫人は數日中に南阿ナタルに飛行する計畫を發表した

遭難船々客 燒死者多數

【アデン十七日發】遭難フランス汽船フイリパール號の船客及び船員は十七日午後五時アデンに到着した、船客の多くは佛人、印度人、アラビヤ人、支那人等色々の人種が混じつてゐるが殆ど皆寢卷の儘で其上女は救助隊の船員から借りた男の洋服を子供は大人の上衣を着てゐる氣の毒な有樣である、尙エムエム會社の發表に依れば同船には乘客四百八十三名船員二百五十七名が乘つて居り死傷者の數は不明なるも一説には八十名乃至百名が燒死したと言はれてゐる

吉林丸船員 神戶へ歸る

【長崎十七日發】十六日午後九時過鮫山東角沖にてたいん丸と衝突した吉林丸乘組船員二十四名は十八日出帆のあめりか丸で火夫長村野愛造氏に引率されて船長以下幹部に先き立ち關係各方面の見送りをうけて神戶の本部へ引き揚げた

特務艦室戶とアムール丸接觸

…佐世保より瀨戶内海に向け彦島沖航行中の特務艦室戶は空船で大連に向ふアムール丸と接觸室戶は左舷錨附近小破其まゝ航行を續けアムール丸は右側上甲板全部を大破彦島三菱船渠に入つた

便衣隊に水兵射殺さる

【上海十七日發】去る二日閘北中華新路で便衣隊を追かけて行つたまゝ行方不明となつてゐた陸戰隊一等水兵山口彌藏は十五日を經た今日屍體となつて發見された、山口は多數の便衣隊に袋叩きにされ射殺されたものらしく死體は見るも無殘の態である

遣外艦隊の補充兵來る

十八日入港のうらる丸で吳海兵團兵六十名が特務少尉新岡見治郎氏に引率されて來連したが右は遣外艦隊の補充兵で、十八日赴旅し旅順にて各艦に乘込む筈である

滿洲里で旅券查證料を徵收

滿洲里驛長からの通報によれば滿洲國では五月一日以來國籍の如何を問はず同驛を通過旅客からパスポート查證料を徵することゝなつたと

デ杯歐洲ゾーン

イタリー二勝

【ローマ十六日發】デ杯歐州ゾーン第二回戰イタリー對スペイン第二日はイタリーダブルスに敗れてイタリー二勝一敗となる

イタリー勝つ

【ローマ十七日發】デ杯歐洲ゾーン二回戰イタリー對スペイン試合第三日はシングルスに伊太利全勝し結局伊太利四對一の成績で三回戰に殘りモナコ、スキッツル戰の勝者と對戰することゝなつた、四回戰では此の試合の勝者と日本對オランダの勝者が顔合せをなすことゝなる譯である

立教野球團

【ロサンゼルス十七日發】アメリカ遠征中の立教大學野球團は二十一日大洋丸で歸國の途についた

ダンスホールで建築法違反

市内信濃町七七番地待合しばた事芝田こと（三九）は關東長官の許可なくダンスホールを設置すべく去る三月二十六日から增築工事に着手し約一坪半の木造延を完成したこと判明、建築取締規則違反で告發され十七日大連署から撤去を命ぜられると同時に罰金二十圓の卽決處分を受けた

通化事件講演

沙河口署では滿鮮の通化邦人大刀會匪襲擊事件に當時奉天署より派遣された岩井警部の來連せるを機會に十八日午前八時より同署講堂にて同氏の邦人救出狀況について約二時間の講演を行つた

海事思想を興味深く大宣傳
廿七日の海軍記念日 中央公園でいろ／＼の催し

來る廿七日は海軍記念日に相當するので旅順碇泊中の軍艦「八雲」は二十日大連に廻航し記念日當日は乘組將校がそれ／＼手分けして市内各中、小學校に於て記念講演を行ふ事になつてゐるが、一方市では午前十時半若しくは十一時より中央公園忠靈塔前に於て祝賀會を催し「八雲」乘組將士が參列し終つて海軍協會の主催により春日池に於て假設水雷の爆破ならびに假裝家屋に對する機關銃の爆擊等を行ひ引き續き忠靈塔境内に於て機關兵の石炭投げ込み競爭、炊事當番の芋皮むき競爭、看護兵の繃帶卷き競爭、非常呼集に對する應召競爭等二十種目に餘る海軍作業を競技化した運動會を催し市民を喜ばせる一面大いに海事思想の普及を圖る、目下具體的の案に就き關係筋に於て協議中であるが、今年は滿洲、上海兩事變直後の記念日であり特に馬力をかけて大々的に行ふと云ふから定めし當日は賑ふ事であらう

黑田少將講演

黑田陸軍少將はわが上海派遣軍參謀として同地戰地を詳細に視察し先般來滿洲視察のため來滿、チ、ハル、ハルビン、長春、奉天と戰跡を視察の後來連したが氏は離滿するに當つて市内外の各男、女中等學校に於て上海事變の概況特に陣中美談に就て講演する事になり十七日は神明、彌生の兩高女に於て講話をなし學生一同感激したが十八日は羽衣、技藝の兩女學校に於て又十九日は女子商業に於て講話の筈である

安部會長 辭表提出

【東京十七日發】安部六大學リーグ會長は豫て辭意を表明してゐたが十六日夕刻郵便を以て正式に辭表をリーグに提出した

安樂椅子

この頃奥地の天氣を眞劍に心配してゐる人に滿鐵聯運課第二係主任の江崎重吉氏がゐる、雨の降る度にやれ豆が腐りさうだ、輸送が捗どらぬと一日雨の天氣そつくりの顏で暮す。

……◇……

「いやに仕事に熱心すぎますね」と水を向けると「いやこりや内緒だがね」と前置しながら眞相を來る人毎に發表する「實は森永（驛運課第一係主任）と賭事をやつたんだ、俺は、この上半期で齊克線の貨物を二十五萬噸はされると云ふし森永は無理だといふので結局一夕の盛宴を賭けたのだ」

……◇……

さて最近の成績では齊克貨物は四月中に約十萬噸、五月十日までに約三萬六千噸南下して目下江崎氏優勢裡にあるので江崎さんは今からその時の準備にと腹の調節に餘念ないが森永さんも負けてはゐず「なあに、若い奴はあゝ云つて餌でひつかけないと働かんもんだよ」とまるで驛運課長か鐵道部長になつたやうな口惜しまぎれの駄辯巧者。

雨に色增す新綠
～～きのふ電園にて～～

曙の鐘 (288)

倉田潮

河野想多畫

自然の生活(一)

マリアは上州の新町と云ふ小さい驛で汽車をおりた。

前に祖父を探れて行つた時に、「もしそれらしい人でもあつたら」報らせてくれと頼んでおいた宿屋から、上州佐波郡の齊田村に確にそれらしい人がゐると云つて來たのだつた。マリアは心の悶えを解決して貰ひ度い爲よりも、先づ肉親の祖父に逢ひ度かつた。で早速よもぎに譯を話して、今朝十時に東京をたつたのだつた。

驛前の煙草屋で聞いて見ると、齊田と云ふ村はそこから一里半ばかり北の、利根川にそふた寂しい森の村だと云ふことだつた。マリアは例の變つた性質から、久し振りに自然を滿喫しながら――自然を賞翫する爲に徒歩で、その村へ行かうと考へた。が、半丁ばかりも行くと、町の惡戯子供が素足に棒きれを持つて後から追つて來て眼色毛色の變つてゐるのを笑ひ罵りながら、往來の小石を投げ初めた。しかも其の數が次第に増して來るので、マリアは到底歩いては行けないと思ひついた。

そこへ丁度前橋行きの自動車が通りかゝつた。マリアは今の煙草屋でそれに乘つて行けば半分道までは歩かずに行けると聞いてゐたので、自動車をよびとめた。

しかし、自動車内の人も石こそ投げないが「赤い洋服を着た混血兒」に可成り不快な瞳を投げつけた。マリアはそれには困つたが、しかし一度窓から外の景色を眺めると、車内の不快は直ぐに消えてしまふほどの自然の喜びをそこに見出した。

行手には赤城、左に妙義の山々が銀粉をまいたやうに烟つた空から、もうろうとして飴色の輪廓を現はしてゐた。その間の十數里に渡る平野は總て水田と桑畑で、桑畑にはねえさんかぶりの桑摘み女が、水田には簑笠の田の草取りが點々として散つてゐた。マリアはかつて幼年時代に見て今は蒼茫と記憶の表から消えかけてゐる此の景色に接して、我知らず歎賞の吐息が腹の底からつきあげて來るのを覺えた。

自動車をおりた玉村と云ふ驛はさう云ふ野中の、町とは云へ見る影もなくすたれつくした市邑だつた。ここは四方を川に取りかこまれてゐるので、昔前橋藩の智者が捕ものに便する爲めにわざと立派な遊廓をおいたところだと云ふ。今も町を歩むと昔の面影の殘つた數層の、表を格子張りにした家に接するが、この縣に遊廓が廢されてから既に數十年に及ぶので、昔盛んだつたそれ等の高樓も今は傾き曲つて、屋根にはぺんぺん草が花を咲かしてゐた。

マリアは町の子供に見つからぬやうに、帽子を眞深にかぶつて、足早に北裏にそれた。そこからは正面に裳裾の長い赤城の雄姿が見はらかされて、その前に若芽をつけた雜木林の列が長くつらなつてゐる。利根川にそふ岸邊の淺い林で、その林の手前にたづねて行くと齋田村はあると聞いてゐた。

マリアは人をさけて水田の畦道を折れ曲りながら、ゆつくりとその林をめがけて歩いて行つた。畦には小さな野川がそつてゐて、川藻の上に影を落しながら目高や小鮒がゆつたりと遊んでゐるのものどかな氣がした。

間もなく利根川の瀬音がねえさんかぶりの歌聲のひまに、低く地軸にひびいて聞こえて來た。そして、左手の燃え立つたやうな若緑の森の中に藁屋根が半身を或は棟だけを現してゐるのが眼についた。

「あれがたづねる齋田村に相違ない」

とマリアは畦道に立ち止まつて祖父のすむと云ふ森の御堂をそこに見出さうとした。今日祖父に逢ふならば、よもぎやたえ子の苦みも、大山家の不思議な秘密も、自分の心のはんもんも、一さい片附くやうな明るい氣持を感じるのだつた。

前橋ゆき

新刊紹介

▲シエパード(伊藤巌一著) 歐洲大戰以來其價値を認められて今次の滿洲事變の經驗によつて我軍部でも試驗時代より擴充時代に入らんとしてゐる犬、殊にシエパードも日本シエパードクラブ同人等の熱心なる努力により非常なる發展を見たが未だ一般に正しく紹介され正しく理解されてゐないのは、邦文によるスタンダード・ブックがない爲めと邦文による研究資料に乏しい爲めであらう、日本シエパードクラブ理事として此途の第一人者たる伊藤巌一氏が發刊したものである(定價二圓五十錢發行所東京市麴町區下二番町七〇番町書房)

▲滿鐵支那月誌(第五十七號)自一九二五至一九二七中國大革命中の農民運動下(朱其華)國立研究院社會科學研究所發表の中國北部の兵差と農民、雜錄には一九三一年度上海證券市場(定價三十五錢、發行所南滿洲鐵道株式會社上海事務所)

▲滿洲公論(五月號)植民地性と五旗族平等(大道守利)滿洲事變からふり落された悲壯な南の同胞(SA生)中華民國に於ける各國の經濟的地位(高尾憲太郎)貞操觀の變遷 日高英一郎)春宵に相應しい讀物二篇(定價五十錢、大連市紀伊町九番地滿洲公論社發行)

けふの放送

大連 JQAK　五月十九日

▲午前六時三十分　ラヂオ體操
▲午後六時十分　ニュース
▲滿洲工業講座「製鐵鋼業」上島慶篤
(以下内地中繼七時)
▲琵琶　新曲「空閑少佐の最後」永藤錦謙
▲清元「四君子」淨瑠璃清元梅郎賀、同同梅三喜、同同梅三次、同同梅三郎、三味線同梅三乃、同同梅三代、上調子同梅三重
▲連續講談「大岡政談日子屋騒動」第一席西尾麟慶
(以下大連放送局より)
▲五月祭舞踊「練習第四回」柳木龜二郎
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

第三十三回 滿日勝繼碁戰

(沼本氏一回 勝二回目)

先 相先 先　高本吉郎氏
沼本到氏

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

●一六一タ三 ○一六二ソ二
●一六三ホ十七 ○一六四ヘ十六
●一六五ヘ十七 ○一六六ニ十九
●一六七ホ十九 ○一六八ハ十九
●一六九チ十三 ○一七〇ワ十六

○一五八レの三の處さる

●一七一ワ十七 ○一七二カ十五
●一七三ワ十三 ○一七四カ十三
●一七五カ四 ○一七六ヨ十六
●一七七カ十七 ○一七八リ七
●一七九ヌ七 ○一八〇ニ二

●一四九タの三の處さる

―【9】―

(明治四十年十月三日第三種郵便物認可)

擧國一致內閣組織の機運漸く濃厚となる

强力なる內閣を希望

【東京十八日發】園公の上京を目前に控へて政界、軍部各方面には極めて微妙なる動きが際顯してゐる、卽ち一般的には當然政友會延長內閣を期待されてゐるが、政界の實狀は內面的に非常に複雜で殊に軍部方面の**超黨派的內閣組織論は頗る强硬に主張され、又貴族院方面でも單一政黨支持を廢し如何なる形式でも最も强力な內閣の出現を强く希望し、**民政黨又一部からは協力內閣論が擡頭する程で此等各方面の空氣は直に政友會にも反映したものゝ如く鈴木總裁は嘗ての持論たる單獨內閣論を捨てた譯では無いが、軍部方面の意向も全然無視する事は出來ず、狀況の如何によつては政黨政派を問はず、他派勢力の混入した協力內閣も已むを得ないとの心境の變化を來したやうである

政、民協力組閣の方針
政友側軍部に諒解を求む

【東京十八日發】陸軍部內の政黨政治を否認する空氣は益々濃厚となり、鈴木政友內閣が出現した場合には後任陸相を推薦せず飽く迄正面衝突を爲す決意をなし既に園公にこの意向を通じてある位强硬態度なるを以つて、政友會と雖も**軍部の反對論を押切つて迄單獨內閣組織する氣力なく**森恪氏等はこの間の事情を察知し陸軍當局に對しこの際政友會は**政、民兩黨を基礎とする協力一致**のもとに所謂擧國一致內閣を組織せんとて**陸軍の同意を求め軍部に對し妥協點を提出し**單獨內閣の組織方針を一變して來た事明瞭となつた

黨外から有力者起用

【東京十八日發】鈴木內相の政友會總裁就任により後繼內閣組織の大命は鈴木新總裁に下るものと見られてゐるが、荒木陸相、眞崎參謀次長等軍部首腦部は擧國一致協力內閣を要望する事强くその實現を期してゐるため、政友會が延長內閣を組織する場合、軍部の關係を如何に取扱ふかは頗る注目される處であるが、鈴木新總裁も此點につき深甚の考慮を拂ひ**森翰長をして昨夜來荒木、眞崎兩將軍を屢次訪問せしめ其眞意を質すと共に**諒解を求めるに努めてゐる、而して政友會側では鈴木內閣を組織する**に當つては閣員の顏觸を一新し黨利、黨略を離れ國家本位を標榜して庶信を斷行し得る協力內閣**として軍部の意向を尊重するにおいては軍部關係も圓滿に濟むべしと見てゐるが、閣員の銓衡に當つては或は**黨外から有力者を起用**して內閣の基礎を鞏固ならしめるのではないかと見られてゐる

民政黨も協力に傾く

【東京十八日發】民政黨は後繼內閣は濱口元首相遭難の場合と同樣政友會の延長單獨內閣が本筋であるとなしてゐたが、十七日に至り**軍部、貴族院、重臣方面において國家非常の際、政、民兩派を基礎とせる擧國一致內閣**の出現を希望する聲が高くなつたやうな情勢に刺戟され同黨首腦部の意向に變調を來すに至つた、卽ち十七日の同黨幹部會席上では政友會に大命再降下を期待するは感服出來ぬとの意見續出するに至つたので、同夜町田、川崎(卓)兩總務、永井幹事長等は日本俱樂部に會合意見交換の結果、結局この際は政民兩派を基礎とせる擧國一致の協力內閣を組織すべきであるといふに傾き、十八日若槻總裁の意嚮も徵した上鞏固じめこれに對する用意を進めんとするに至つたやうである、なほ首腦部間では大命が鈴木氏に降下し**民政黨に入閣交涉の有る場合をも考慮**してゐるが、民政黨のこの態度急變は注目に値する

樞府も協力內閣主張

【東京十八日發】定例日たる本日の樞府本會議は政府の希望で會議を開かず、天機を奉伺後意見交換の結果、首腦部の意嚮は各方面の人材を網羅する一大協力內閣設置に傾き、倉富議長は園公の上京を待樞府の意嚮所信を披瀝、園公の考慮を促す事となつた

政黨超越の內閣支持
陸軍の空氣は益々硬化す

【東京十八日發】擧國一致內閣を一要望する陸軍の空氣は益々硬化し一次期內閣が擧國一致內閣でない限り陸相を送らぬ方針を最後迄貫徹

政局に活躍する重要人物
(上より鈴木內相、荒木陸相、平沼騏一郎氏)

陸相に、留任希望
軍部總體が結束して

【東京十八日發】次期內閣が軍部の滿足し得べき擧國一致內閣である場合陸軍では荒木陸相が不祥事件の責めを取つて辭任せねばならぬと考へることは尤もであるが、現下の非常時に際し陸相として國務に當り且つ部內を統率して行き得る者は荒木中將以外にその人なきを以て區々たる慣例や名目に囚はれず例へ如何なる惡評を蒙むるとも身を捨てる決心の下に留任すべきである、斯くすることによつてのみこの際荒木陸相の最高道德が達せられるのであるとの見解の下に軍部總體が結束して飽くまで荒木陸相の次期內閣への再任を實現する決心であると

政民中堅幹部の會見

【東京十八日發】政民、兩派を基礎とする擧國一致內閣說擡頭のため民政內の有力筋とも會見してこれに對する準備を進めつゝあるもの、如し、若し民政黨側でこれに應じて閣僚を出すことがあつたら若槻總裁自ら入閣するか、或は同氏に代

後繼內閣の外相
內田康哉伯說が有力

【東京十八日發至急報】後繼內閣は擧國一致內閣と見極めついたが外相には內田康哉伯が有力である
(寫眞は內田伯)

大谷尊由師等も入閣說

【東京十八日發】軍部の强硬なる主張によつて次期內閣が協力內閣となるべき形勢は頗る濃厚となり民政黨の如き眞面目に政民協力內閣を考慮するに至つたが、更に同內閣員には貴族院議員大谷尊由師、言論界の雄〇〇〇〇氏なども參加せしむべしとの議が行はる

協力內閣々員の顏觸

【東京十八日發】鈴木內相は十七日午後八時半鳩山文相、森書記官長と土手三番町の自邸において會合し、同日夕刻荒木陸相と會見せる森翰長の報告を聽取した上、大命降下の場合における方針につき同十一時過ぎ迄大體の協議を遂げたが、軍部の主張を考慮する結果從來の單一內閣案と共に民政黨及び在野より入閣せしむる擧國一致的內閣案を見たのである、この場合における民政黨よりの入閣者は大藏二名で、高橋、床次、芳澤、三土、前田の現閣僚は除外されることゝなり、政友會新入閣者は勝田、森、秋田氏等であり、書記官長は松野氏の豫定である、宮田光雄氏の入閣は目下考慮中で、山口氏は幹事長として現狀の儘黨內に留まることゝなつた

園公上京延期
政界の情勢靜觀のため

【東京十七日發】西園寺公は十八日上京の旨東京の某方面に通報したが、公は今暫く興津にありて東京方面の政治的情勢を靜觀する必要を感じた模樣で、十八日の上京を中止した、十九日上京するや否やも不明であるが、十八日の上京中止の理由が公の健康に無關係であることは確である

森翰長園公訪問

【東京十八日發】犬養前首相の遭難狀況につき森翰長は園公の入京を待つて駿河臺の屋敷に訪問、事件の顛末及び鈴木內相を新總裁に推した經過、政黨政治家として現下の重大時局に當るべき所信に關し重要なる報告をなし公の諒解を求める事となつた

原田男赴興

【東京十八日發】園公の命で各方面の意見を聽取した園公の秘書原田男は十八日午前九時發の列車で東京驛發興津に行き政情を詳細に報告、老公上京の準備を整へるが男は出發に先立つて語る
園公にお會ひして種々報告し、上京の準備を整へる考へであるが、上京は自分が向ふへ行つてから正式決定する

園公の態度注目さる

【東京十七日發】荒木陸相が園公に進言せんとする擧國一致內閣の主張は政局に重大なる衝動を與へた、而して今後繼內閣として豫想さるゝは鈴木政友會內閣、鈴木擧國一致內閣、平沼騏一郎男を主班とし政友會を主體とする協力內閣の三つである、荒木陸相の採るのは第三の平沼內閣に在り、近衞文麿公の如き純眞の少壯有爲の人材を求めんとするにあるといふ、而して陸相の意嚮が容れられぬ場合は軍部大臣の入閣者は得られざるに至る懼れあり更に重大な結果を誘致する虞あり、園公が如何なる奏答をなすかは頗る注目されてゐる

郷男陸相と會見

【東京十八日發】郷誠之助男は十七日午後十時荒木陸相を訪ひ財界の情勢を報告懇談した

政黨淨化實現
軍部の意見は充分考慮する
鈴木政友新總裁語る

【東京十八日發】鈴木喜三郎氏は語る
軍部の意向は可成り强い模樣で一歩譲れば內閣に疵がつくやうなことになるかも知れぬから、北點をよく考へて臭れとのことだつた、又荒木君もそれ次第で進退を決するとのことだつた、自分の考へは今日でも內閣は政黨を基礎とする單一內閣でなければならぬと思ひ、その意味で淸廉潔白な政黨の出現がこの場合最も必要と思ふから自分が總裁となつたのを機會に政黨淨化だけは必ずやつて見せる積りだが、しかし軍部側の意向も無視することは出來ぬから色々考慮してゐる次第である

鈴木總裁、軍部と意思疏通を圖る
森翰長等を使者とし

【東京十八日發】大命降下を確信する鈴木新總裁は軍部側の政策

軍部、重大條件提出か
次期內閣の首相に對して

【東京十八日發】陸軍では次期內閣の首相たるべき人物決定次第、その人物に對し重大條件を提出するものゝ如く、目下秘密に研究中である、その根幹は擧國一致內閣を組織して國家本位の政策を强行すべしとするにあるが、更にこれの政策問題に及び今日の資本主義經濟機構の一大改革に迄言及するのではないかと見られてゐる

することゝに全陸軍の態度を決するに至つた、而して軍部としては首相並に閣僚が何人でなければならぬといふやうな注文はせぬが、その內閣は**旣成政黨に超越せる淸廉有爲の人材によつて組織**されねばならぬ若しさうでなければ、陸相を斷じて送らぬは勿論、この國民的要求を無視して入閣する人物はあり得まいと爲してなり、而も軍部として假に擧國一致的顏觸れの內閣が出來てもそれが**飽迄國體に立脚する政策を實行すべき條件を誓約せねばこと步調を共にせぬ**意向である、なほ目下問題となつてゐる鈴木內閣說に對しては鈴木氏が政友會總裁たる立場を棄て黨の政策と傳統と黨人閣僚を一擲し、各方面の人材を集めて國家的精神において政治を行ふならば之を認めるが、到底鈴木氏には斯る決斷はつくまいと看做し、鈴木內閣の出現を不可能視してゐり、政民**兩黨の聯立內閣說の如きは齒牙にもかけて居らず、**又平沼內閣說も此際力において缺くものありとして期待してゐないやうである

平沼內閣か
大石巨巖氏談

その道の通として知られた大石巨巖氏は十八日うらる丸にて來連した、同氏は
私は最近の滿蒙情況をつぶさに視察すべくやつて來たが船中東京の凶變を知つて驚いた。現在ファシストや國家社會主義といつた思想を抱いてゐる者が相當あつて斯うした問題の起るのは決して偶然ではなかつた、後繼內閣は種々說もあらうが結局平沼騏一郎氏あたりに落ちつくのではないか、西園寺公自ら乘り出せばだがそれは先づ望めまい平沼內閣に鈴木、安達兩氏が協力し民政黨も幾分分裂して變態的協力內閣が出來るのではないかと思ふ、兎も角時局重大な折柄國內に不祥事件が第二次第三次と繰り返さぬやう一日も早くその根本的原因の除去に努めればならない、軍部や司法に大なる勢力を持つ國本社は平沼內閣なれば恐らくこれを支持し政局安定に盡力するであらう、まだ一般に理解されてゐない國本社は軍人や司法官等を混へて全國的に大きな勢力のある事を忘れてはならない

海相東郷元帥訪問

【東京十八日發】大角海相は十八日午前九時半東郷元帥を訪問し、不祥事件に關する海軍側將來の對策につき詳細報告、老元帥の諒解を求め種々要談を遂げ十時過ぎ辭去した

滿洲滯在一ケ月延期
複雜な極東の實體調査のため
リ卿、聯盟本部に打電

【ハルビン十七日發】聯盟調査團のハルビン滯在延期理由は
一、關係國の領事館の在るハルビンにおける調査は資料の收拾に頗る便利
二、各國人雜居のハルビンは內面的に極めて複雜な關係にある
三、從つてこれが調査は複雜且つ本質的に極めて有意義なる資料を收拾し得る
四、ハルビン滯在により豫想外の收穫があると目星をつけてゐる事等に在ると見られてゐるが、リツトン卿は十六日午後聯盟本部に宛て調査團の滿洲國滯在はその特異性に鑑みなほ**一ケ月延期する必要あるを認められ、**且つ複雜微妙な極東の實體を詳細に調査し、根本的に認識するためには少くとも**今秋の聯盟總會開催まで東洋に滯在調査する必要**ある旨を附記し長文の電報を發した

顧維鈞參與員の奇怪な行動
護衛の警官をまいて

【ハルビン特電十八日發】ハルビンに到着後の顧維鈞の行動は益々奇怪を極め、每日散步と稱して外出し身邊保護のため護衛する警官を巧に捲いてタクシーに乘り、姿を消すのが常である、又彼の顧問ドナルド氏の如きは調査團の仕事も殆どそつち除けで飛び步いてゐる、彼等は調査團滯在中、北滿の擾亂を計畫して頻りに暗中飛躍しさしめてゐるが又一方世間の注目を惹くために、人を喰つた芝居を仕組み、一支那人は血相を變へてモデルンホテルの二階に驅け上り、また十六日には傅家甸キリスト敎會秘書と自稱する一アメリカ人がモデルンに來て顧維鈞に會ふのに何故日本人が干涉するかなど、散々どなり散らして行つたり、何れも支那式に脚色された芝居であることは明白だが、かくの如き行動を默認するは全く調査團の聲明を裏切るものである

關東廳七年度の追加、實行兩豫算
松崎關東廳經理課長歸任談

關東廳昭和七年度追加、實行豫算について約七十日、西山財務部長と共に、課長兼秘書課長松崎……日入港のうらる丸で……に先立つて歸任したが……語る
隨分苦勞したよ、……拓務兩省がなかなか……のでさうく……しまつた、既に通信……御承知と思ふが、……豫算は二百六十五萬……內譯は……百名の百三十二萬八……

新規採用

……五百……ち警視三名、警部十……補二十名その他の百……奉天出張所經費九萬……設新京出張所の經費……が四萬一千圓で、……萬一千圓、軍事郵……

歲出を見

……が總額は一千九百十……以降は通常議會に……實行豫算は四月十五……

三百萬圓

……

人事

▲舟木重義氏(淺野物產)　八日入港うらる丸で……
▲大石隆基氏(日本新聞)　同上
▲四條七十郎氏(日本……)　同上
▲吉田初三郎氏(畫家)
▲角野久造氏(福島紡績)　上
▲高岡熊雄氏(北海道帝……)
▲大井清一氏(京都帝大……)

號外發行

李杜軍の本據三姓を廣瀬○團が占據

松浦鎮ではなほ激戰中

【ハルビン特電十八日發】廣瀬○團主力は軍船二隻を先頭に松花江を下り十七日正午李杜軍の本據三姓を占領、敵は殆ど抵抗せず東方に潰走した、又松浦鎮の畠山○隊急援部隊山田○隊一個小隊は松浦鎮南方で呉松林軍千五百と交戰中だが十八日朝には兩軍の距離は五百米に迫つてゐる

【ハルビン十八日發】姫路の廣瀬○團は松花江下流依蘭方面の李杜軍を徹底的に討伐し十七日午前八時頃依蘭縣城（三姓）を占據し○團司令部は同地に入つた

わが軍飛行機で爆撃

【ハルビン特電十八日發】十七日夜に於ける敵の陣形は松浦を維持して退却せず一部は松花江岸に迄現はれハルビンよりの我軍增援部隊の上陸に際しこれを射撃したが直に撃退し十八日朝四時わが主力は松浦に集結を終つた、敵は北方張寄英屯に集結してゐる、午前八時五十分我飛行機○臺は敵の本據を爆撃し敵は退却しつゝある我軍の損害は十七日午後十時四十五分迄の戰鬪にて死傷七名である

犯行の根源を究め軍規を振肅する

海軍の不祥事件處置

【東京十八日發】海軍では不祥事件善後處置に關して連日首腦部會議を開催して愼重に審議中だつたが十八日朝漸く細項一切を決定し大角海相は午前九時半東郷元帥を訪問し三時間半の長きに亘り對策を說明し種々諒解を求めた其の內容次の如し

一、直接犯行に干與した者は勿論その根源をつきとめ軍規の振肅を保持する事

二、軍人に賜りたる勅諭の精神を體し政治に干與する如き態度を極力排擊する事

高飛の用意に旅費を準備

變電所襲擊の一味

【東京十八日發】警視廳搜査課では變電所襲擊一味の徹宵取調を行つたが、一味は本月初め上京し親戚知己の家に泊りその間二週間各變電所に行く道筋や破壞個所の見取圖を作り一同これによつて自分の役割について研究を重ね日常の連絡は靖國神社、日比谷公園、東京、上野各驛で取つてゐた、目的は帝都を暗黑化すると云ふ陰謀で更に當局を驚かしたことは先の○○團の失敗に鑑みいづれも旅費を充分持つて目的敢行の上高飛の用意をなしてゐたことである

手榴彈一個發見押收

【東京十八日發】東京市內外の變電所爆破事件一味の一人○○○○（二）は十七日深更茨城縣特高課に於て逮捕十八日中に警視廳に護送される筈、同人は事件の當日尾久變電所爆破を擔當し事成らずして逃走一時市外荏原郡小山の某所に身を隱したが當局の追手を知り鄕里に歸り○○に立廻つたところを取押へられたものである、更に警視廳は十六日牛込區山吹町で逮捕された○○○○（三）の親友市外野方町四五三○○○○が下宿してゐた東方を十八日朝家宅搜查した結果手榴彈一個を發見押收して引揚げた

看護婦及び產婆試驗合格者

第十二回看護婦試驗及び第十五回產婆試驗に合格せる者は十六日關東廳より發表されたがその結果看護婦は十七名、產婆は十三名にてその氏名左の如し

▲看護婦 世良初子、藤田シズエ、副島ハツ、片淵フチ、井町ヒメ子、豬俣繁子、德丸シヅエ、松久さよゑ、谷口スエ子・細川タス子、谷川ハルノ、野中イシ、小川靜枝、山室チヨ、川原千代子、植松三子、宮林さら子

▲產婆 石角シツ子、上野ミツエ、足達ツヤ子、副島ヌイ、高田ハル、手島ヨシノ、一丸ルイ、安河ヨシ子、久地浦ウキヨ、相川キミコ、日下照、山下フミ、坂口ゆり

池田男歸京

過日來滿した貴族院議員男爵池田長康氏は北滿各地を視察中であつたが東京における不祥事件勃發のため視察を中止して急遽歸國することゝなり十八日出帆のあめりか丸にて離滿した

五常縣城占領の匪賊と交戰擊退

滿洲軍討伐隊の殊勳

十七日午前十一時梨樹縣公安局よりの情報によれば匪賊頭目海龍は部下二千餘名を率ゐて十六日午前四時五常縣城を包圍攻擊して十七日午前十一時占領し城內警備機關の武裝解除した、この報に接した縣長官は縣門に待機中の警備第一旅劉旅長に討伐命令を發した、而して討伐軍は城を挾んで劇しく交戰した結果賊は甚大な損傷を受け十日午前五時三十分敗走した【長春電話】

海の滿洲を科學的調査する

熊田頭四郎氏が來連

滿洲產業調査のため農林省囑託として暫く來滿した熊田頭四郎氏は今回特に滿洲國海岸線に於ける種々の科學的調査のため派遣され十八日入港のうらる丸で來滿したが、今回の調査につき語る

新國家大滿洲國を海から眺めやうと云ふのです、丁度農林省では來る六月四日より五日にかけて臺灣の近海から朝鮮近海までの海洋科學に關して同時刻に各主要海上に七隻の調査船を浮べ綜合的な調査を行ふ豫定になつてゐたのですが、これに滿洲國海岸線附近をも加へることになつたのです滿洲と云へば大陸と云ふ概念に走つて海は殆んど顧みられなかつたのですが、御承知の如く山海關より安東まで割合に複雜な海岸線を有しており、その中には有望な漁撈場たる大きな渤海を抱いてゐるので元來ならばもつと早く充分な調査をしなければならなかつたのです、調査は海流關係、生物の分布、海岸並びに海底の地質調査の三つに大別して行ふことになつてゐますが從來の調査と異り、北緯二十度から四十度へ亘つた廣範な海洋の一齊調査ですから相當變つた結果が生れるだらうと豫想されますし、滿洲國としても將來充分發展の見込みある漁業は勿論、沿岸航路貿易、鹽田等に非常な參考になると考へられます

農業移民視察

高岡博士來る

北海道帝大教授法學、農學博士高岡熊雄氏は十八日うらる丸にて來連したが同氏は船室にて語る

農業並びに植民政策から見た新興國の產業及び移民問題を調査する目的で、嘗つて日露戰役直後、新渡戶博士が滿洲產業を視察し對策を樹てられて以來滿洲產業の開發と北大とは常に密接な關係あり早くから北大卒業生は進んで當地に來て活躍してゐるその狀況も見たいと思ふ【寫眞は高岡博士】

喜劇王打捨り

【東京十七日發】國際觀光局がチヤツプリン一行を一國の國賓なみに歡待し喜劇王を中心に風景映畫を作製して大宣傳をやらうと十七日日光、箱根、湘南、奈良、京都方面のスケジユールを差出し旅行に誘ひ出さうとした所喜劇王は「最近の便船で歸國するから」とその挨拶に觀光局ポカーンとしてゐる

また京大から調査班來る

各科の權威六博士

滿洲國建設以來滿蒙に對して多大の注意を拂ひ既に幾度か權威ある教授を派遣して研究調査を行つてゐる京都帝國大學では更に各科の教授を派遣することゝなり十八日入港のうらる丸で工學博士大井淸一氏、理學博士中村新太郎氏、醫學博士戶田正三氏、農學博士竹崎嘉德氏、同大杉繁氏、理學博士松原厚並びに同校學生主事光島賢正氏の七氏が來連したが一行は兩三日大連遼東ホテルに宿泊し北上して新京を中心に大井博士は土木、中村博士は地質戶田博士は衞生、竹崎博士は作物、大杉博士は農學化學、松原博士は鑛物等各專門方面に就いて約一ケ月間調査をする筈でなほ光島學生主事は卒業生の滿洲國發展策を構するために來滿したものであると【寫眞は一行】

陽光宗宮內省御買上
純無砂搗
漬物
ぬか
一升五錢
甘栗太郎
電話22283・22044番

勅使を御差遣

けふ誄と祭粢料下賜

【東京十八日發】故犬養毅氏の葬儀は明十九日官邸で執行されるので晨き邊では十八日午前十一時天皇陛下勅使、皇后、皇太后兩陛下よりの御使を御差遣あらせられた、なほ十九日の告別式には天皇陛下には再度勅使を、皇后、皇太后兩陛下には御使を御差遣遊ばされるはずである

賜誄

【東京十八日發】故內閣總理大臣正三位勳一等犬養毅氏に賜つた誄左の如し

文章身ヲ興シ言議志ヲ行フ國交ヲ顧念シ善隣ノ長計ヲ抱キ世論ヲ誘導シ立憲ノ本義ヲ扶ク、既ニ世界ノ重寄ヲ擔ヒ屢々輔弼ニ任ジ遂ニ內閣ノ首班ニ列シ益々燮理ニ當ル兇鬪遽ニ至ル軫悼何ゾ勝ム玆ニ侍臣ヲ使シ吊ヲ賜ヒ以テ弔セシム

御使を御差遣勅使は破格の思召で賜つた誄を靈前に供へ祭粢料白縮五匹幣帛を傳達燒香後次で御使禮拜生花一對を賜り燒香せしめられ

施肇基氏が遭難死亡か

汽船フ號の火災事件

【パリー十八日發至急報】アデン來電によれば遭難汽船フイリパール號船客名簿中に前駐英公使施肇基氏の名があり而も救はれたものゝ內に施氏は見當らないので燒死したか溺死したかその安否頗る氣遣はれてゐる（寫眞は施肇基氏）

處女航海中發火した フイリパール號

【パリー十六日發】フランス汽船フイリパール號はアメリカ、ソマリーランドの東北端ガルダフイ岬で火災を起しロシヤ汽船は同船の船客船員を約四百名を救つたと、その後の情報によると船客船員中二百五十五名の安否まだ判明せぬと、同船は橫濱へ向つて處女航海の途にあつたのであるが出發の前日即ち二月二十五日スエズ運河で同船を燒くぞとの脅迫狀が會社に舞込んだ事が有り同船今回の遭難には恐るべき陰謀が有るのではないかとあやしまれてゐる

滿洲國要人の子弟を教育

東京の振武義會に收容計畫

堀内中將が來奉奔走

堀內信水中將は十七日午後一時着列車にて來奉、奉天寺に止宿中であるが來滿の用務は支那事變傷痍軍人後援會のためのほか滿洲國要人達の子弟約三十名を勸誘し日本に連れ歸り福島大將創立の振武義會に收容し今後滿洲國の軍要人物となるべき人材を養成すべき計畫をひつさげこれが實現につき滿洲國要人及び振武義會の委員たる本庄軍司令官に援助諒解を求めるためだ右滿洲國要人子弟は何れも士官學校乃至幼年學校に入學前程度の年齡の男子で、從來振武義會に收容中の支那人生徒で蔣介石、張學良などより派遣留學の者最近全部歸國せるため今後最も密接關係にある滿洲國の子弟を收容し軍事教育以外にも各科の教育を施し理想的人材養成の筈だと【奉天電話】

外科
大森医院
大連市監部通三
電六二二〇

內地で採用した自治指導員

新滿洲國地方自治指導員として東京その他に於て新たに採用された六十九名は十八日午前七時半大連入港のうらる丸にて來滿したが採用の詮衡に當つた滿洲國自治指導部長は語る

今回採用して來た者は何れも滿洲中央行政の根幹をなす人々で約六ケ月間資政局內の指導部に於いて教育を受けた上縣參事として各地に配屬される筈で詮衡の標準は第一に健康、意志の堅固、批判力のよいもの及び人物が確りしてゐるものをと思つたが、こゝに選拔した者は先づ申し分ない者達である、今後もなほ採用する筈だが數ケ月後の事にならう

因に一行は旅順その他を歷訪の上北上する筈であつたが滿洲國政府よりの電報により直に午前九時大連驛發列車で長春に向つた

自動車衝突乘客重傷

けさ聖德街で

十八日午前八時半ごろ市內聖德街三丁目大タク運轉手林基慶（二三）が乘客上海黃浦灘二四滿鐵上海事務所員江間江守氏（三九）を乘せて聖德街一丁目東側十字路を疾走中同聖德街大タク韓行昇（二四）の自動車と正面衝突し車臺を大破して乘客江間氏は右胸部骨折その他瀕死の重傷を負ひ直に附近の赤十字病院に收容された

負傷者江間氏は過般來滿した國際聯盟調査團一行の滿鐵側隨行員で大體その要務を終へて十八日出帆の長春丸にて歸任すべく埠頭に向ふ途中この災禍にあつたものである

滿洲を打診して半澤氏歸る

曩に來滿せる外交時報社長半澤玉城氏は奉天、長春等新興滿洲國の近況を視察してゐたが今回東京の凶變を傳へて十八日午前十時出帆あめりか丸にて八田滿鐵副總裁、松山本社長等多數の見送りを受け急遽歸國の途についたが同氏は語る

今度の事件には全く驚いた、詳しい事は歸京した上でなければ判らぬ、新興國の事は種々調べて來たまだ建設途上にある同國は私が保險屋なら未だ逆も保險にさり難い、然し日本と滿洲國とは單なる保險會社對被保險者の關係に止めて置くべきではなく、先づ保險にさる前にこれに營養を與へ、バラックを鐵筋に建て直してやるべきで、これには日本はあらゆる誠意と力を以て國全體の大きな力で援助しなければならない、なんといつても日本國民全體の熱と力がもつと必要だ、これから歸つてその點を力說したい

と諧謔まじりに現狀を揶揄しつゝ出發した

鄉里へ遺書

市內沙河口黃金町集星館止宿大谷眞造（二）は職をもとめて來連せるが就職口もなく宿賃も滯り困つた揚句この程鄉里友人のもとへ自殺する旨の手紙を送つたのでこの知らせを受けた鄉里の實家では大いに驚き十八日實兄が來連沙河口署に出頭して大谷を引取つた

天氣豫報

十九日 南西の風 曇後晴

滿潮（午前九時十五分・午後九時三十分）

干潮（午前二時四十分・午後三時三十五分）

暴風警戒解除 十八日午後一時南滿洲附近の警戒を解く

けふの小洋相場（正午） 金百圓は一六五圓二〇錢

喜劇王の上陸第一步

憧れの日本へ銀幕の王者チヤーリー・チヤプリンは實兄シドニー夫妻と共に新綠若葉もそよぐフジヤマの國、日本へ十四日午前十時神戶入港の照國丸で全日本フアンの熱誠なる歡迎を受け、こゝに上陸第一步神戶の土を踏んだ【寫眞は照國丸船上からフアンに挨拶するチヤプリン（左夏川靜江）と神戶の菊水樓にて休憩の向つて左より兄シドニー、チヤツプリン、高野秘書】

武門血笑記 (148)

下村悦夫作　布施長春挿畫

大川端（三）

石原町の隠れ家を退助、作樂、照枝の三人が駕籠で出たのは未だ宵の五つ時、途中で割下水に用のあると云ふ退助に別れて、後は作樂と照枝の二人、青山新田へ歸る照枝を作樂が途中まで送つて行く事になつたのである。

駕籠は屋敷町と商店町の間を縫ふて、西へ一走り、間もなくお厩の渡船場から少し川上の大川端へ出る。

と、颯と駕籠の垂に吹きつける川風。

空模様が急に變つたと見えて。

「畜生、厭に空が暗くなりやがつたな」

「川向ふまでもてばいゝが」

と、駈けながら、駕籠屋同志の話。

路は小大名と旗本の控屋敷が並んで、宵の中から灯影一つ見えない片側町。が、一面に墨を流したやうな大川には、ぽつちり／＼屋根船の明りが暗い水の上に浮んで川向ふの諏訪町、駒形川岸あたりの町の灯が、闇の中に朧に霞すんで見える。

と、今しもこの駕籠が、渡場から二三町川上の、最上屋敷の塀手へ掛つた途端、眞暗い河岸の柳の木蔭から、突如。

「待てッ」

と、聲も荒々しく云ひながら、ばら／＼ッと飛び出して、行手を遮つた七八ッの黒い人影。

未だ、宵の口を少し過ぎた許りだと云ふのに、如何に人通りの少い大川端とは云ひながら、意趣か物取りか、いづれにしても大膽不敵な振舞である。

「あっ！」

駕籠屋は、思はず聲を上げて逃げ腰になる。

と、早くも棒鼻に駈け寄つた一人の覆面の武士。

「待たぬかッ」

と、大喝。駕籠屋の鼻の先に、ズバリと突き出した寸伸びの大刀

「脇へ寄つてゐろ、逃げると斬るぞッ」

「ひ、ひえッ」

駕籠屋は生きた空もなく、ガッタリ投げ出すやうに駕籠を下して並木の蔭へ散つて行く。

と、その時、靜かに駕籠の垂を捲くつて出て來た白井作樂。

「何か御用でござりまするか！」

ほの暗い棒鼻の提灯に照らされた覆面、拔刀の一群を、恐れ氣もなく、ぢろりと見ながら、小馬鹿にした程、落附き拂つた口調である。

「何ッ」

「此奴ッ」

と、色めき立つ覆面の一群、いづれも相應の身分らしい武士姿である。

が、その時、先に立つた一人の武士は。

「方々、お靜かに」

と、仲間の者を制して置いて、作樂の方を屹と見乍ら。

「おゝ、白井氏、暫くぢや、躬の聲を忘れたか」

覆面の蔭で嘲るやうな聲である

「おう、貴殿は郡谷？」

作樂の聲も思はず氣色ばむ。

「いかにも郡谷ぢや、白井氏、我等は今宵、大にしては公儀のお爲め、小には主殿一個の武士道から貴公方兩人の命を、申うけんと、先程から御待ちしてゐた」

と、言葉を切つて、一瞬、ぢつと作樂の面を見てゐたが、不意にぱつと飛び下つて。

「拔け！問答無益！」

ぴたりと手に持つた大兼光の一刀を、青眼に構へた。

と、見るより。

「それッ」

と、小鳥のやうに、一時に颯と飛び立つた覆面の一群、見る見る半圓を描いて、作樂と後の駕籠をおつとり圍む。

滿電々鐵課 巡回映畫 來る廿日から

滿電電鐵課恒例の沿線巡回映畫は愈々來る廿日夜の瓦房店を振出しに左の日程で沿線各地を巡回する

チヤプリンと同船して歸る 藤原秋子夫人と義江第二世

今は藤原義江氏夫人秋子さん……い生活をする裡に産れた……した【寫眞は出迎の夏川……】

有料試寫會「暁の市街戰」

常盤座では月形龍之介第二回……ルトーキー「暁の市街戰」……に先立ち十九日の初日一日……夜二回グランド、プレミヤ……試寫會）を開催、料金は特……の三十錢で前寫しにはコリ……ムアーの正喜劇……映すると

◇◇暁の市街戰◇◇

……活に先んじたPLC式の……ある【常盤座上映】

細君解放記 日活現代劇作品 帝國館上映

……た寺尾幸夫の小説である。ストオリイは或る外國會社に勤務してゐる柴山（田村道美）が新婚生活に倦きて美しい妻（市川春代）と協議して一時夫妻別れして妻は獨身だと稱し職業戰線へ踏み出し、妻は兜町の山田株式店に女秘書として就職するが女の美貌は忽ち周圍のあらゆる異性を桃色にチヤームし店主の山田（村田宏壽）や美澤（谷幹一）黒川（杉山昌三九）らの間に戀愛爭鬪が始り、一方柴山は同じ會社に勤めてゐる小川麗子（星玲子）に戀されて のつぴきならぬ事となり、妻も亦、黒川に迫られて悲鳴をあげる、その間山田を日那にする藝妓琴龍（上村節子）との間にごた／＼が埋つたり、賑やかな戀愛戰が展開された末 黒川と麗子が結ばれるのを始め、一時に四組の夫妻が出……

パテー五月例會

大連パテー倶樂部では來る……午後七時から市内山縣通……二階大連學支店樓上で五月……開き會員作品「お花見」を……その他會員の新作品を紹介……下山氏から……

頭の瘋は少女を低脳にさす

細君解放記

日活帝國館

珍客江戸征伐

十九日公開

市川春代第一回主演映畫

細君解放記

鍊 吟子、田村 道美
星 玲子、谷 幹一
村田 宏壽、杉山昌三九
助演

一九三二年のフーピー市川春代は本年度に入つて本映畫と同じく長倉祐孝監督の手で「笑つちやいやよ」の如き傑作喜劇を發表した新進女優中のAで、其のすんなりと延びた肉線の柔軟さと、未だ何處かに稚氣の拔け切らぬコケティッシュさは新鮮を崇ぶ映畫大衆を壓倒的に魅了し盡し入江たか子無き後の日活女優の王座を占めんとする第一人者であります。而して本篇は讀賣新聞連載の寺尾幸夫氏の名作を如月敏脚色し長倉祐孝メガフォンを取り、同嬢第一回主演になる特作品であります。

三桝豐、常盤操子、山本禮三郎共演 新しいモダーンな時代劇、三桝豐、常盤操子の喜劇的天分が如何に豐かであるか？山本禮三郎に至つては周知の事。

細君解放記主題歌レコード
貴夫次第で笑つて泣いて
好いて好かれて
ビクターレコード五二三〇〇號

戰雲三日月黨

お馴染の山中鹿之助を中心に新解釋で戰國時代の裏面史を描く大名篇

河津清三郎 主演　總出演渡邊新太郎

古賀聯隊長

錦西の戰に身命を賭して聯隊旗を守護る古賀大佐の映畫化

松本泰輔・瀬良章太郎主演

十九日●廿日 二日間限り…

特別上映「貝殼一平」二篇併映　電二〇〇〇

大日活

野一色電氣療法

適應症
神經痛　脊髓癆　月經不順　無月經
月經困難　關節炎　脊柱カリエス
小兒麻痺　遺尿症　肺結核　其他

西公園町五五　常盤小學校前　小笠原治療院　電話五八二四番

俄然検閲の厄に逢ひ保留されしも問題の映畫！忽ち解禁されるや嵐の如き讃辭をこの映畫に集まる！本格的全發聲版

暁の市街戰

月形龍之介主演：：本邦最初の革新時代劇オールトーキー

東京に於ては三週間の續映關西地方目下封切大好評！どなたが御覽になつても面白く樂しめる純日本製の發聲畫

暁の市街戰
有料試寫會
グランド・プレミヤ
十九日一日限り
晝夜二回 晝二時より・夜七時半より
廿日より堂々公開…
觀覽料金特に半額 三十錢
明治公園連鎖館 常盤座

映樂館
十九日より堂々公開
ビーブ・ダニエルス主演
マルタの鷹
監督ロイ・デル・ルース氏
[illegible]
戀の花園
今週はワーナー週間ですそして料金は四十錢

中央館
●本日の名番組
元祿女
村上浪六氏原作　市川右太衛門共演　大江美智子
花の如き美女と豪傑の熱血兒を織つて描く痛快なる劍戟詩
●三二年型 戀愛武士道
伊達里子・江川宇禮雄　新井淳子・鹿島俊策共演

十九日より特別番組
緑の五月水邊の興趣に勝る名畫の双立陣

世界映畫の最高水準を示す赤露最初の音畫劇新しい社會の息吹

人生案内

野山をぶち拔いて一直線に敷かれた鐵路六ケ月の涙ぐましい努力が報はれたその嬉びの朝勞働少年の完成の歡呼の聲を充たした最初の列車が冷い屍をのせて町に着くこれは浮浪兒救濟の尊い血記録

之れ季節唯一の壓卷なり之を缺いて卿等近代映畫を語る資格なし

鼠小僧次郎吉

原作 大佛次郎　監督 衣笠貞之助　林長二郎 一人二役主演

初戀と與太者

新人野村浩將ものす本格ファース見參
磯野秋雄●若水照子●高尾光子●共演
前作を凌駕する事數倍笑殺軍の出陣だナンセンスの氾濫だ
今週は晝夜三回興行入替なし

中央映畫館

前内閣總理大臣 犬養毅閣下追悼會
日時 昭和七年五月十九日午後二時
場所 常安寺
市民多數參拜ありたし
發起人
大連民政署長 竹内德亥
大連市長 小川順之助
滿鐵總裁伯爵 内田康哉
大連商工會議所會頭 村井啓太郎
岡山縣人會 小野實雄

常盤座
有料試寫會
暁の市街戰
月形龍之介第二回主演全部發聲革新時代映畫
グランド●プレミヤ
●十九日一日限り晝夜二回●
觀覽料金特に半額 三十錢
廿日より堂々公開●

大日活
倒幕宣戰の朝
●風雲の彼方●
愛に餓ゆる街
十六日より三日間限り

十錢

帝國館
十六日より三日間 ミスター・ニッポン大會 廿錢開放

細君解放記
次週十九日より公開

十八日より公開●階下二十錢開放
國定忠次の遺兒
幸福者
葵の五郎藏

背後地の經濟事情（一）

邦商の進出は尚早

洮南を中心とする一帶の現狀

大連輸組理事　霍田忠雄

霍田大連輸組理事は既報の如く四平街、洮南、チチハル、ハルビン、敦化、吉林、長春、錦州溝帮子等事變後の經濟狀況を約二週間餘に亘つて詳細調査を遂げて歸連したが以下はその視察記で氏の諒解を得て發表する、一般のため得難き參考材料となるであらう

聊かながら參考の資とされたい

洮南

一、槪況　洮南は奉天省の管下に在り張海鵬の根據地であり、蒙古との貿易を主とする新興都市であつて、四平街、チチハル間の中間に位し將來益々發展すべき情勢に在る、人口約五萬と稱せられ内日本人は僅か一百名内外、滿洲國の建國後邦人の來り住するもの陸續として絕へないといふ、現在普通商店としては先月開業の滿鐵の貿易館と四平街商品陳列所があるのみである行政は省の管轄下に在るも張海鵬の勢力今猶ほ之を拔くことはできない混沌たる狀態にあり、邦人指導員佐藤虎雄氏一名ありて全般行政の指導に當つてゐるが未だ秩序立たず、職務の範圍漠然として何等要領を得ない有樣である

奧地は今尙ほ戰時狀態を呈し大連とは全く事の趣きを異にしてゐる、到る所我が忠勇なる軍隊が駐在し市中の要所は勿論のこと如何なる小驛と雖も武裝せる步哨が土囊を積んだ中に着劍して通行者を監視してゐる、また數人自警團を組織して市中其他を巡回しその間に憲兵、巡査、支那側巡査が往來して警戒に當り怪しきものは誰何嚴重取調べるといふ狀態で全く戰地に在るやうな感がする、從つてその商取引等も全く必要品丈の取引であつて何等積極的な信用取引は行はれてゐない、殊に舊軍閥系統の所謂政商は拘引されるか逃亡するかして現在誰も居ない現狀であつてかくの如き連中は多くは巨商でありまた政商でなくとも匪賊の被害を恐れて避難してゐるがために市中目貫の場所に空店舖が各所に存じ視察者の目を惹いてゐる、行政は殆ど軍政狀下にある

現在邦人の商賣はかゝる情勢であるから軍隊を目標とした所謂軍隊相手のものゝみにて例へば料理屋、飲食店、宿屋等が發展して居り、これに附隨して雜貨店、寫眞屋、建築業、洗濯屋、理髮業者等が主たるものであつて支那側を顧客とするといふことは從來からの滿鐵助成の貿易館を除いては殆んど絕無といつても差支へない現狀である、然し乍らかゝる情勢下にあつても視察者のためには何等不便を感じない、苟も邦人の在住する所矢張り日本の通貨が流通するし宿屋も不完全乍らありまた料理屋も旅情を慰するに足るの設備を整へてゐる、たゞ支滿鐵道は設備が行屆いてゐないから不快を感ずる、その點は滿鐵線の有難さを痛切に感ずる

何分にも現在は混沌たる情勢であるから第一に秩序が回復されれば眞の商取引は困難であるが、今日から豫じめ實地を檢分して將來の計畫に資するといふことは最も必要ではないかと思ふ、以下支那鐵道沿線主要都市の現狀を述べ以て一

二、交通の狀況　四洮線、四平街・洮南間、三一二粁。洮昂線、洮南—昂々溪間二二〇粁。洮索線、洮安（別名白城子）—攘遠鎭間、八二粁。齊克線、昂々溪—克山線、三粁以上は洮南を中心とした鐵道網の現況であるがかく鐵道網は洮南を中心に開け交通の要衝に當つてゐる

三、金融　從來東三省官銀號、交通銀行、邊業銀行があつたが事變以來引揚げ現在金融機關に缺けてゐる、市中有力商人はそのため私帖を發行し決濟してゐるが現在鄕軒ありて商務會の證明を受けて流通してゐる、現在主として奉票が流通してゐるが、その他各種の紙幣も流通してゐる

四、稅金、關稅　事變前迄は銷場稅を課してゐたが目下は有耶無耶の狀態である、日本人には何等課稅してゐない

五、取引狀況　現金取引は主としてサイド付は殆んど無く殊に邦商對華商の取引は總て現金取引である

六、商品輸入經路　從來運賃の關係上打通線經由にて天津方面より輸入せられてゐたが現在は滿鐵線經由のものが多い、輸出入高は年額一千萬圓乃至一千五百萬圓と稱せられてゐるが統計の依るべきものなく正確を期し得ない

七、商品の普及狀況及競爭品　洮南は排日熱濃厚であつたため日本品の普及進出甚だ困難なりしためチチハルの如く普及を見てゐない、尙競爭品の如きも支那土產品に過ぎない現狀である、尙消費組合及軍隊酒保の物品を市中に販賣してゐるが大したものではない

八、結論　槪況は以上の如くであるが、未だ邦商が直接進出することは此の現狀を以てしては不可能であり時期尙早の感なきを得ない、最も有效な方法として考へられるのは蒙古王族と甘く連絡してこちらの雜貨と引換に彼地の毛皮をはじめ各種の蒙古特產品を手に入れる所謂物々交換か、隊商團を編成し以て華商に深く喰入つて行くといふことである

株市場けふ開市　東新十圓安

地場株一圓半安

臨時休會中の内地株式市場は十八日前場から一齊に蓋明けをしたが北濱市場の定期は大株四圓三十錢安、大新五圓五十錢安、鐘紡六圓四十錢安、鐘新五圓六十錢安に寄り引は諸株共一、二圓高に引締り

東京短期の東新は一氣に十一圓五十錢安の百四十一圓十錢と下放れたが引際三圓高の百四十四圓臺に引戾し、定期の五品、新豆はいづれも二圓擗み安の十九圓臺と休會中の間氣配より稍小康商狀を入れたので當市地滿株もさしたる慘落をみず五品、新豆共一圓五、六十錢安の十八圓臺、錢鈔は二圓安の二十二圓臺と落着き商狀を呈した

長期株は　槪して穩健

【東京十八日發】短期市場は主力株崩落したが雜株下げしぶりと共に長期株は槪して穩健、一部には却て突ッ込み買ひに買ひあさらんとする風勢を呈する有樣で鐘紡親三圓二十錢安、新株二圓七十錢安郵船一圓九十錢安、富士紡一圓十錢安、日清紡一圓安、滿鐵二圓三十錢安、東拓一圓六十錢安

鈔票氣迷濃厚

今朝鈔票材料は日米二回に亘り十六分の三安を入れたのに對し、米日五十仙高、上海標金强保合、海外銀塊區々と逆行材料を傳へ、多少氣迷ひを免れぬとはいへ大體において强人氣を豫想されてゐたが東電が聯立擧國一致內閣出現豫想を報ずるに及び、若し右豫想が實現せば爲替安定の可能性濃厚との見地よりドテン賣込み相當行はれ當市相場緩んだ、而して相場の動きは大したこともなく小巾浮動の域を脫しなかつたが場面並に引跡氣配とも氣迷ひ濃厚なるものがある

米日爲替反撥

【ニューヨーク十七日發】昨日の東京事件で十二仙方暴落の米日爲替は本日稍反撥結局前日より三十八錢高三十一弗六十八仙で大引際氣配落付を示した

郵便貯金決算

關東廳遞信局では貯金課員總がゝりで六年度分の郵便貯金年度決算を急ぎつゝあつたが今回漸く完成した、その結果によれば預け入員は二十九萬四千五百十八人で年度末現在預金額は二千九百十六萬餘圓である、またこれに對する之が利子總額は百九萬圓餘であると

大連卸賣物價

大連商議調査

大連に於ける四月中の卸賣物價は大連商工會議所調査に依れば調査品目七十八種中前月に比し騰貴せるもの三種、低落せるもの四十一種、保合のもの三十四種にして平均四分弱の低落である、之れを前年同月に比すれば七分二厘の騰貴なるも、同所基準昭和五年一月に較ぶれば指數八一、〇を示し一割九分の低落である、卽ち前月に比し騰落を示せるものは左の通りである

▲騰貴　澤庵（東京）牛乳、苛性曹達

▲低落　日米（滿洲特等同一等）大豆、小豆、高粱、粟、麥粉（外國粉、日本粉）馬鈴薯、砂糖（YP及びYRO級）醬油（內地物）茶、鰹節、干瓢、椎茸、筍、鷄肉、ハム、煉乳、鷄卵、鮮魚（カレイ）鹽鮭、綿糸、綿布、晒木綿、モスリン、ネル、蒲團綿煉瓦、セメント瓦、丸鐵、亞鉛引平板、銅塊、洋釘、疊表、木炭、石油、麻袋、豆油、豆粕

▲保合　白米（朝鮮特等）押麥、味噌、醬油（地物）食鹽、清酒（內地、地物）麥酒、煙草（朝日）梅干、澤庵（地物）昆布、牛肉、豚肉、羅紗、木綿糸、毛糸、セメント、石炭、板硝子、木材（紅松、白松）銑鐵、塗料、石炭、コークス、薪、ガソリン、燒酎酒精、石炭酸、半紙、塵紙、洋紙

更に類別に依りこれを示せば左の如し

類別	前月比	前年同月比
穀萃及蔬菜類（十一種）	九二、八	一二三、九
調味及嗜好品（十二種）	九六、二	九九、五
雜食料品（七種）	九六、四	一〇〇、二
肉類及魚類（九種）	九五、三	一一五、二
衣料品（九種）	九四、二	一〇一、四
建築材料（十四種）	九七、四	一〇三、七
燃料（七種）	九九、〇	一〇三、一
雜品（九種）	九七、七	一〇九、〇
總平均	九六、〇	一〇七、二

鮮銀券大收縮

鮮銀券發行高は十四日遂に七千萬圓の大關門を割つたが之れを前年同日に比すれば三百三十萬圓の大收縮を示し商取引の不振を如實に物語つてゐる

靑物乾燥貯藏法

發明された新方法

野菜や果實の新らしい乾燥貯藏法が最近發明されたが發明者は長野縣伊那郡松尾村の竹村順一氏でその方法の一部を特許局に出願中の處去る十三日附を以て許可されたがこの方法は野菜類を一度煮熟し又は煮熟しなくても一旦凍結させて野菜の嫌忌すべき臭味を除去し後に結氷を解いて乾燥させその前後或は乾燥中に重炭酸アルカリー又は炭酸アルカリー及びアンモニヤ若しくは同効のアルカリー性物質の稀釋水溶液を浸潤包孕せしめ乾燥に由る組織の堅硬化を阻止して使用する際煮熟後膨軟化せしめれば淡白なる新鮮味を充分に發揮して從來の乾燥貯藏法と全く異り野菜果實類のそのまゝの味を保たしめてその他の味付けも非常に容易である點がこの方法の特徵で同種の藥品を使用乾燥する事は特許になつてゐるがこの方法の普及は農家は勿論一般需要者にも一つの福音であらうと相當期待してゐる

滿洲中央銀行の準備金相當豐富

西正金支店長歸連談

西正金、武安鮮銀各支店長は滿洲中央銀行の招電により十四日朝赴長、滿洲中央銀行新副總裁、山成喬六氏と中央銀行開業に伴ふ各重要案件につき協議を遂げて、西支店長は十六日夜歸連、武安支店長はハルビン視察後二十日頃歸連の豫定であるが、西正金支店長は往訪の記者に左の如く語る

大した用事ではありません、今回新副總裁が滿洲に最も關係深き鮮銀、正金の支店長と今までの經過と現狀を話し、協議したいからとの話があつたからです、中央銀行も既に新聞紙にも發表されてゐる通り開業準備着々進行し、銀行條例、定款その他も既に確定し近日開業の運びとなつてゐる、總裁に誰がなるか、內地の新聞では恭親王のやうに書いてゐる、未だ確定してゐない、理事も未だ決定せず、これら人事問題も近く確定發表の運びとならう、廿日開業とも傳へられてゐるが、さう急にも行くまい、長春に本行を、チチハル、ハルビン、吉林、奉天の各地に分行を置くこととなつてなり、東三省官銀號、邊業銀行をその儘看板を塗換へて開店する手筈が整つて居る

準備金　としては例の二千萬圓の借款をはじめ銀行預金、キヤツシユ等も相當豐富にあり、銀に換算して一億五千萬圓以上に上つてなり、新貨幣のグレーンも偶然乍ら現大洋に一致してゐるから漸次現大洋、その他從來流通の各紙幣との間に一定の比率を設けて交換し以て一般的に流通せしめることゝなつてゐるからその通貨統制の宜しき限り、卽ち從來の如き濫發をやらない限り、新紙幣の信用も漸次確固たるものとなつて來やう、尙從來官銀號でやつてゐた特產の取引等はその附隨業務として商業部でやることになつてゐる

滿洲木材同業組合聯合會

滿洲木材同業組合聯合會は十七日午後二時より奉天商議會議室において開催されたが奉天、安東、大連、吉林、長春の五大議員列席、滿洲輸出木材關稅改正請願の件、鐵道運賃引下げ請願の件ほか全部十四件を決議した、近く決議文を中央要路外關係方面に陳情の筈【奉天電話】

經濟調査機關聯合會一行

日本銀行調査役竹澤正武氏を團長とする全國經濟調査機關聯合會一行二十名は十七日午後三時半大連取引所に小林所長を訪問、滿洲における各取引所事情及滿洲農產物の槪況につき時餘に亘つて懇談する所があつた、尙大連取引所における取引の實情については更に廿日頃具體的に調査する筈であると

大連建築狀況

關東廳土木課大連出張所管內における四月中の建築狀況は許可數八十六件百二十七棟、坪數二千九百三十坪、工費總算三十四萬七千二百四十九圓にして竣工は七件二棟二百四十二坪二萬四千五百圓であつた、これを前年同月に比ぶれば許可において十二件九棟千九十一坪十三萬八千九百三十一圓を減少竣工も二件三百四十一坪、七萬

滿鐵旅客規定近く改正

貨物規定には及ばない

連運會議から歸つて　滿鐵關主任談

五月十、十一の兩日東京で開かれた第七回連絡運輸協議會に出席中であつた滿鐵聯運課第三係主任關弘氏は十八日入港のうらる丸で歸連したが語る

今度の會議は來る八月一日から實施される鐵道省旅客、貨物輸送規則並びに取扱細則の改正案についての

協議に　費され大體鐵道省の原案通り通過した、鐵道省の現在の輸送規則や取扱細則は大正九年の好況時代に改正されたまゝでその後殆んど改正を見ず、從つて今度は大部分改正されることゝなつた、何分大正九年の時は好況時代で兎に角敏速多量に運べることをモットーとして改正されたものであるが現在は時代が全く一變し鐵道營業もサービス第一主義となつたので荷主や旅客には非常に有利に改正されてゐる、從つて滿鐵としても當然この影響を受けるわけで旅客規定などは從來鐵道省の規定を標準として各連絡扱鐵道ともこれに步調を合せて來てゐるから

滿鐵も　鐵道省の改正主旨に則つて八月一日から規定改正をすることになつてゐる、然し貨物は從來共各地方別的に規定されて來てゐるものであるから滿鐵の貨物規定は何等このために改正をする必要はない

ドイツにおける爲替管理の實例

管理の方法と實績

（下）不安と不便

昨夏ドイツで爲替管理を實施した當時には、國民に非常な不安と不便さを與へた。卽ちマルク價が又もや大戰直後の如く暴落するのでないかと言ふ不安と、國民經濟生活が政府役人の考へてゐる如く斯く單純なものでなく爲替取締により蒙る不便は甚大なものがあつた。

ドイツの爲替制限は大統領緊急命令を以て制定されたのであるがこの公布と同時に諸銀行はその預金者に對してライヒスバンクの命を受け外國爲替等を所持するものは一週間內に屆出でる樣通告した。屆出を要する所持品は次の如きもので、その金額が規定額を超過した場合である。

一、外國の金貨、銀行券、紙幣、小切手

二、外貨による銀行預金及び爲替

三、外國有價證券

四、金地金、金貨、其他純金を含む金屬

外國へ避難旅行

右の樣な申告要求を受けるさ、一般國民は一は氣味が惡く思ふのみならず、又實際問題として必要上から持つてゐる外國爲替や通貨を取上げられる心配があるので、却て銀行から引出し外國銀行へ預け換へるとか、或は私かに外國へ持出すとか言ふ結果になる。少額の外貨類を持つてゐるものは、この制限令により非常な不便を蒙り巨額の外貨を所有してゐる者は何等かの方法を講じて、資金の逃避を計る。何十萬或は何百萬と言ふ大金を身に着けて安全な外國へ旅行する者も出て來る。ドイツではこんな事も慮つて外國への旅行者に對し百マルクの手數料を課したりしたが、大きな逃避者を取締るには效果が甚だ薄い。金持達の中には銀行預金を引出してスイス、フランス、オランダイギリス等へ秘密に出かけた者があることを屢々聞いてゐる。

尙爲替取締局が制限以上の外貨類所持を許可するのは「國民經濟上必要」と認めたる場合に限られてゐる。

實際の取締困難

ドイツは昨年以來每月二億或は三億マルクと言ふ巨額の輸出超過を示してゐるから、右の樣な適當な方法で取締れば、中央銀行の手持外國爲替や金準備は增加すべき筈である。何故ならば昨年七月以來は賠償金の支拂を中止してゐるし、且つ民間の利子支拂も貿易出超額よりは遙かに少いからである然るに、ライヒスバンクの週報を見ると、外國爲替や金準備は增えるどころか、反對に減少を示してゐる。之は輸出業者が輸出代價を受取つても、必ずしも國內へこの金を持込まぬのと、多少乍らも海外への資本逃避が引續いて行はれてゐるものと考へねばならない。

ライヒスバンク

（單位百萬マルク）

	金準備	外國爲替
一九三一年七月七日	一、四二二	三七一
八月同	一、三六五	三〇七
九月同	一、三七一	四〇〇
十月同	一、二二九	一四二
十一月同	一、一〇一	一六一
十二月同	一、〇〇五	一七〇
一九三二年一月同	九七九	一六二
二月同	九二八	一四七
三月同	八八〇	一五六
四月同	八七九	一四二
五月同	八五一	一三三

爲替相場の公定

ドイツでは爲替取締の實行以來市中に於ける爲替取引を禁止し、爲替取組は總てライヒスバンクを通じてのみ行ひ得ることゝした。從つてライヒスバンクは每日午後一時頃諸外國向の爲替相場を發表し、之を公定相場と稱し、翌日新しい相場が發表されるまでは外國市場に於ける騰落に拘らず、この公定相場で取組みが行はれる。而して市中の銀行や兩替商は絕對にマルク貨幣と外國貨幣との交換を禁示されてゐる。

尙ドイツの爲替取締局は經濟大臣之を管掌し、その取締方針は大藏大臣並に食糧及び農業大臣と協議の上決定する。但し實際の事務は各州における稅務局が之を掌つてゐる。（ベルリン發）＝なはり＝

萬塵

◇…久しい間在滿邦人の待望して居た滿洲に於ける四頭政治の統一に就いて統制機關實現の氣運が釀成されんとして居る。

◇…若し傳へられるが如き滿洲統治機關の統一が實現したら、その後に來るべきものは經濟機構の統制であればならない。

◇…經濟機構の建直しに當つて先づ第一になさるべきものは金融機關の統制と取引所制度の統一であらう。

◇…變態的な官營と民營を併置して滿洲財界に波瀾を捲起し抗爭を招致して衰頹すべき問題である。

◇…大連には官營と民營との三市場が相對立して互に抗爭を事とし幾度となく不祥事件を招來した過去の事實は果し何を物語るであらうか。

◇…滿鐵沿線には市場の維持と振興策に惱んであがきつゝある取引所がある。

◇…同胞墻にせめげば外侮を招く因となり鷸蚌の爭ひは畢竟漁夫の利するところとなる。

◇…小異を捨て大同に就き過去の行掛りを捨て各市場關係者が協力し力強い統一ある市場を形成することこそ刻下の急務と云ふべきである。

手形交換高（十八日）

金　九〇枚　三七一、六八圓

銀　三五枚　三一、三八、六二圓

埠頭在庫貨物

5月12日　（單位噸）

品目		本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆	混保	262,896.2	165,763.8
	非混保		
	白眉豆	8,213.1	
	青豆	2,245.6	
	合計	373,354.9	165,763.8
小豆		5,926.6	10,600.9
吉豆		1,073.4	1,521.3
高粱		55,379.5	22,121.0
包米		2,086.6	2,154.6
大米		2,070.2	974.3
小米		516.7	451.9
[illegible]子		18.1	
[illegible]麥		305.9	768.7
之麻		435.6	76.7
大麻子		552.4	23.0
小麻子		2,305.7	576.1
蘇子		3,044.1	2,234.2
落花生		3,446.7	7,734.8
雜穀		1,148.1	1,933.7
豆粕		115,520.5	36,091.4
雜粕		770.4	1,691.7
獸骨		163.8	145.7
豆油		2,348.8	4,441.8
其他ノ油類			
麥粉		7,148.9	4,505.8
燒酎		3.0	
セメント		671.3	3,164.1
[illegible]子		3,350.2	3,111.5

市況（十七日）

特產　買氣ありて大豆强調

今朝の定期は大豆は南支、輸出の買氣で强調を辿り豆粕も買ありて堅調を示し豆油は保合、高粱は强弱區々を入れた

錢鈔　材料區々當市保合

株式　東新十圓安　五品一圓五六安

定期喰合高（十七日）

現物前場

上海爲替情報

綿糸軟弱

滿鐵株軟弱

鮮銀帳尻

奧地市況

大連埠頭着高

各地特產發送高